

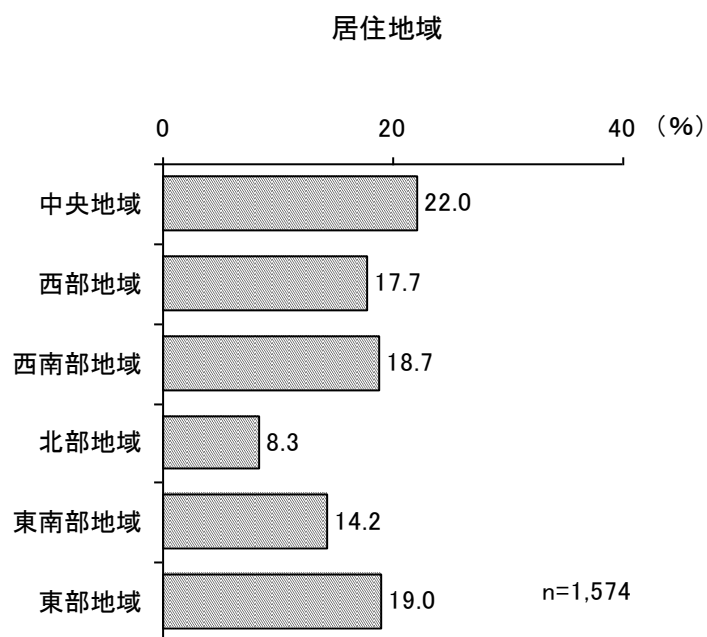
IV. 調查結果

Ⅳ．調査結果

１．回答者の属性

（１）居住地域

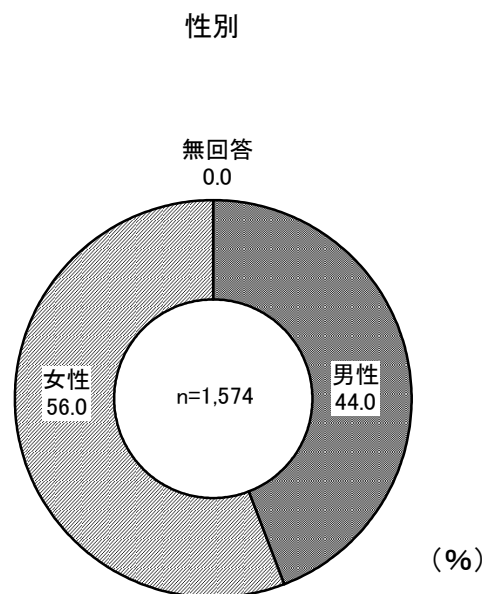
居住地域について		(n=1,574)	配布比率(参考)
1	中央地域	22.0%	22.2%
2	西部地域	17.7%	17.8%
3	西南部地域	18.7%	18.3%
4	北部地域	8.3%	8.4%
5	東南部地域	14.2%	14.2%
6	東部地域	19.0%	19.0%



居住地域別の有効回収比率は、地域別の調査対象人口比に対応させた配布比とほぼ一致しているため、八王子市内全域の状況を概ね把握できている。

(2) 性別

問1 あなた（あて名のご本人）は男性ですか、女性ですか。【どちらかに○】		(n=1,574)
1	男性	44.0%
2	女性	56.0%
	無回答	0.0%



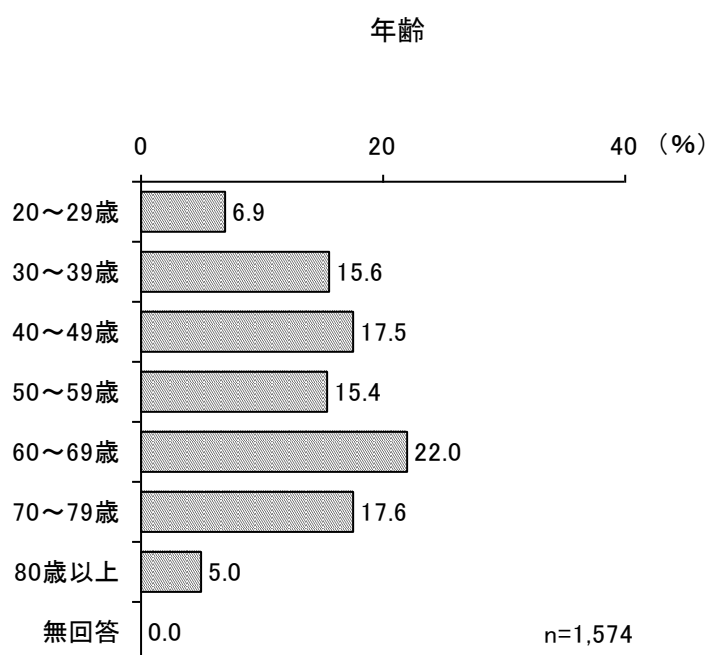
性別は、「男性」（44.0%）が4割台半ば近く、「女性」（56.0%）が5割台半ばを超えている。

(3) 年齢

問2 あなたは現在何歳ですか。【ひとつだけ○】

(n=1,574)

1	20～29 歳	6.9%
2	30～39 歳	15.6%
3	40～49 歳	17.5%
4	50～59 歳	15.4%
5	60～69 歳	22.0%
6	70～79 歳	17.6%
7	80 歳以上	5.0%
	無回答	0.0%

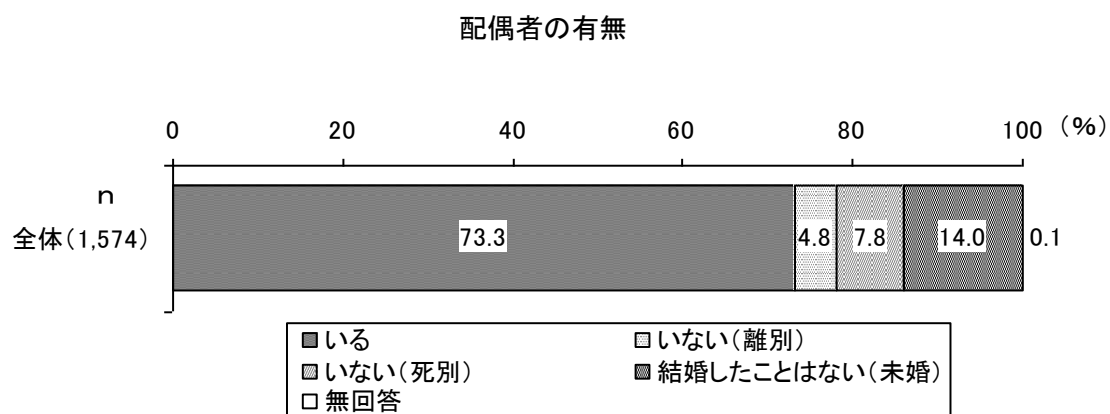


もっとも多い年齢層は「60～69 歳」(22.0%) の 2 割強である。次いで「70～79 歳」(17.6%) 「40～49 歳」(17.5%) となっている。

《20～39 歳》(22.5%) が 2 割強、《40～59 歳》(32.9%) が 3 割強、《60 歳以上》(44.6%) が 4 割台半ば近くとなっている。

(4) 配偶者の有無

問3 現在あなたに配偶者（夫または妻）はいらっしゃいますか（事実婚も含みます）。	
【ひとつだけ○】	
	(n=1,574)
1 いる	73.3%
2 いない（離別）	4.8%
3 いない（死別）	7.8%
4 結婚したことはない（未婚）	14.0%
無回答	0.1%



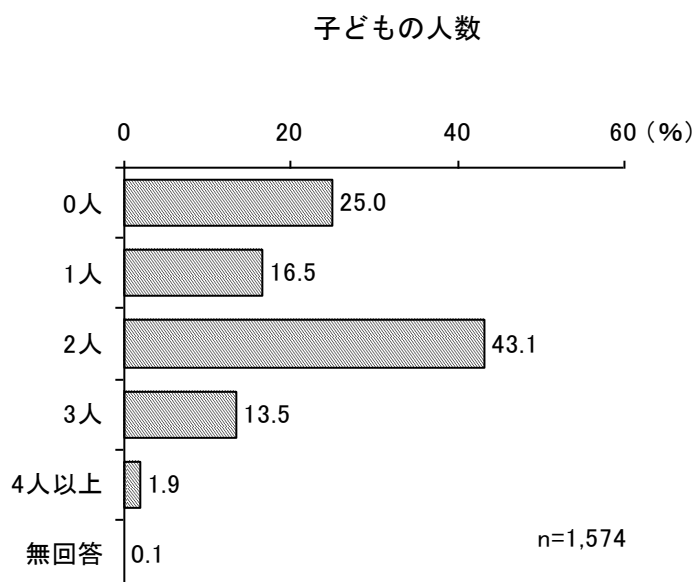
配偶者の有無をみると、「いる」(73.3%)が7割台半ば近く、「結婚したことはない（未婚）」(14.0%)が1割台半ば近く、「いない（離別）」(4.8%)と「いない（死別）」(7.8%)をあわせた割合(12.6%)が1割強となっている。

性別にみると、女性は「いない（死別）」(女性11.5%、男性3.0%)の割合が多い。

年齢別では、20～29歳は「結婚したことはない（未婚）」(81.5%)が8割強を占める。80歳以上は「いない（死別）」(40.5%)が約4割を占める。

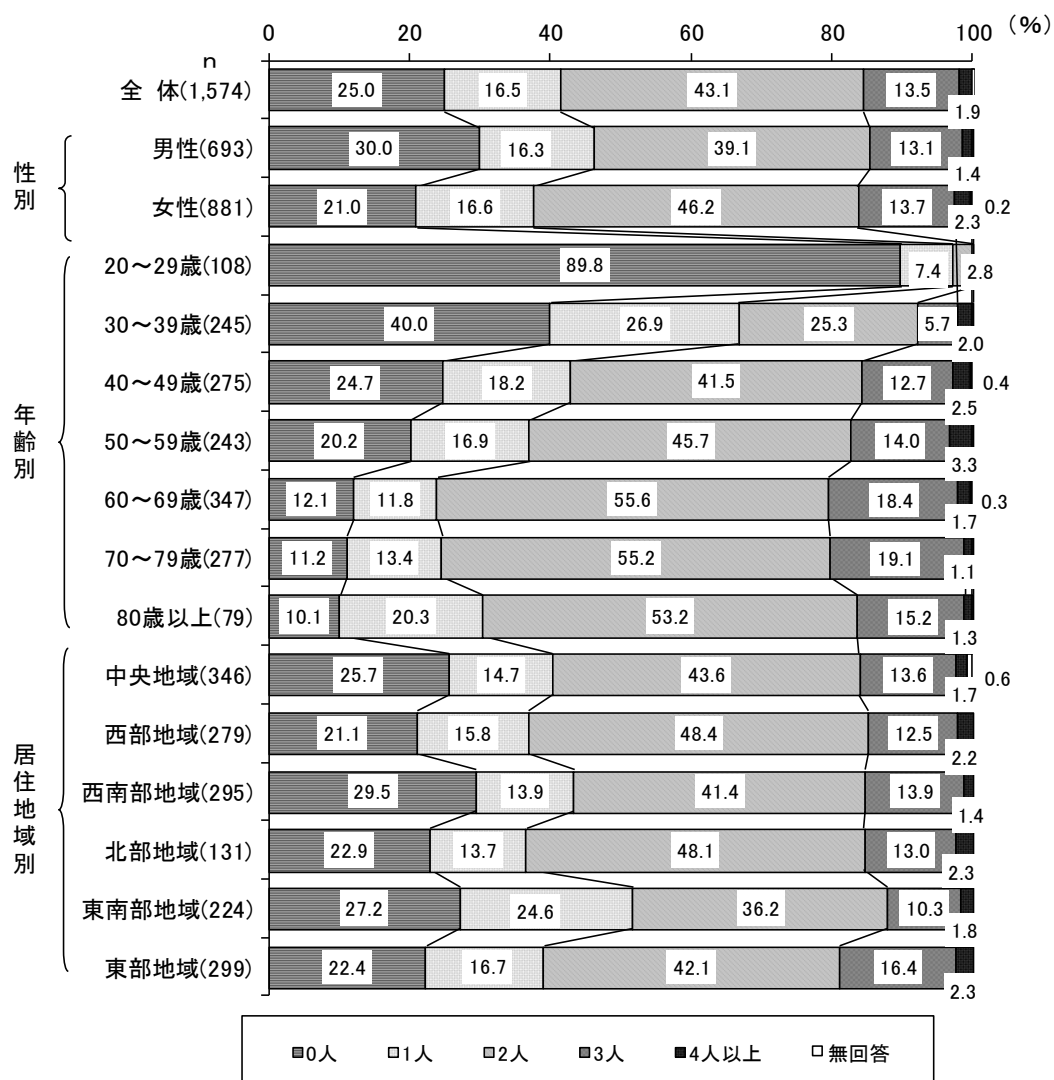
(5) 子どもの人数

問4 お子さんは何人いらっしゃいますか。【人数を記入】			(n=1,574)
1	0人		25.0%
2	1人		16.5%
3	2人		43.1%
4	3人		13.5%
5	4人以上		1.9%
	無回答		0.1%



同居か別居かにかかわらず、子どもがいる人は、7割台半ば（75.0%）となっている。子どもの人数で多いのは「2人」（43.1%）で、4割台半ば近くを占めている。

子どもの人数
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別にみると、男性は、女性と比べて「子どもが0人」（男性 30.0%、女性 21.0%）がやや多くなっている。

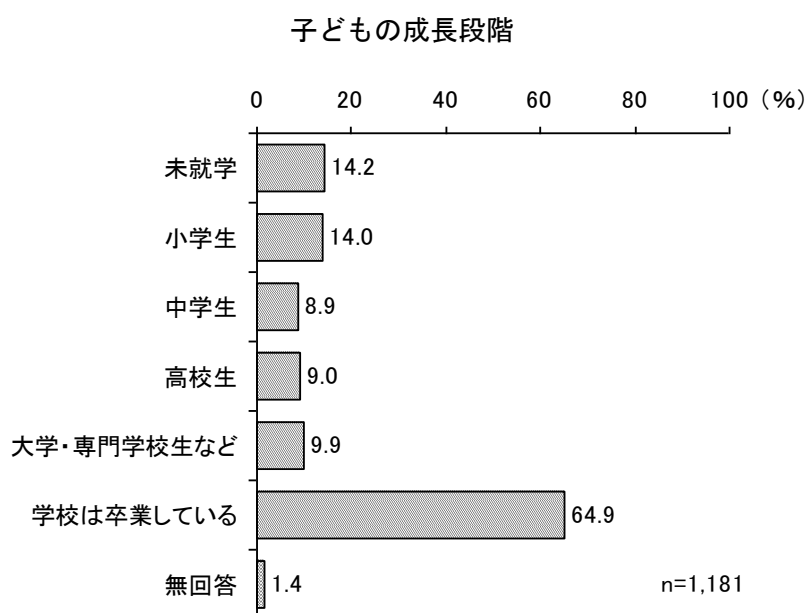
年齢別にみると、年齢が低い層ほど「子どもが0人」が多く、20～29歳（89.8%）で9割弱、30～39歳（40.0%）で4割を占めている。

居住地域別では、西南部地域で「子どもがいない」（29.5%）、東南部地域で「1人」（24.6%）が他の地域に比べてやや多くなっている。

(6) 子どもの成長段階

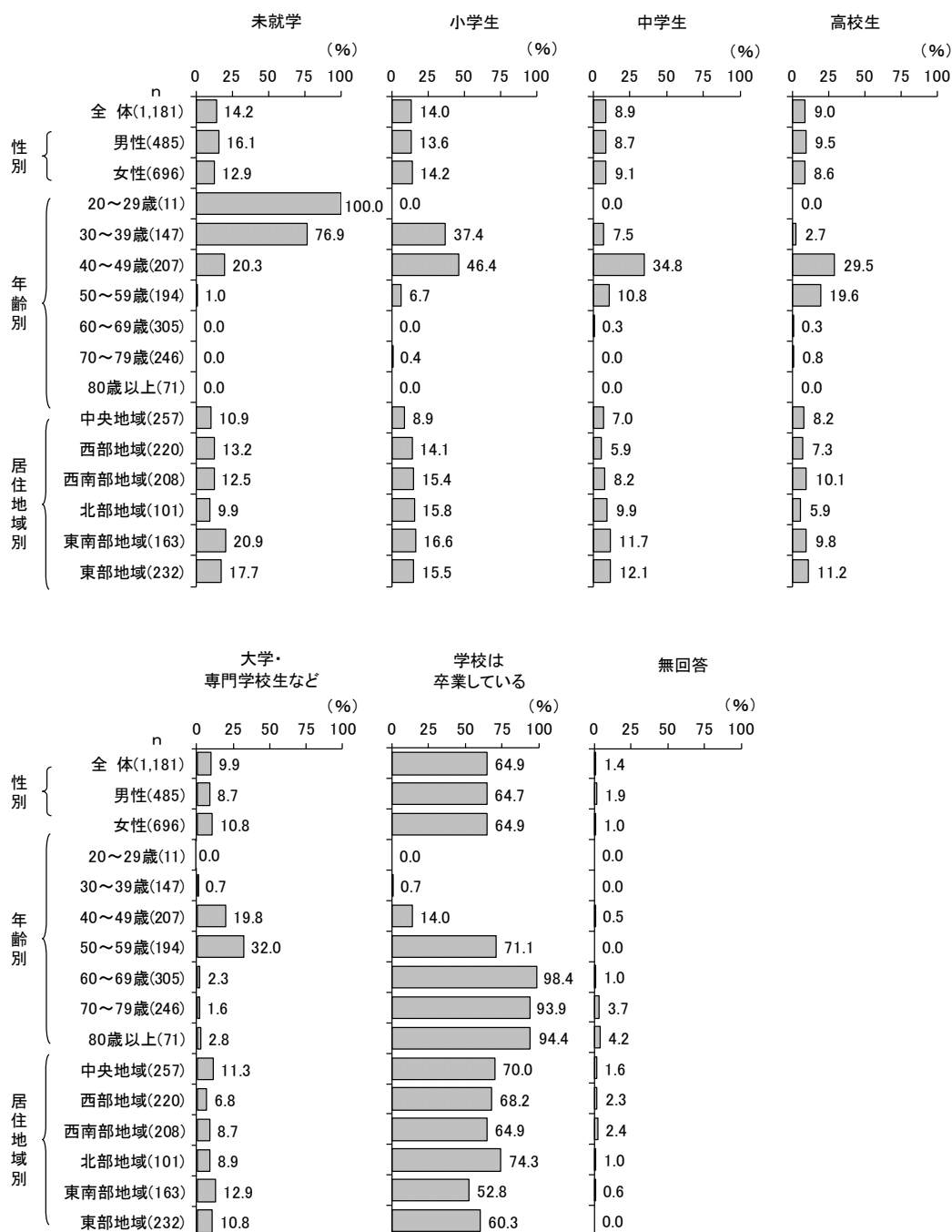
問5 お子さんがいらっしゃる方におたずねします。お子さんは次のどの段階にあてはまりますか。【あてはまるものすべてに○】

	(n=1,181)
1 未就学	14.2%
2 小学生	14.0%
3 中学生	8.9%
4 高校生	9.0%
5 大学・専門学校生など	9.9%
6 学校は卒業している	64.9%
無回答	1.4%



子どもがいる人について、子どもの成長段階をみると、「学校は卒業している」(64.9%)が6割台半ば近くでもっとも多くなっている。次いで「未就学」(14.2%)と「小学生」(14.0%)が1割台半ば近くと続いている。

子どもの成長段階
＜性別、年齢別、居住地域別＞



年齢別では、20～29歳と30～39歳は「未就学」（20～29歳 100.0%、30～39歳 76.9%）、40～49歳は「小学生」（46.4%）と「中学生」（34.8%）、《50歳以上》は「学校は卒業している」が多く、《60歳以上》は9割を超えている。

居住地域別では、東南部地域（20.9%）と東部地域（17.7%）で「未就学」が他の地域に比べてやや多くなっている。

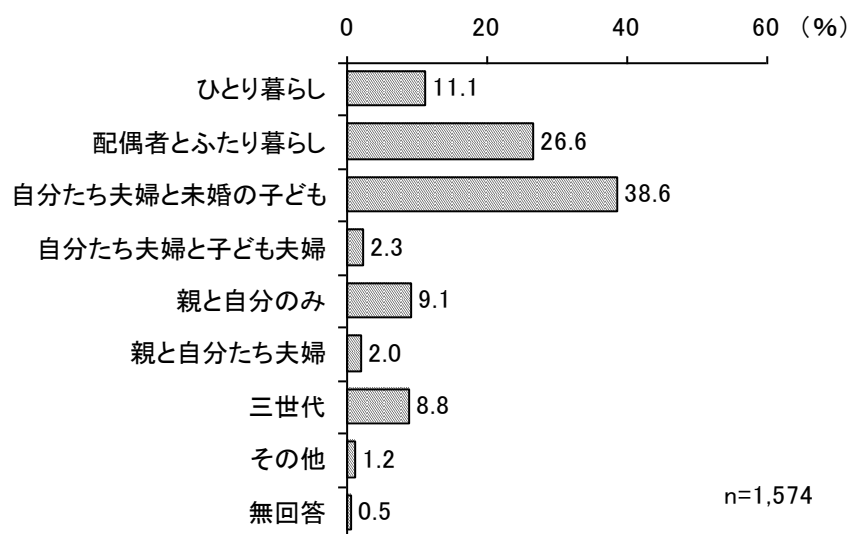
(7) 世帯類型

問6 あなたの世帯は、次のうちどれにあたりますか。【ひとつだけ○】

(n=1,574)

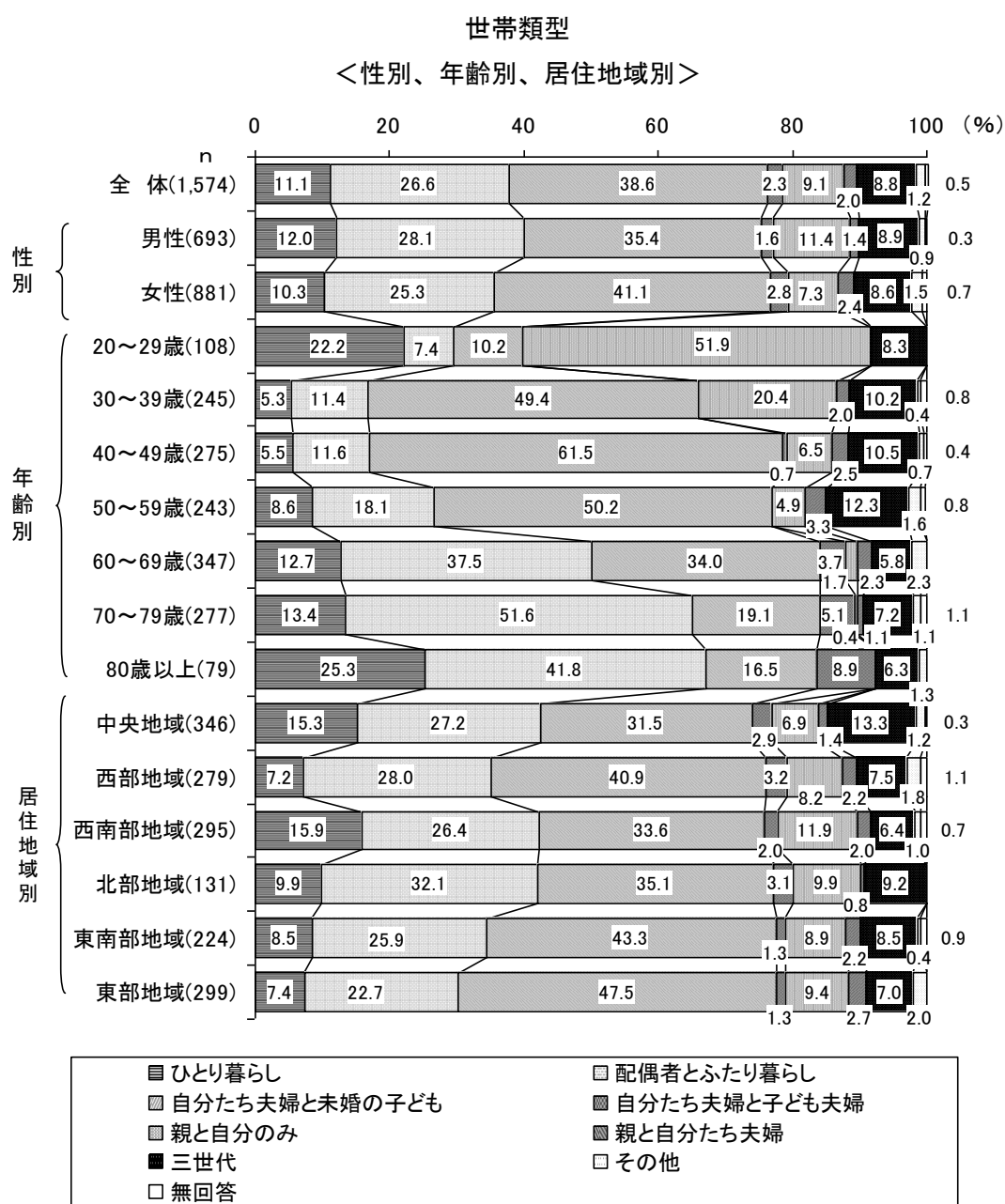
1	ひとり暮らし	11.1%
2	配偶者とふたり暮らし	26.6%
3	自分たち夫婦と未婚の子ども（または、自分と未婚の子どもなど）	38.6%
4	自分たち夫婦と子ども夫婦（または、自分と子ども夫婦など）	2.3%
5	親と自分のみ（または、親と自分と兄弟・姉妹など）	9.1%
6	親と自分たち夫婦	2.0%
7	三世代（例えば、自分たち夫婦と子どもと孫、親と自分と子どもなど）	8.8%
8	その他（四世代など）	1.2%
	無回答	0.5%

世帯類型



世帯類型は、「自分たち夫婦と未婚の子ども」（38.6%）が4割近くでもっとも多く、次いで「配偶者とふたり暮らし」（26.6%）が2割台半ばを超えている。「ひとり暮らし」（11.1%）は1割強となっている。

また、「ひとり暮らし」または「配偶者とふたり暮らし」の《子どもと同居していない世帯》（37.7%）は3割台半ばを超えている。



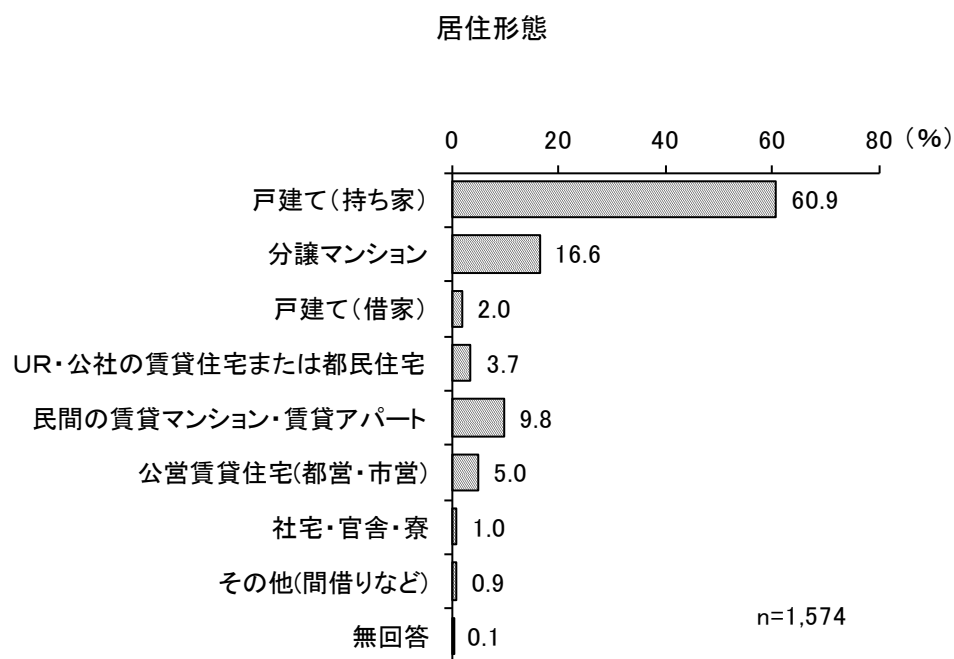
性別では大きな違いはみられない。

年齢別にもっとも多い世帯をみると、20～29歳は「親と自分のみ」、《30～59歳》は「自分たち夫婦と未婚の子ども」、《60歳以上》は「配偶者とふたり暮らし」となっている。なお「ひとり暮らし」は、《30歳以上》では年齢が高い層になるにつれて増加し、80歳以上(25.3%)で2割台半ばを占める。

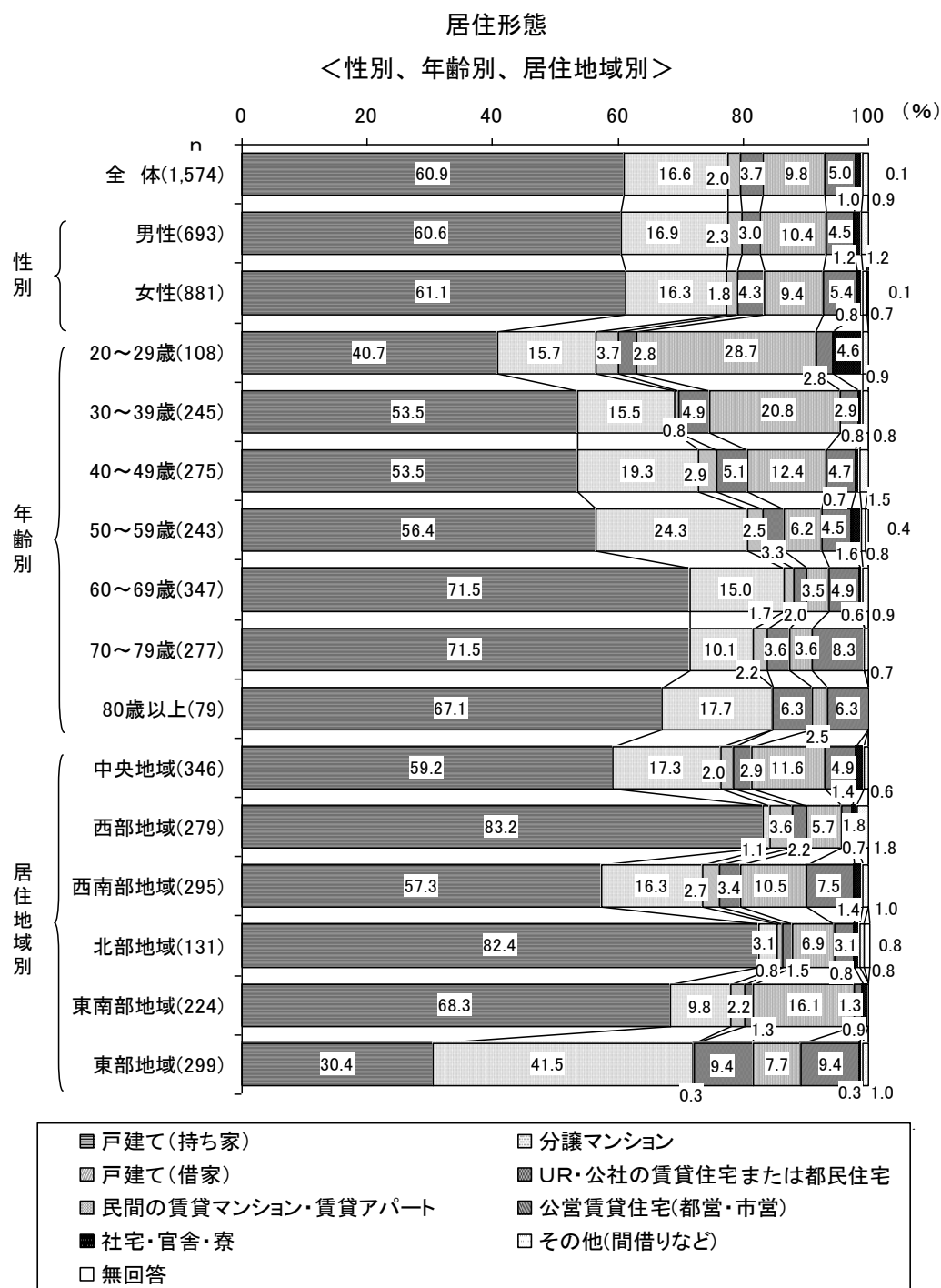
居住地域別では、東部地域で「自分たち夫婦と未婚の子ども」(47.5%)が4割台半ばを超えて他の地域に比べてやや多くなっている。

(8) 居住形態

問7 あなたの現在のお住まいは、次のうちどれにあたりますか。【ひとつだけ○】	
	(n=1,574)
1 戸建て（持ち家）	60.9%
2 分譲マンション	16.6%
3 戸建て（借家）	2.0%
4 UR（旧公団）・公社の賃貸住宅または都民住宅	3.7%
5 民間の賃貸マンション・賃貸アパート	9.8%
6 公営賃貸住宅（都営・市営）	5.0%
7 社宅・官舎・寮	1.0%
8 その他（間借りなど）	0.9%
無回答	0.1%



居住形態は、「戸建て（持ち家）」（60.9%）が約6割でもっとも多く、「分譲マンション」（16.6%）と合計した持ち家率をみると、7割台半ばを超えている（77.5%）。



性別では大きな違いはみられない。

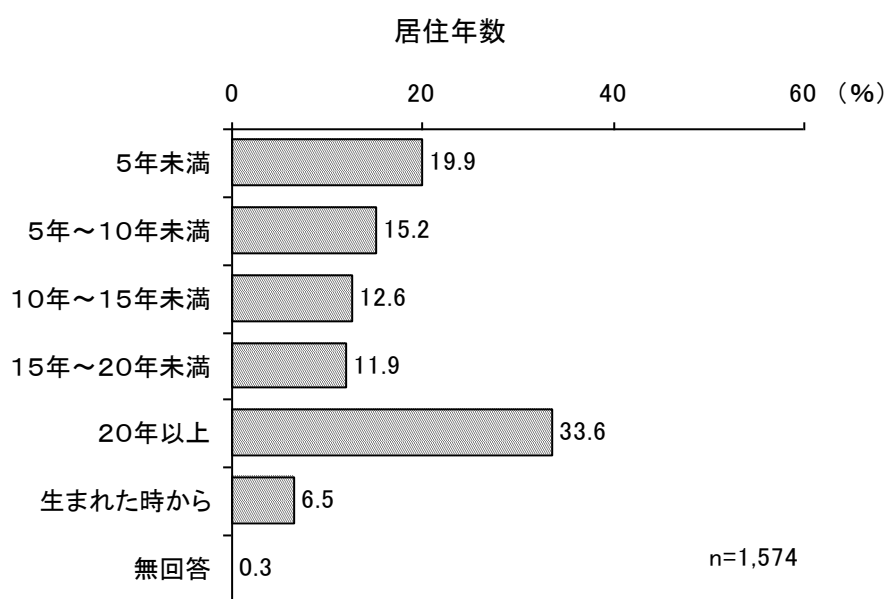
いずれの年齢層ももっとも多いのは「戸建て（持ち家）」であるが、《20～39 歳》は「民間の賃貸マンション・賃貸アパート」、50～59 歳は「分譲マンション」が相対的に多くなっている。

居住地域別では、西部地域と北部地域は「戸建て（持ち家）」が8割を超えている。東部地域でもっとも多いのは「分譲マンション」（41.5%）で、4割強を占めている。

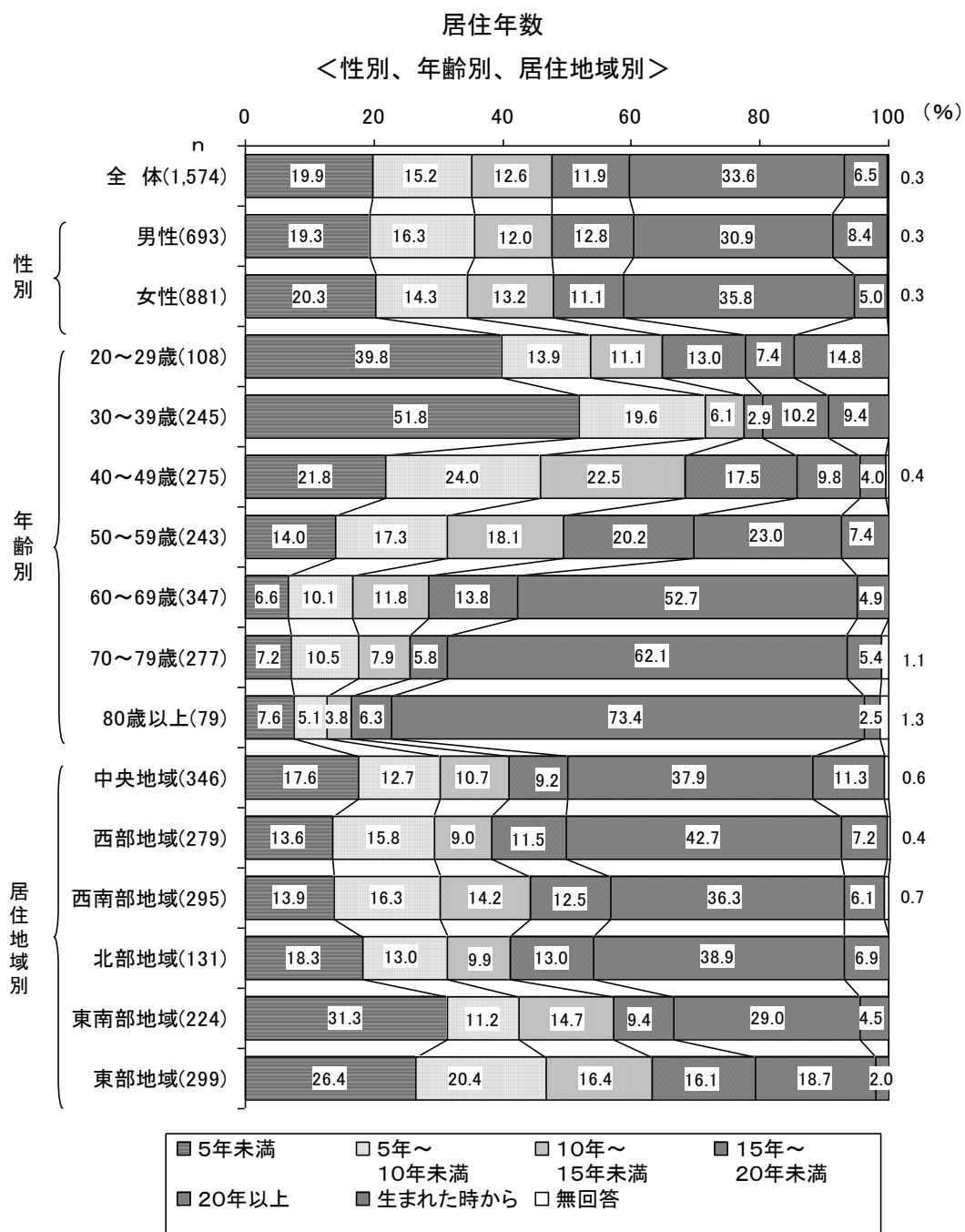
(9) 居住年数

問8 あなたは、現在の住所にお住まいになって通算して何年になりますか。生まれた時からお住まいの場合、6にご回答の後、問11にお進みください。【ひとつだけ○】

		(n=1,574)
1	5年未満	19.9%
2	5年～10年未満	15.2%
3	10年～15年未満	12.6%
4	15年～20年未満	11.9%
5	20年以上	33.6%
6	生まれた時から	6.5%
	無回答	0.3%



居住年数は、「20年以上」(33.6%)が3割台半ば近くでもっとも多く、「生まれた時から」(6.5%)と合計すると、「20年以上」は約4割(40.1%)を占める。また、「5年未満」(19.9%)も2割弱となっている。



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《20～39 歳》は「5 年未満」、40～49 歳は「5～10 年未満」、《50 歳以上》は「20 年以上」がもっとも多い。《60 歳以上》は「20 年以上」が半数を超えており、60～69 歳（52.7%）で 5 割強、70～79 歳（62.1%）で 6 割強、80 歳以上（73.4%）で 7 割台半ば近くを占める。

居住地域別では、中央地域と西部地域では「20 年以上」と「生まれた時から」の合計が他の地域に比べて多くなっている。

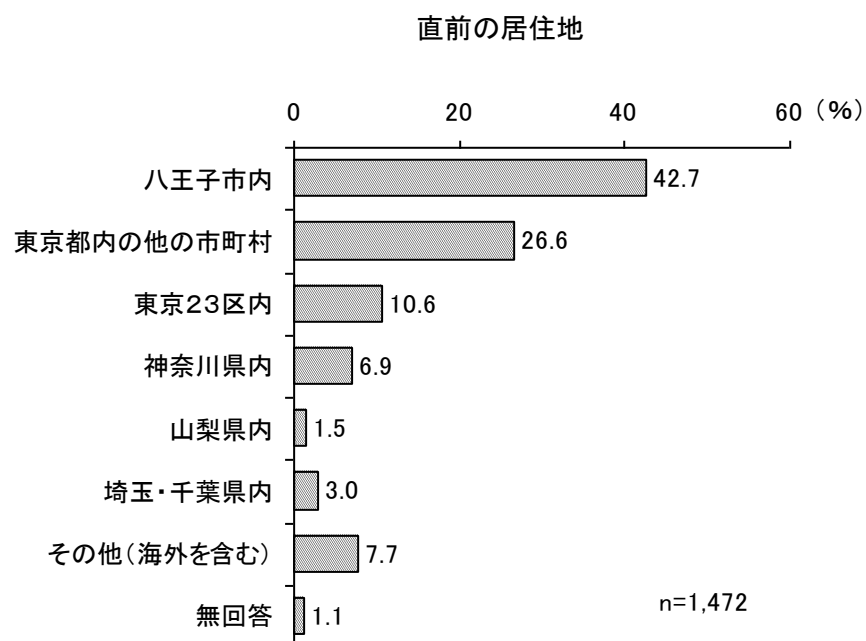
(10) 直前の居住地

問9 あなたは、現在の住所に来られる直前に、どちらにお住まいでしたか。

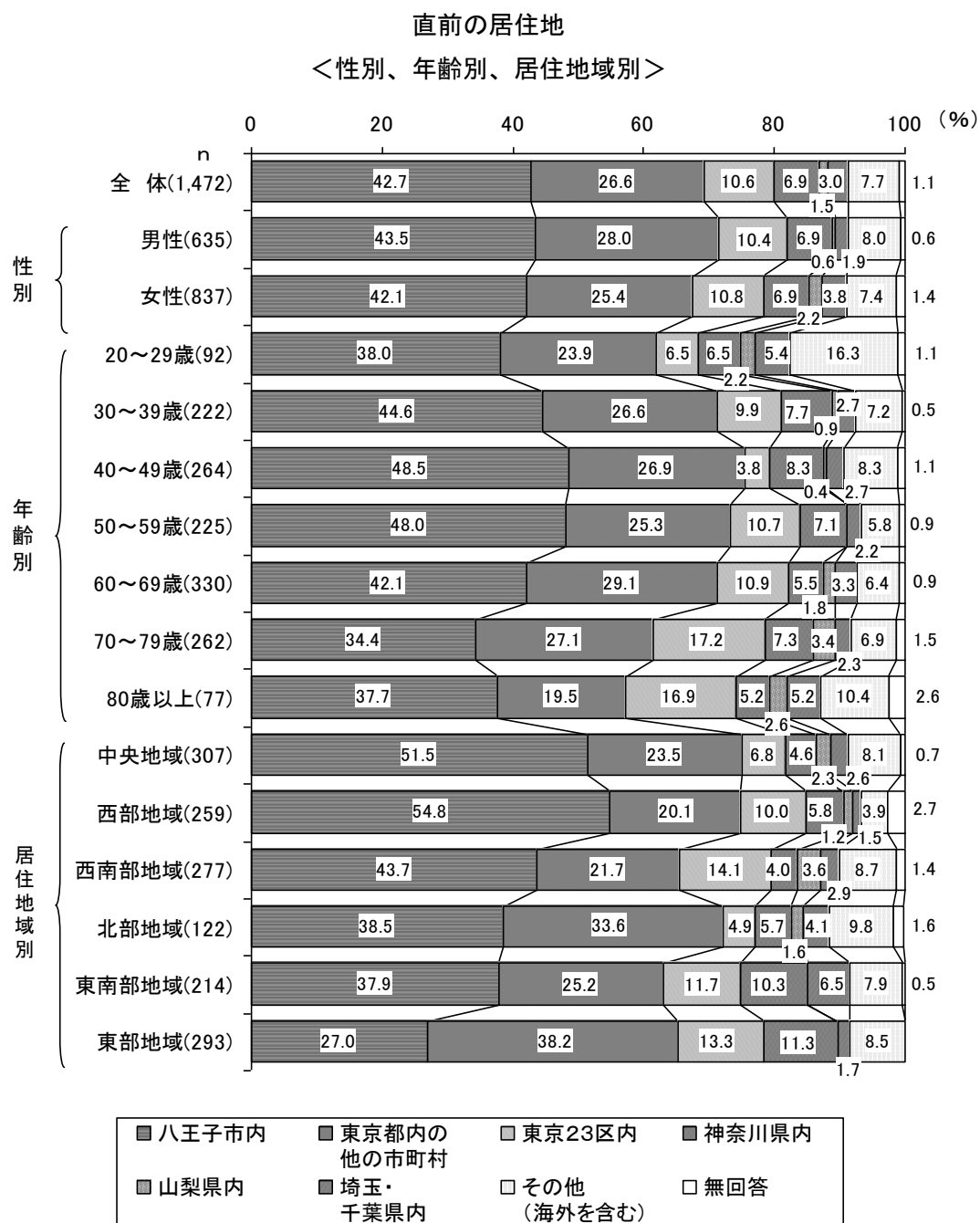
【ひとつだけ○】

(n=1,472)

1	八王子市内	42.7%
2	東京都内の他の市町村	26.6%
3	東京23区内	10.6%
4	神奈川県内	6.9%
5	山梨県内	1.5%
6	埼玉・千葉県内	3.0%
7	その他（海外を含む）	7.7%
	無回答	1.1%



現在の住所に来る直前の居住地は、「八王子市内」（42.7%）が4割強でもっとも多く、次いで「東京都内の他の市町村」（26.6%）が2割台半ばを超え、「東京23区内」（10.6%）の約1割と続いている。



性別では大きな違いはみられない。

いずれの年齢層も「八王子市内」がもっとも多いが、20～29歳は「その他(海外を含む)」、《70歳以上》は「東京23区内」が他の年齢層に比べて多くなっている。

居住地域別にみると、東部地域は「東京都内の他の市町村」(38.2%)が4割近くともっとも多くなっている。それ以外の地域は「八王子市内」がもっとも多く、とりわけ西部地域(54.8%)は5割台半ば近く、中央地域(51.5%)は5割強と、半数を超えている。

(11) 現在の住所に転居した理由

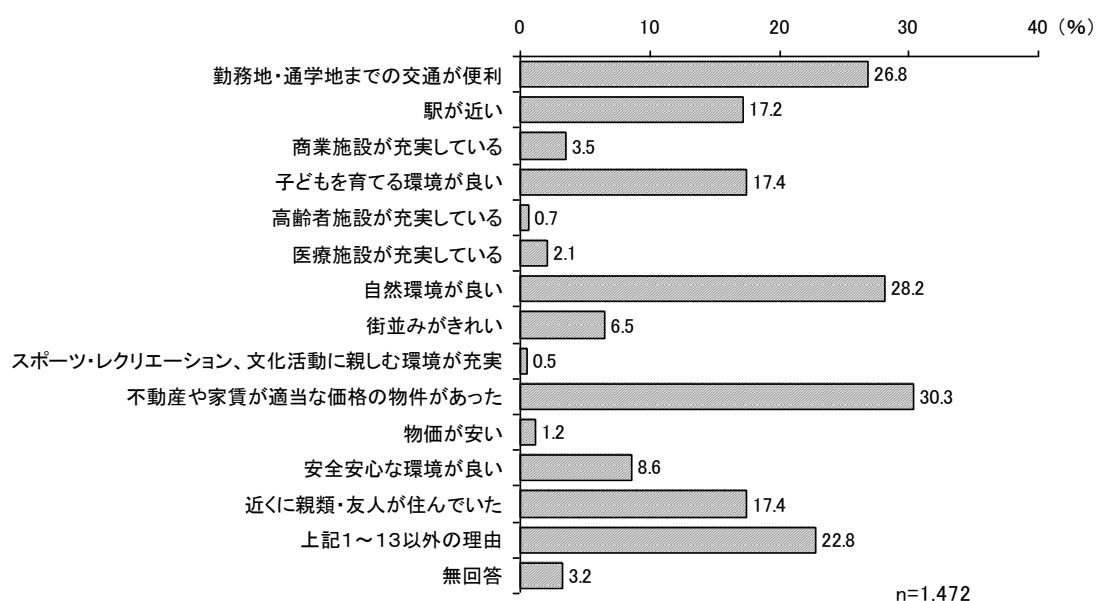
問 10 現在の住所に転居した理由に、近い番号を選択してください。

【あてはまるもの3つまで○】

(n=1,472)

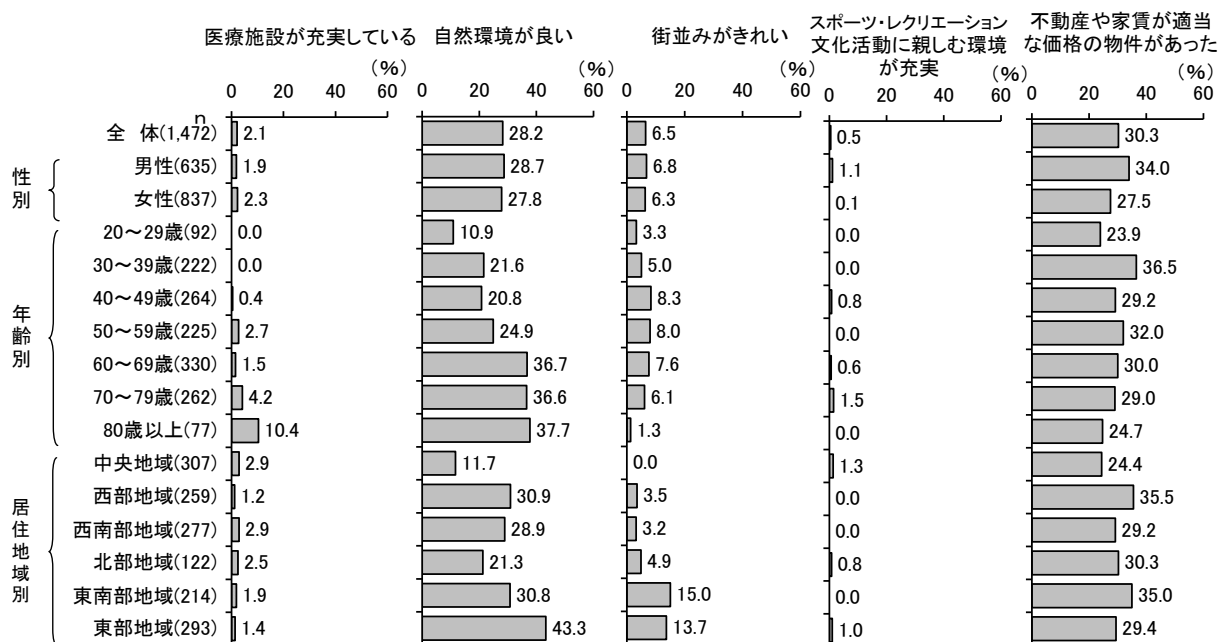
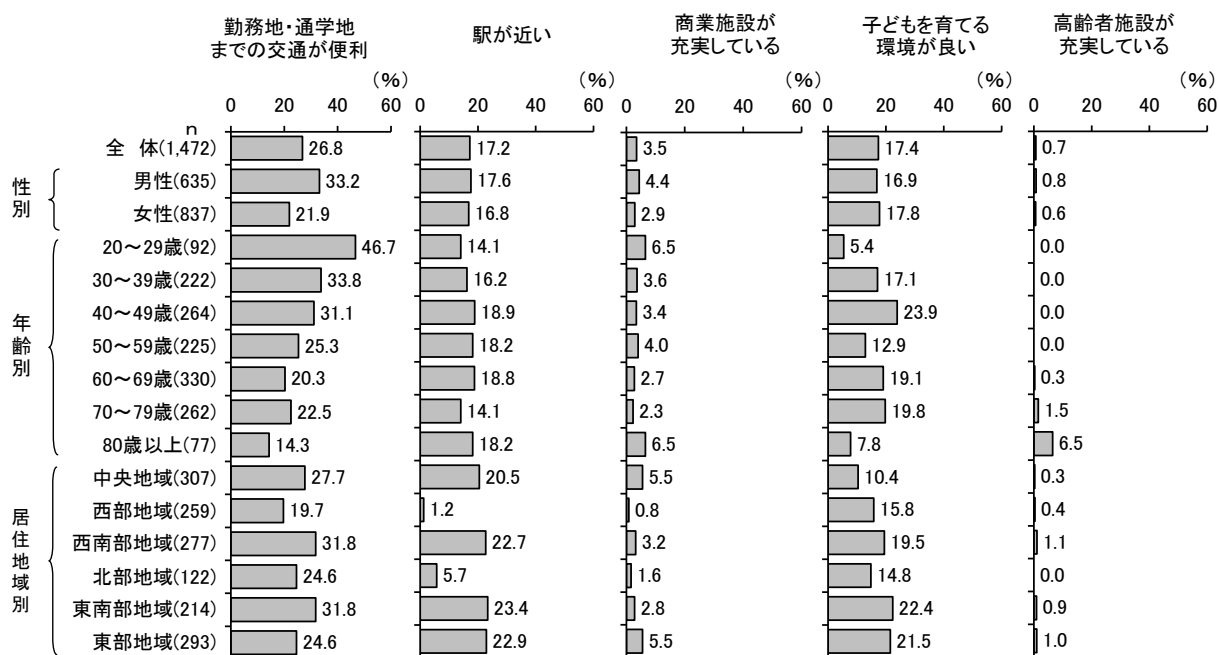
1 勤務地・通学地までの交通が便利だと思った	26.8%
2 駅が近いと思った	17.2%
3 商業施設が充実していると思った	3.5%
4 子どもを育てる環境が良いと思った	17.4%
5 高齢者施設が充実していると思った	0.7%
6 医療施設が充実していると思った	2.1%
7 自然環境が良いと思った	28.2%
8 街並みがきれいだったと思った	6.5%
9 スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境が充実していると思った	0.5%
10 不動産や家賃が適当な価格の物件があった	30.3%
11 物価が安いと思った	1.2%
12 安全安心な環境が良いと思った	8.6%
13 近くに親類・友人が住んでいた	17.4%
14 上記1～13以外の理由	22.8%
無回答	3.2%

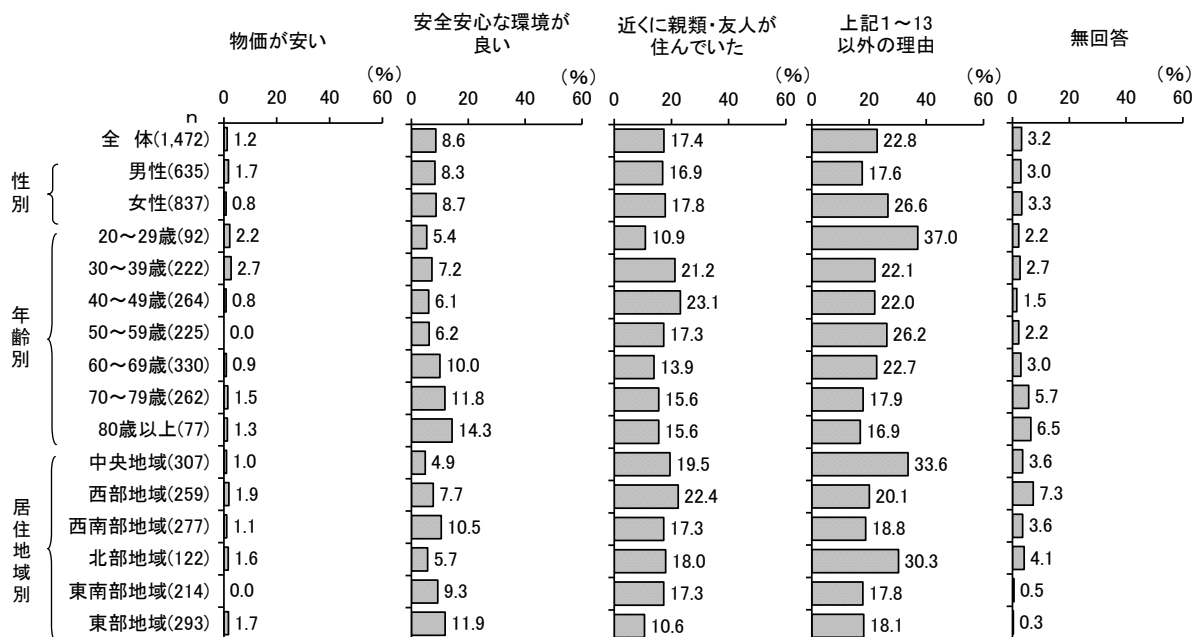
現在の住所に転居した理由



現在の住所に転居した理由では、「不動産や家賃が適当な価格の物件があった」(30.3%)が約3割、「自然環境が良いと思った」(28.2%)が3割近く、「勤務地・通学地までの交通が便利だと思った」(26.8%)が2割台半ばを超えて多くなっている。

現在の住所に転居した理由 ＜性別、年齢別、居住地域別＞





性別にみると、男性は女性と比べて「勤務地・通学地までの交通が便利」（男性 33.2%、女性 21.9%）と「不動産や家賃が適当な価格の物件があった」（男性 34.0%、女性 27.5%）が多い。

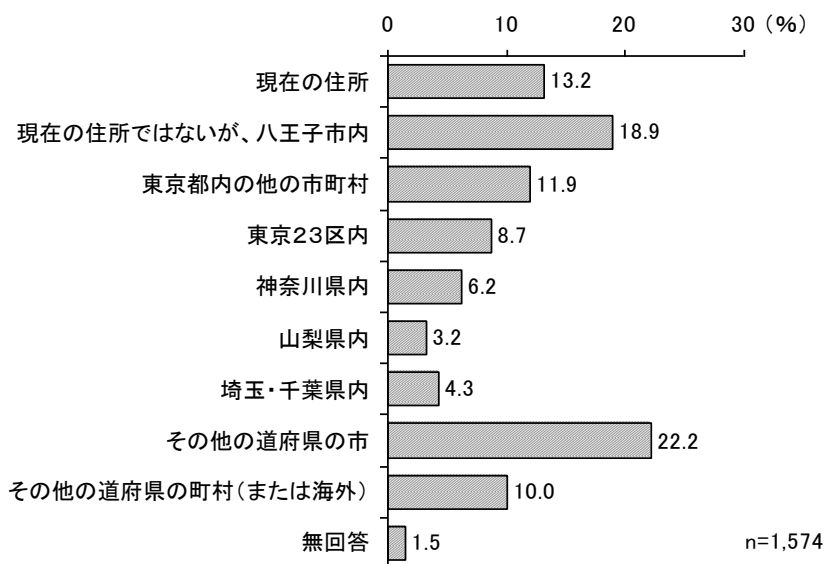
年齢別では、20～29歳は「勤務地・通学地までの交通が便利」（46.7%）が4割台半ばを超えて多く、《60歳以上》は「自然環境がよい」が3割台半ばを超えて他の年齢層に比べて多い。

居住地域別にみると、東部地域は「自然環境がよい」（43.3%）が4割台半ば近くと多いのに対し、中央地域では「自然環境がよい」（11.7%）は1割強と少ない。西部地域と北部地域は、「駅が近い」がそれぞれ 1.2%、5.7%と他の地域に比べて少ない。

(12) 出身地（中学校卒業時の居住地）

問 11 あなたは、中学校（あるいは義務教育）を卒業したとき、どちらにお住まいでしたか。【ひとつだけ○】	
	(n=1,574)
1 現在の住所	13.2%
2 現在の住所ではないが、八王子市内	18.9%
3 東京都内の他の市町村	11.9%
4 東京23区内	8.7%
5 神奈川県内	6.2%
6 山梨県内	3.2%
7 埼玉・千葉県内	4.3%
8 その他の道府県の市	22.2%
9 その他の道府県の町村（または海外）	10.0%
無回答	1.5%

出身地（中学校卒業時の居住地）

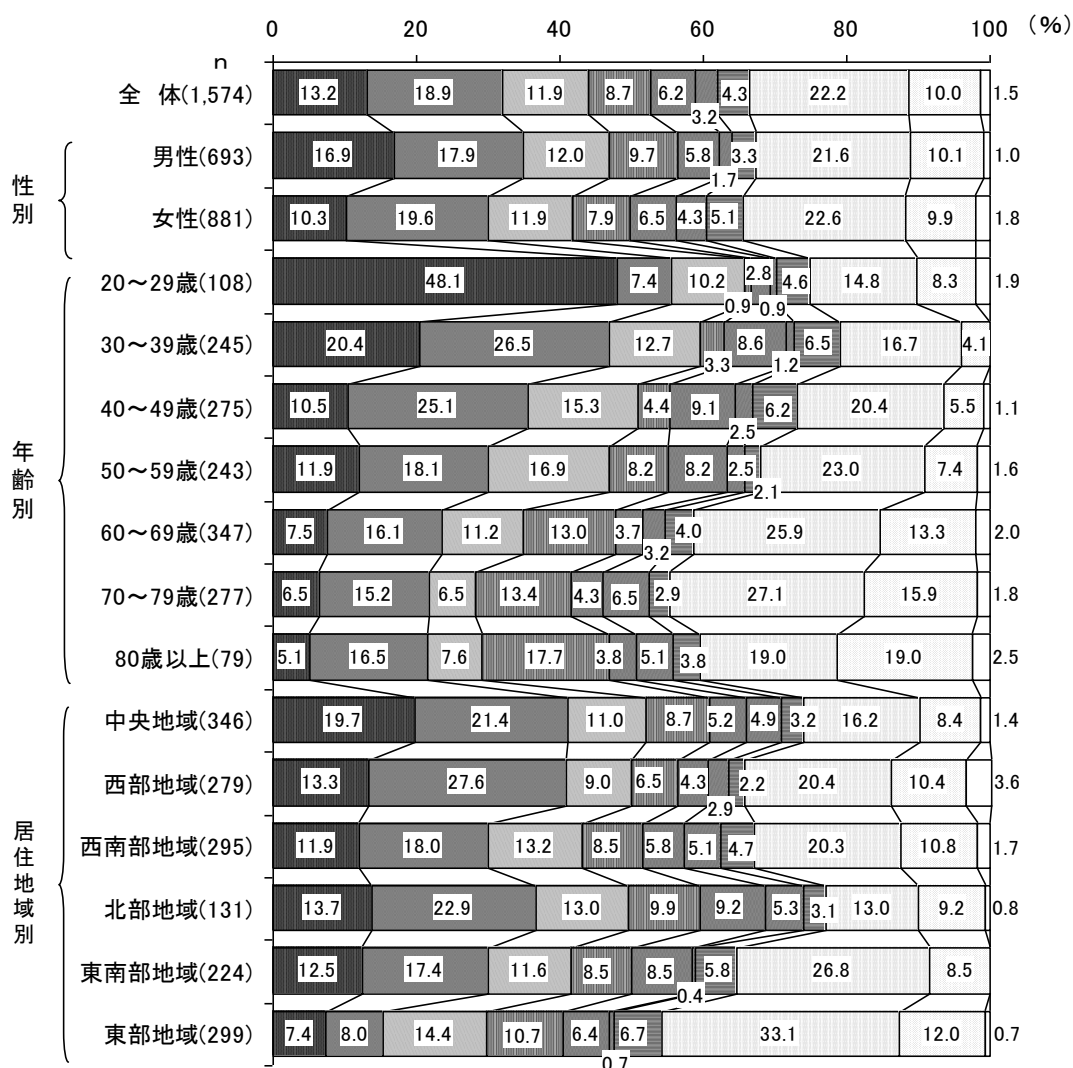


中学校卒業（あるいは義務教育修了）時の居住地を指標とした出身地は、「その他の道府県の市」（22.2%）が2割強でもっとも多く、「現在の住所」（13.2%）と「現在の住所ではないが、八王子市内」（18.9%）を合計した《市内出身》は3割強（32.1%）である。

なお、考え方や趣向の固まる時期（義務教育修了時）に住んでいた環境が、その後の基本的な社会的態度に影響を与える可能性があることから、当該の質問を行った。

出身地（中学校卒業時の居住地）

<性別、年齢別、居住地域別>



- 現在の住所
- 現在の住所ではないが、八王子市内
- 東京都内の他の市町村
- 東京23区内
- 神奈川県内
- 山梨県内
- 埼玉・千葉県内
- その他の道府県の市
- その他の道府県の町村(または海外)
- 無回答

性別では、男性が女性と比べて「現在の住所」がやや多くなっている。

年齢別にみると、20～29 歳は「現在の住所」、《30～49 歳》は「現在の住所ではないが、八王子市内」、《50 歳以上》は「その他の道府県の市」がもっとも多くなっている。

居住地域別では、中央地域、西部地域、北部地域は「現在の住所ではないが、八王子市内」、東部地域、東南部地域、西南部地域は「その他の道府県の市」がもっとも多くなっている。

2. 住環境に対する評価

(1) 居住地域

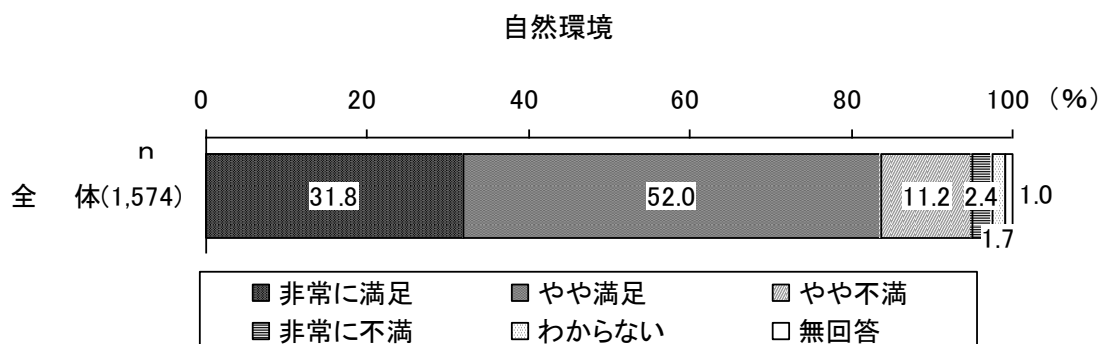
①自然環境

問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（ア）自然環境

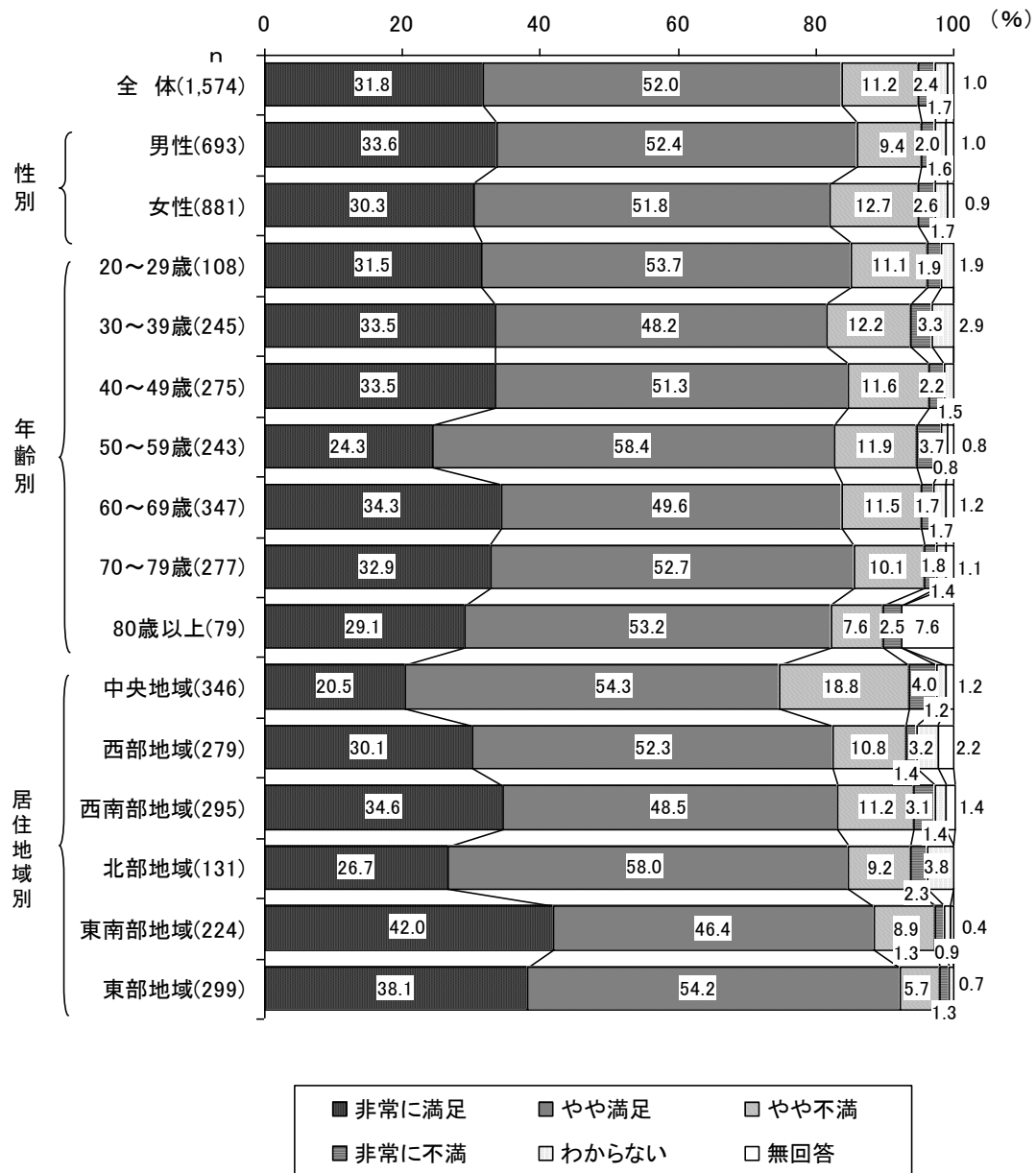
(n=1,574)

1	非常に満足	31.8%
2	やや満足	52.0%
3	やや不満	11.2%
4	非常に不満	2.4%
5	わからない	1.7%
	無回答	1.0%



自然環境は、「やや満足」(52.0%)と「非常に満足」(31.8%)をあわせた《満足》(83.8%)が8割台半ば近くを占めている。「やや不満」(11.2%)と「非常に不満」(2.4%)をあわせた《不満》(13.6%)は1割台半ば近くとなっている。

自然環境
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別にみると、《満足》は、男性が女性よりもやや多く、男性（86.0％）が8割台半ばを超えているのに対し、女性（82.1％）は8割強となっている。

年齢別では大きな違いはみられない。

居住地域別では、中央地域の《満足》（74.8％）が7割台半ば近くと他の地域に比べて低い。

②街並み・景観

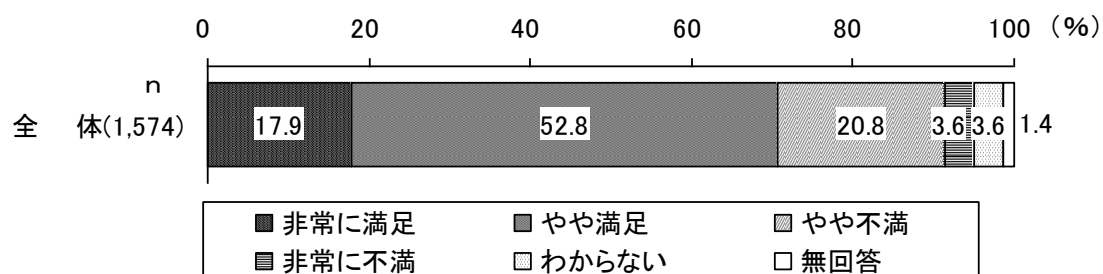
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（イ）街並み・景観

(n=1,574)

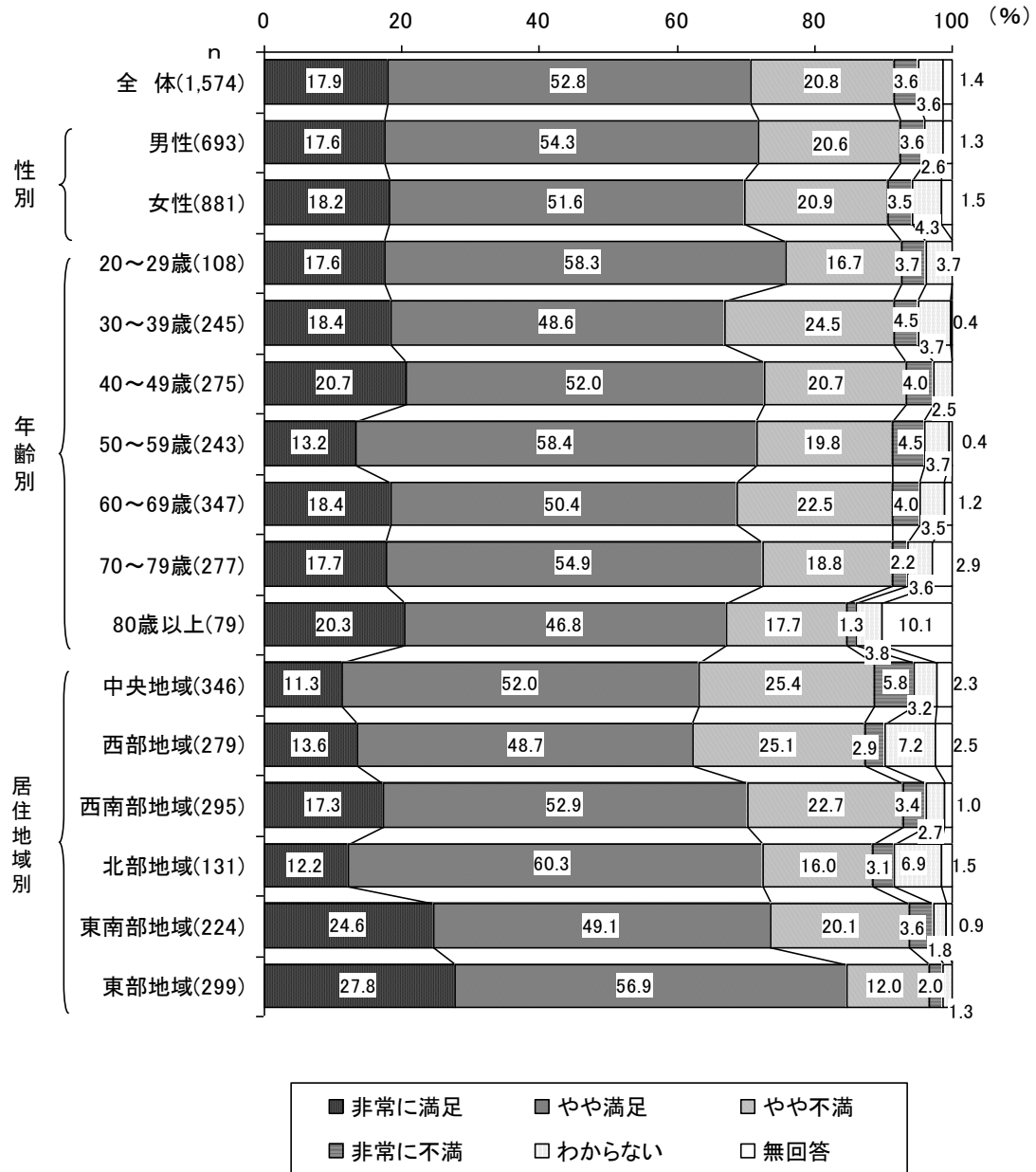
1	非常に満足	17.9%
2	やや満足	52.8%
3	やや不満	20.8%
4	非常に不満	3.6%
5	わからない	3.6%
	無回答	1.4%

街並み・景観



街並み・景観では、「やや満足」(52.8%)と「非常に満足」(17.9%)をあわせた《満足》(70.7%)が約7割を占めている。「やや不満」(20.8%)と「非常に不満」(3.6%)をあわせた《不満》(24.4%)は2割台半ば近くとなっている。

街並み・景観
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、20～29歳は《満足》(75.9%)が7割台半ばと他の年齢層に比べてやや多い。

居住地域別では、《満足》は東部地域(84.7%)で8割台半ば近くと多い一方、西部地域(62.3%)は6割強、中央地域(63.3%)は6割台半ば近くと他の地域に比べて少ない。

③スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境

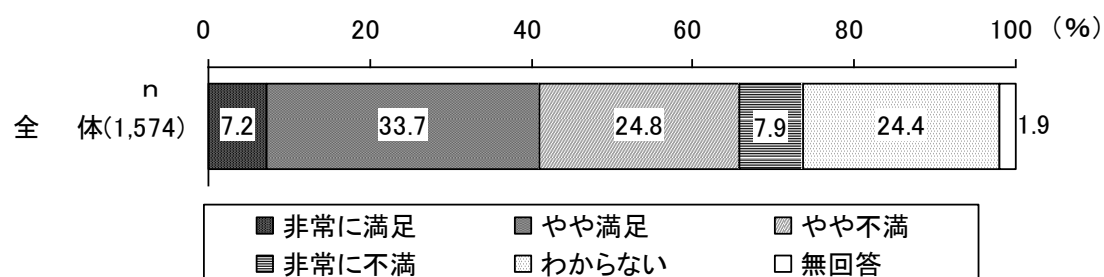
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（ウ）スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境

(n=1,574)

1	非常に満足	7.2%
2	やや満足	33.7%
3	やや不満	24.8%
4	非常に不満	7.9%
5	わからない	24.4%
	無回答	1.9%

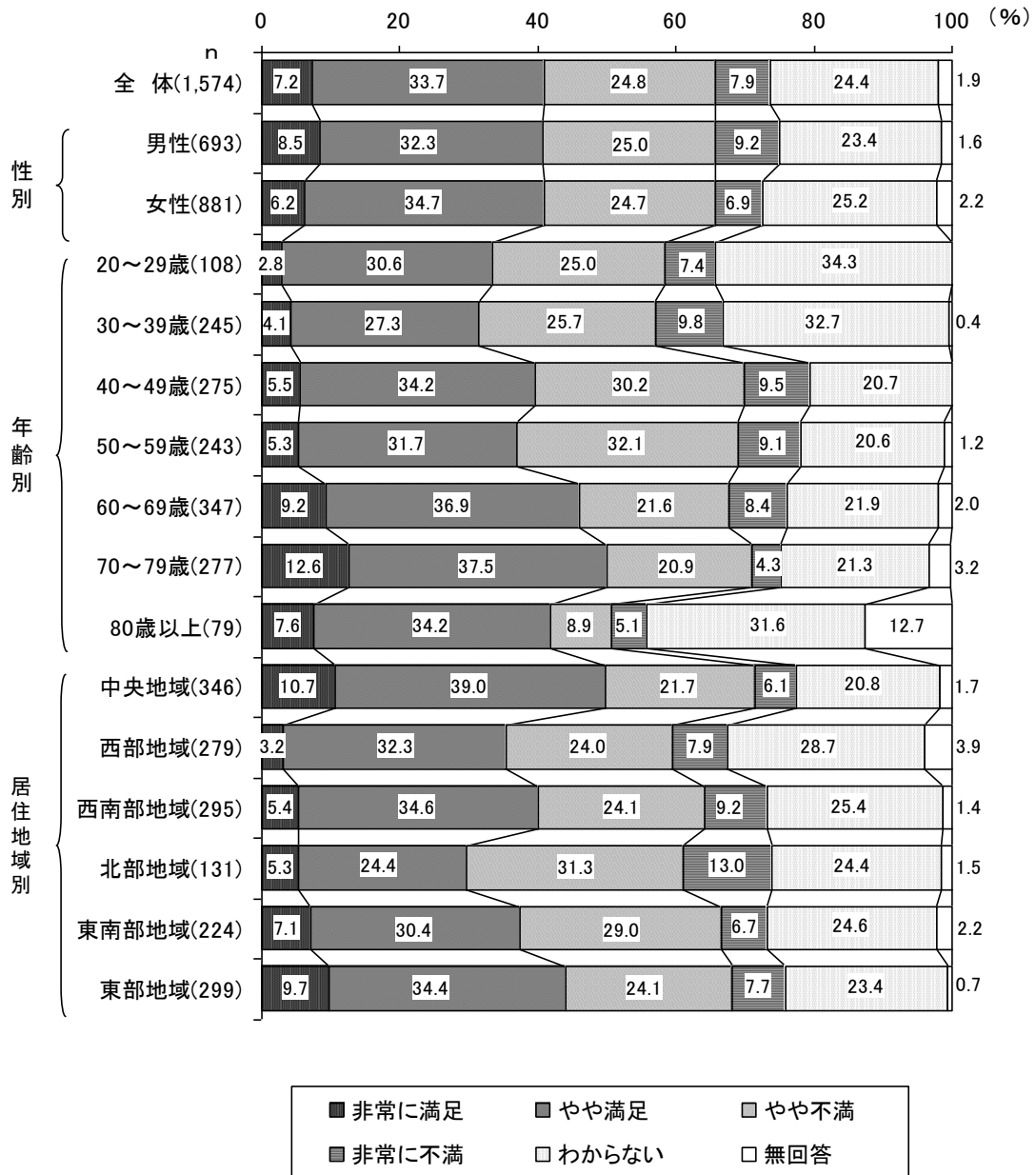
スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境



スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境について、「やや満足」(33.7%)と「非常に満足」(7.2%)をあわせた《満足》(40.9%)が、「やや不満」(24.8%)と「非常に不満」(7.9%)をあわせた《不満》(32.7%)よりも多い。なお、「わからない」(24.4%)も2割台半ば近くみられる。

スポーツ・レクリエーション、文化活動に親しむ環境

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《60歳以上》では《満足》が多いが、30～39歳、50～59歳では《不満》が多くなっている。

居住地域別にみると、中央地域では《満足》（49.7%）が5割弱と多くなっている。逆に北部地域では《不満》（44.3%）が4割台半ば近くと多くなっている。

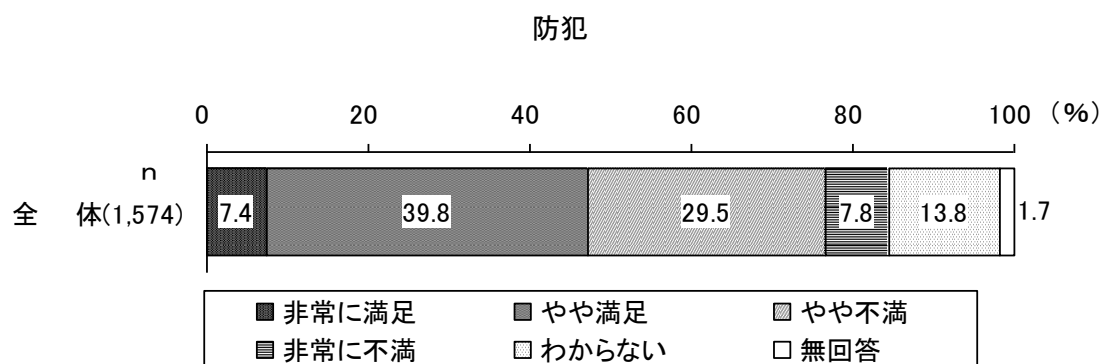
④防犯

問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（エ）防犯

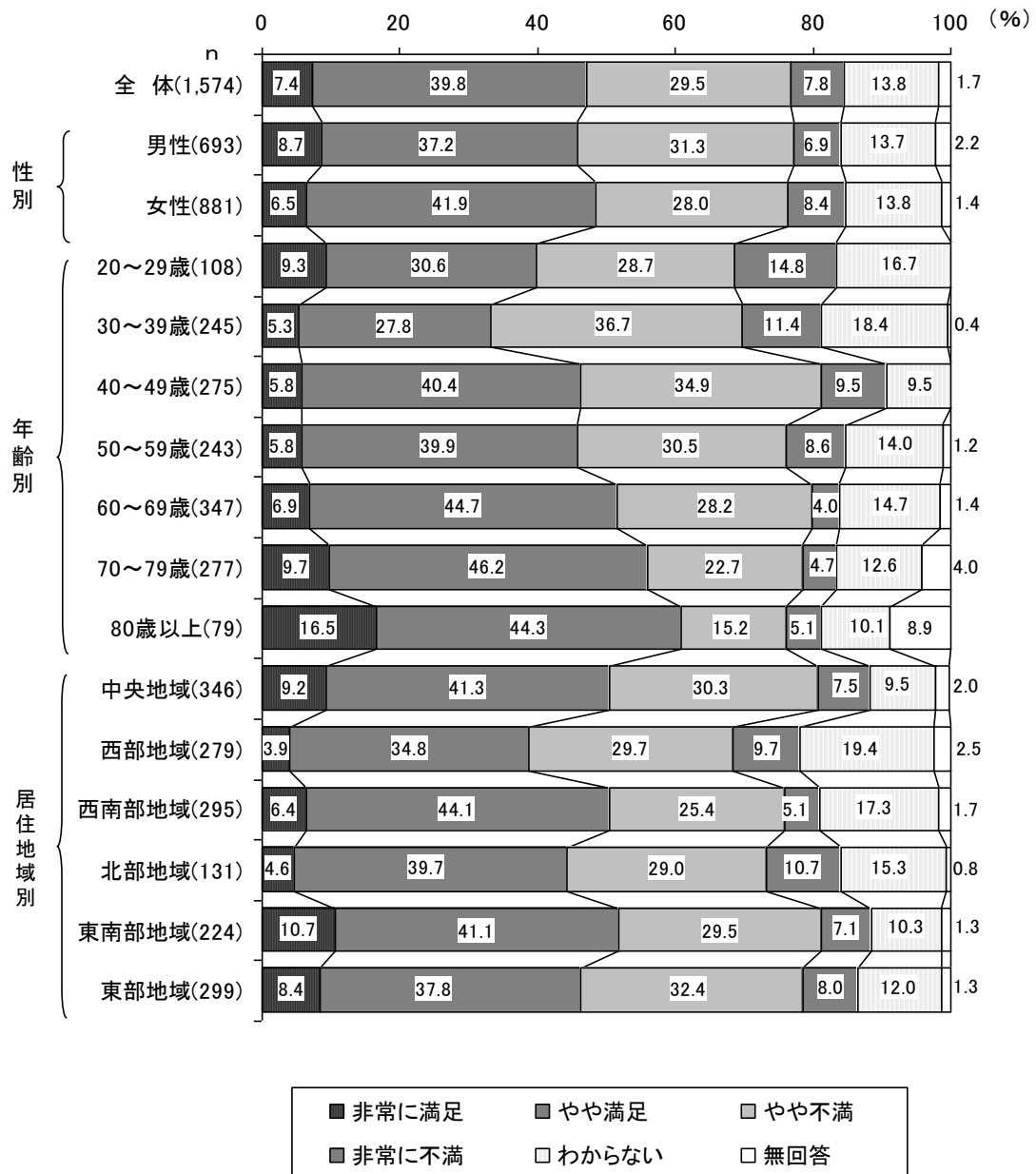
(n=1,574)

1	非常に満足	7.4%
2	やや満足	39.8%
3	やや不満	29.5%
4	非常に不満	7.8%
5	わからない	13.8%
	無回答	1.7%



防犯について、「やや満足」(39.8%)と「非常に満足」(7.4%)をあわせた《満足》(47.2%)が、「やや不満」(29.5%)と「非常に不満」(7.8%)をあわせた《不満》(37.3%)よりも多くなっている。

防犯
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《40歳以上》では《満足》が多いが、《20～39歳》では《不満》が多くなっている。

居住地域別にみると、西部地域で《満足》(38.7%)が他の地域に比べて低くなっている。

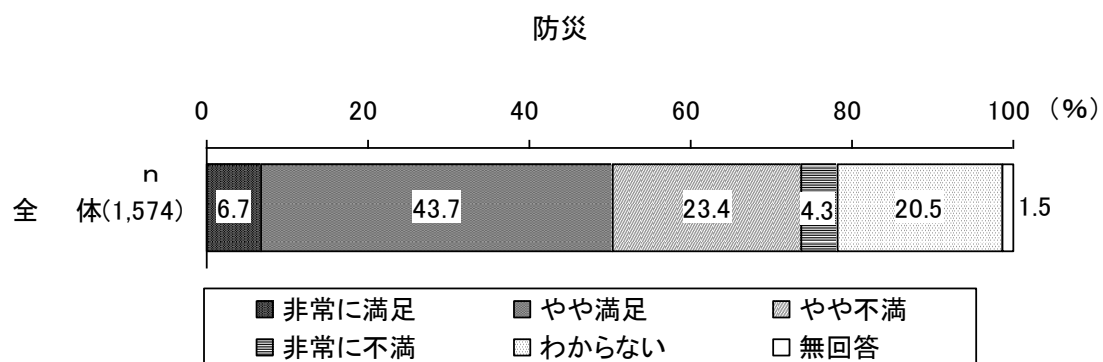
⑤防災

問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（オ）防災

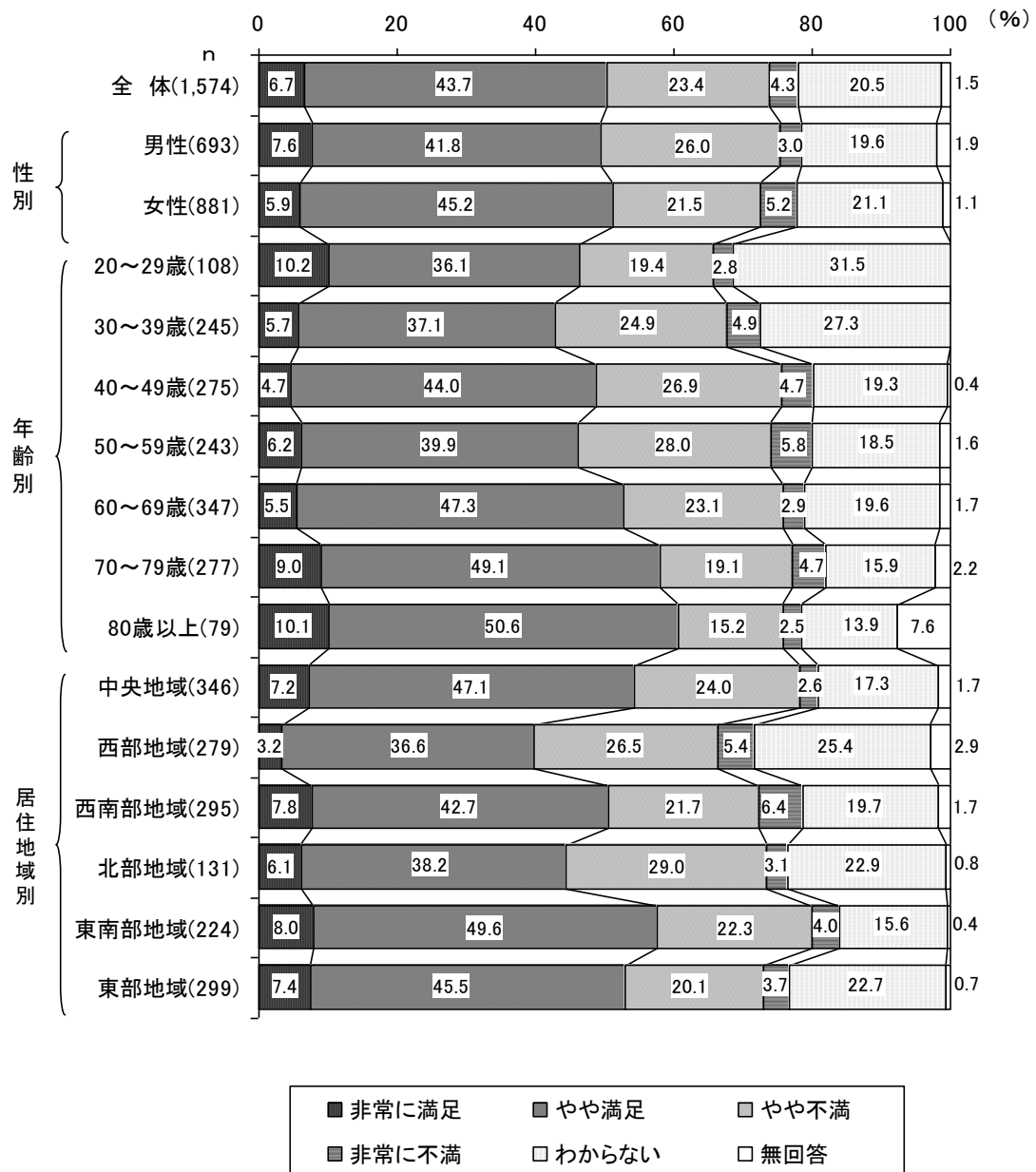
(n=1,574)

1	非常に満足	6.7%
2	やや満足	43.7%
3	やや不満	23.4%
4	非常に不満	4.3%
5	わからない	20.5%
	無回答	1.5%



防災について、「やや満足」(43.7%)と「非常に満足」(6.7%)をあわせた《満足》(50.4%)が、「やや不満」(23.4%)と「非常に不満」(4.3%)をあわせた《不満》(27.7%)よりも多くなっている。

防災
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《満足》の割合は、「60～69歳」(52.8%)、「70～79歳」(58.1%)、「80歳以上」(60.7%)で半数を超えている。

居住地域別では、東南部地域(57.6%)中央地域(54.3%)、東部地域(52.9%)、西南部地域(50.5%)で《満足》が半数を超えている。

⑥病院・診療所などへの行きやすさ

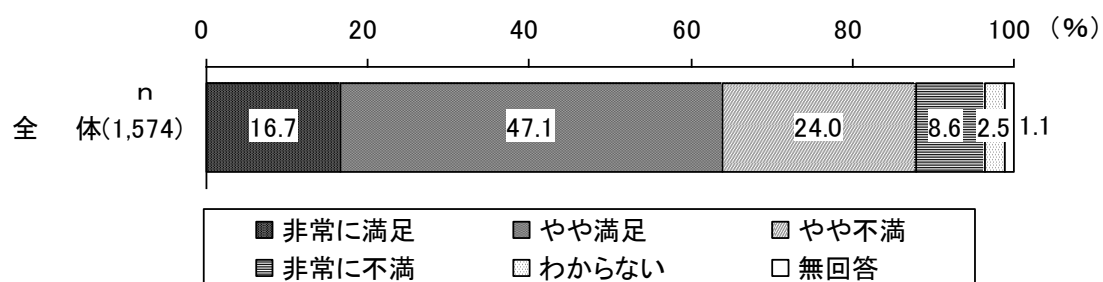
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（カ）病院・診療所などへの行きやすさ

(n=1,574)

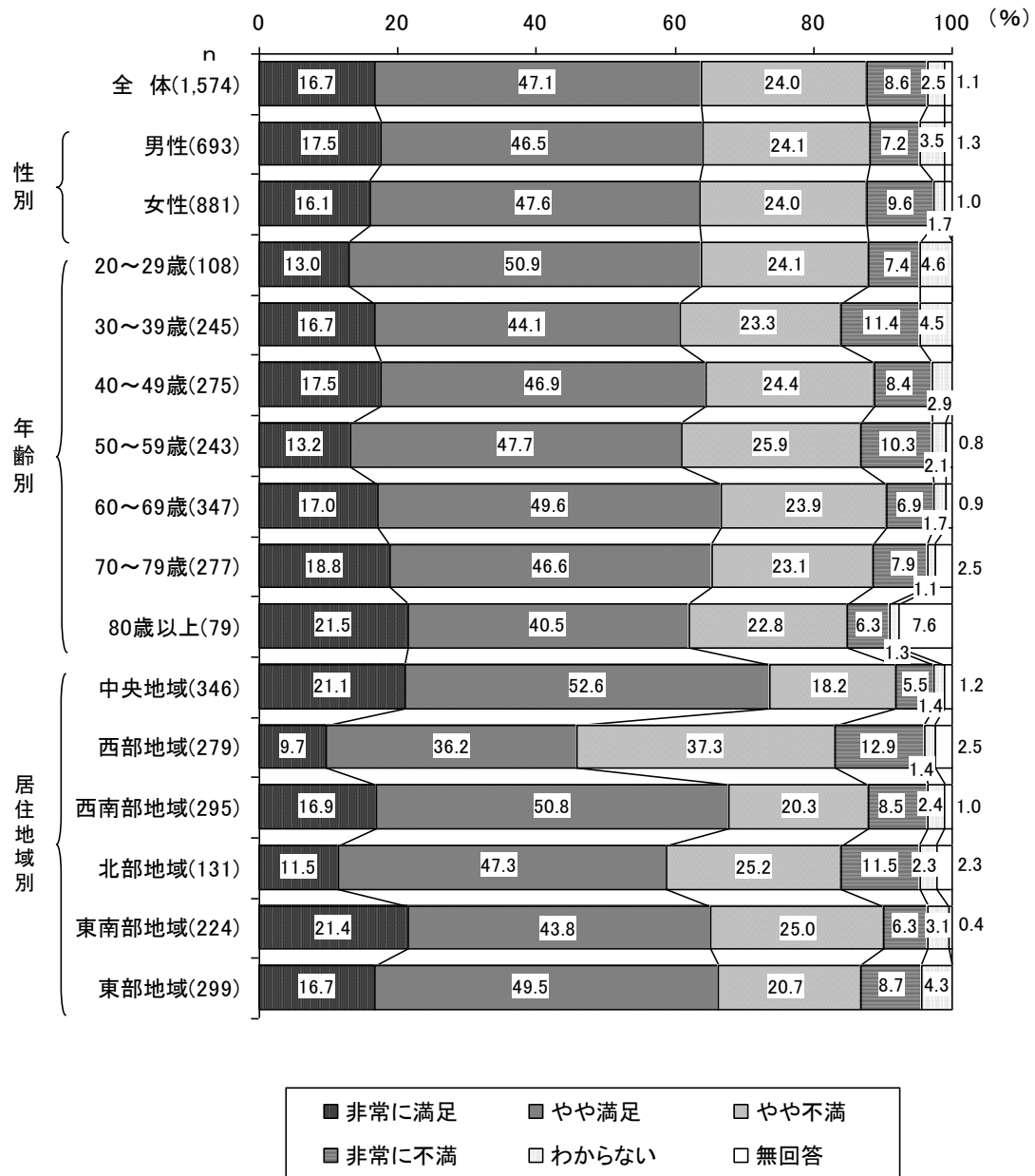
1	非常に満足	16.7%
2	やや満足	47.1%
3	やや不満	24.0%
4	非常に不満	8.6%
5	わからない	2.5%
	無回答	1.1%

病院・診療所などへの行きやすさ



病院・診療所などへの行きやすさについて、「やや満足」(47.1%)と「非常に満足」(16.7%)をあわせた《満足》(63.8%)が、「やや不満」(24.0%)と「非常に不満」(8.6%)をあわせた《不満》(32.6%)よりも多くなっている。

病院・診療所などへの行きやすさ
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別、年齢別では大きな違いはみられない。

居住地域別でみると、中央地域では《満足》(73.7%)が7割台半ば近くを占めている。
 西部地域は《不満》(50.2%)が《満足》(45.9%)よりも多くなっている。

⑦病院・診療所などにおける診療サービスの種類(内科、歯科、小児科など)

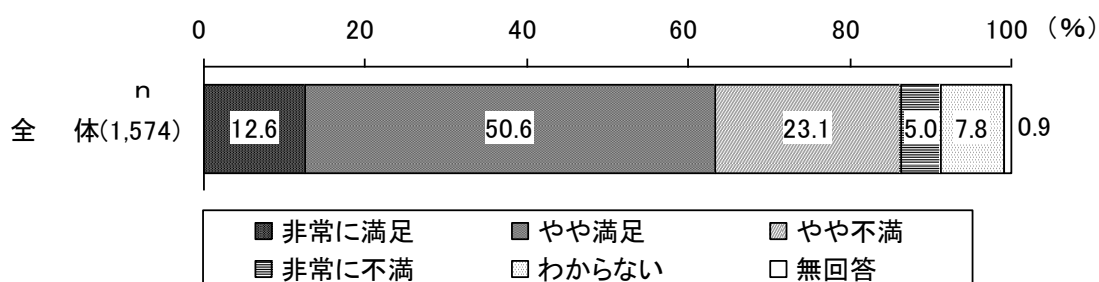
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（キ）病院・診療所などにおける診療サービスの種類（内科、歯科、小児科など）

(n=1,574)

1	非常に満足	12.6%
2	やや満足	50.6%
3	やや不満	23.1%
4	非常に不満	5.0%
5	わからない	7.8%
	無回答	0.9%

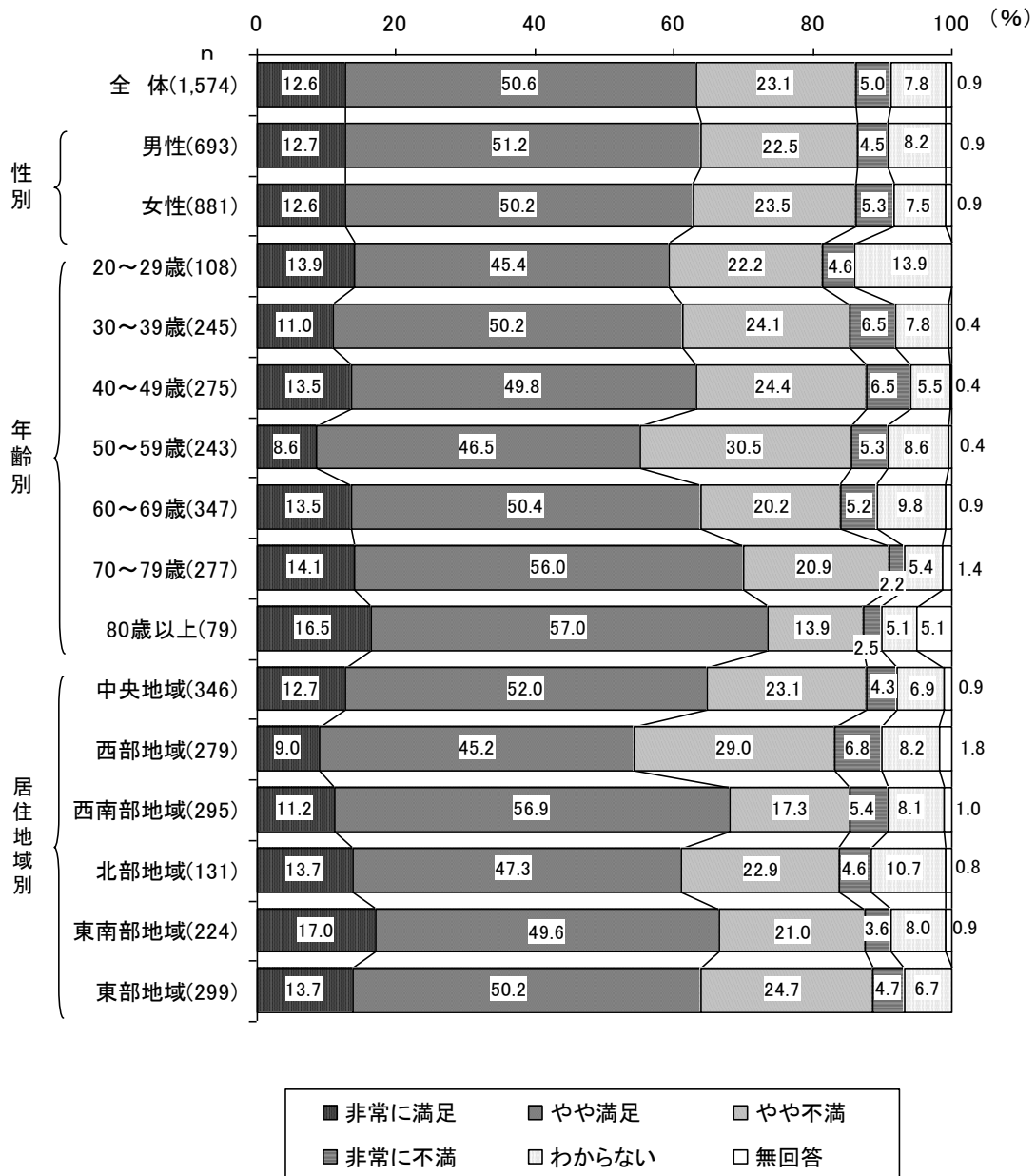
病院・診療所などにおける診療サービスの種類(内科、歯科、小児科など)



病院・診療所などにおける診療サービスの種類について、「やや満足」(50.6%)と「非常に満足」(12.6%)をあわせた《満足》(63.2%)が、「やや不満」(23.1%)と「非常に不満」(5.0%)をあわせた《不満》(28.1%)よりも多くなっている。

病院・診療所などにおける診療サービスの種類(内科、歯科、小児科など)

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《満足》の割合はすべての年齢層で半数を超えている。とくに、80歳以上(73.5%)で7割台半ば近く、70～79歳(70.1%)で約7割を占めている。

居住地域別では、西部地域において《不満》(35.8%)が3割台半ばと他の地域に比べて多くなっている。

⑧食料品など普段の買い物をするスーパー・商店などの利便性

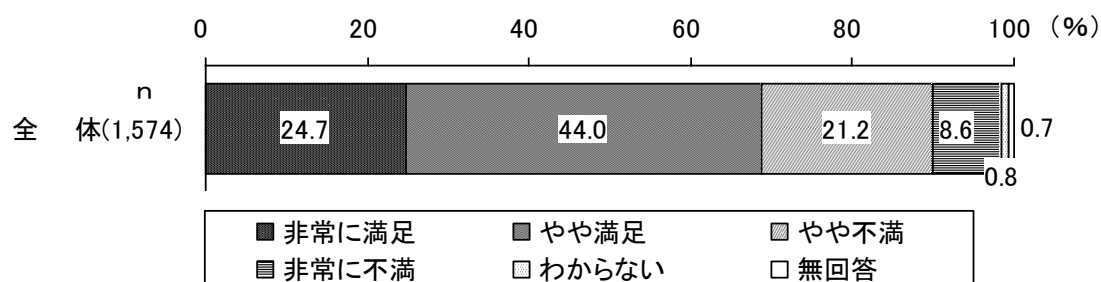
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（ク）食料品など普段の買い物をするスーパー・商店などの利便性

(n=1,574)

1	非常に満足	24.7%
2	やや満足	44.0%
3	やや不満	21.2%
4	非常に不満	8.6%
5	わからない	0.8%
	無回答	0.7%

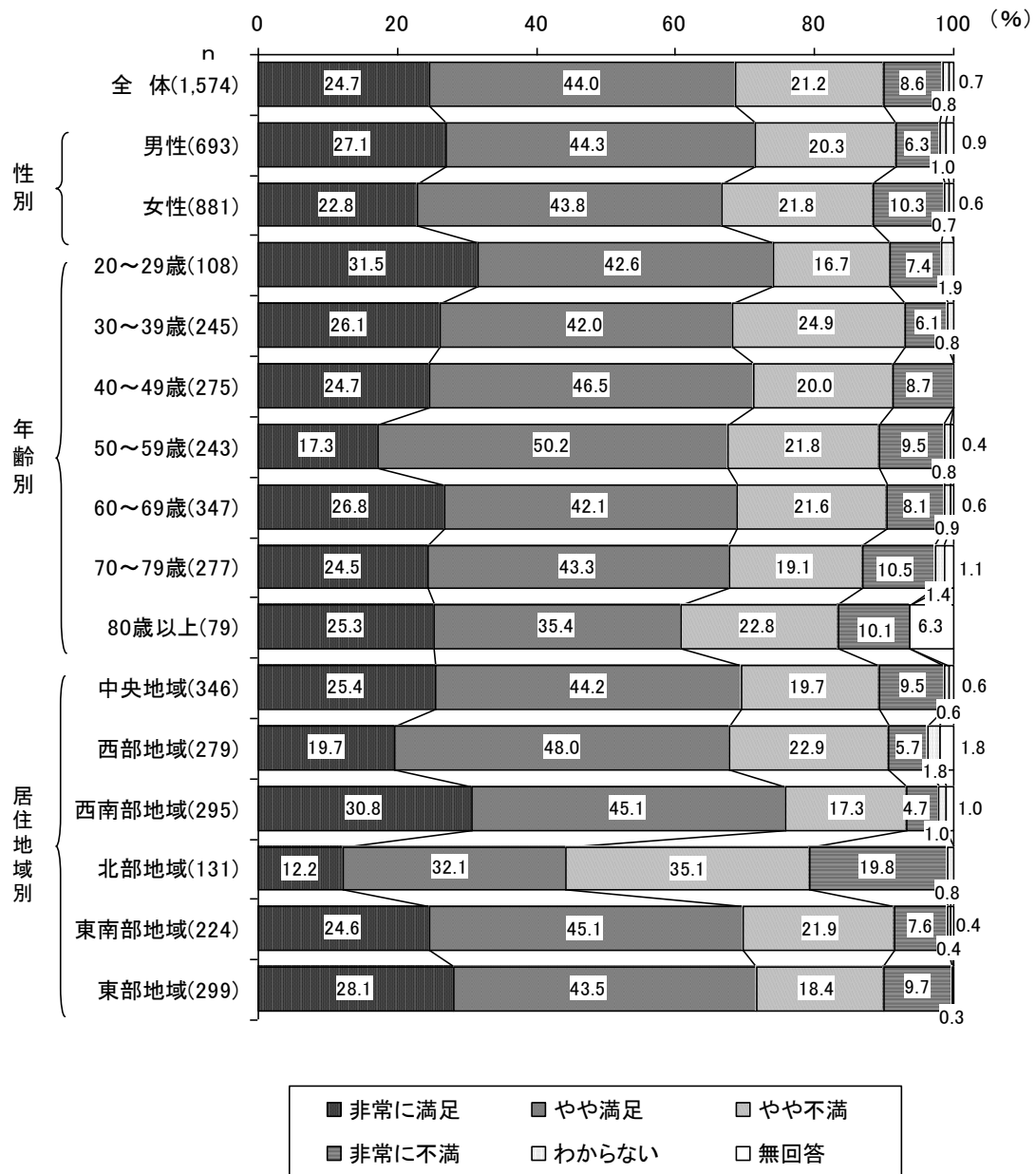
食料品など普段の買い物をするスーパー・商店などの利便性



食料品など普段の買い物をするスーパー・商店などの利便性について、「やや満足」(44.0%)と「非常に満足」(24.7%)をあわせた《満足》(68.7%)が、「やや不満」(21.2%)と「非常に不満」(8.6%)をあわせた《不満》(29.8%)よりも多くなっている。

食料品など普段の買い物をするスーパー・商店などの利便性

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では、《満足》は男性（71.4%）が、女性（66.6%）よりもやや多い。

年齢別では、80歳以上で《満足》（60.7%）が約6割と他の年齢層に比べてやや低くなっている。

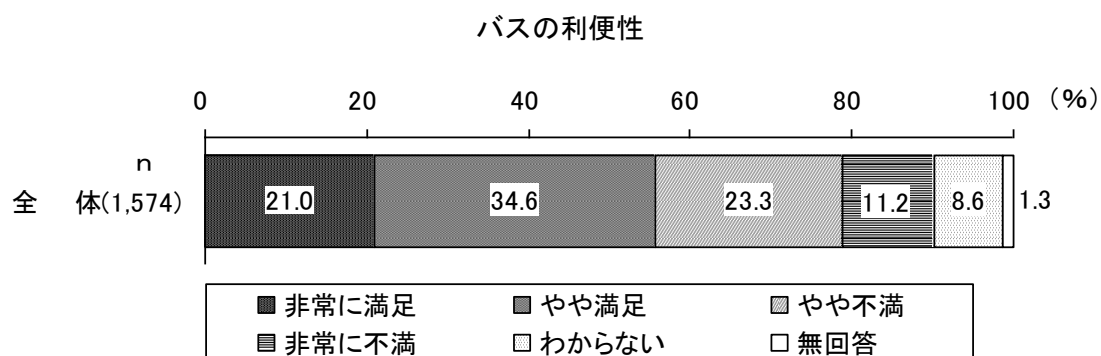
居住地域別にみると、北部地域では《満足》（44.3%）の割合が他の地域に比べて少なく、《不満》（54.9%）が《満足》よりも多くなっている。

⑨バスの利便性

問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

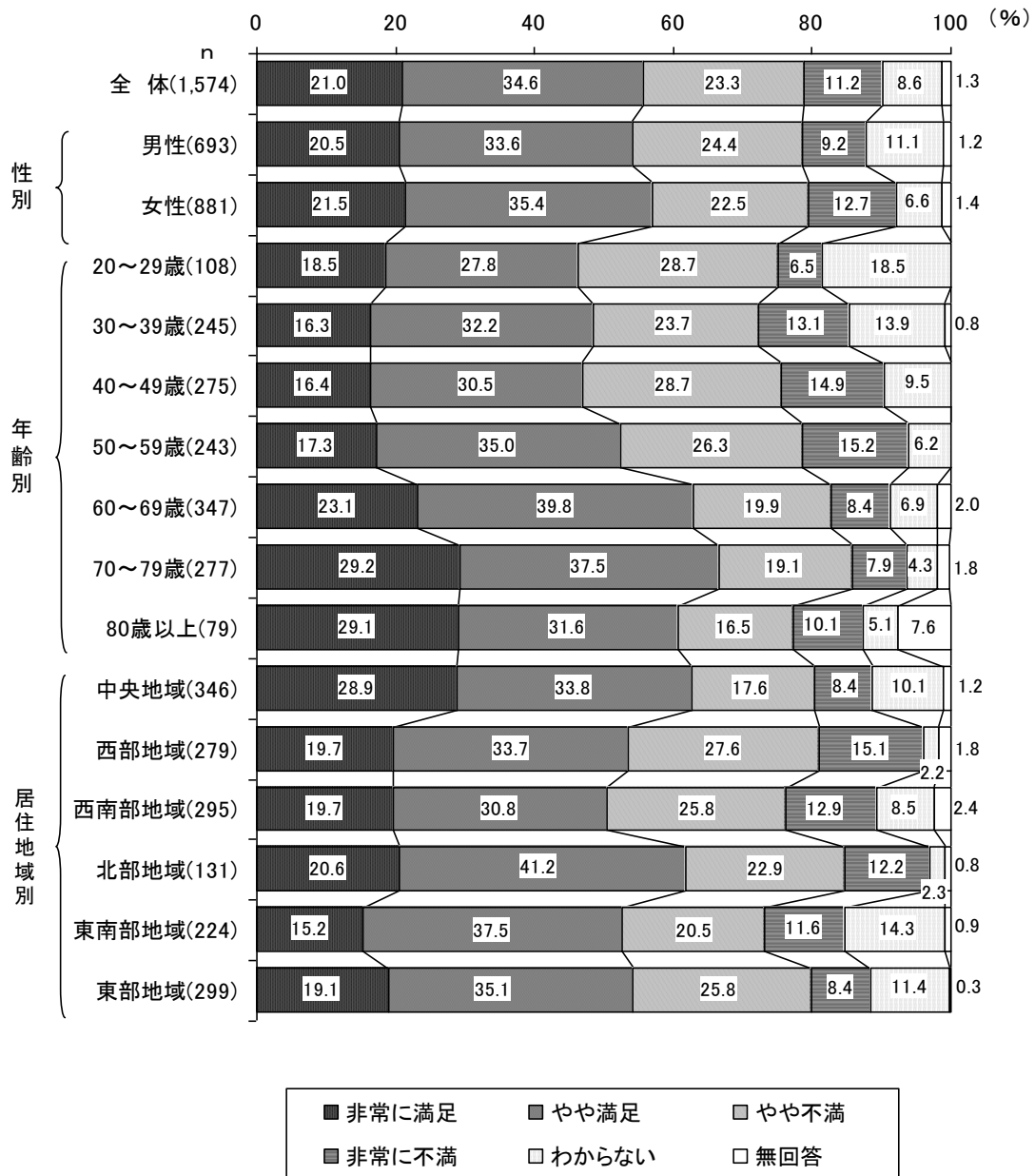
（ケ）バスの利便性

	(n=1,574)
1 非常に満足	21.0%
2 やや満足	34.6%
3 やや不満	23.3%
4 非常に不満	11.2%
5 わからない	8.6%
無回答	1.3%



バスの利便性について、「やや満足」(34.6%)と「非常に満足」(21.0%)をあわせた《満足》(55.6%)が、「やや不満」(23.3%)と「非常に不満」(11.2%)をあわせた《不満》(34.5%)よりも多くなっている。

バスの利便性
 ＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《満足》は《60歳以上》で多くなっている。

居住地域別にみると、《満足》は中央地域（62.7%）と北部地域（61.8%）で他の地域に比べて多く、《不満》は西部地域（42.7%）と西南部地域（38.7%）で多くなっている。

⑩電車の利便性

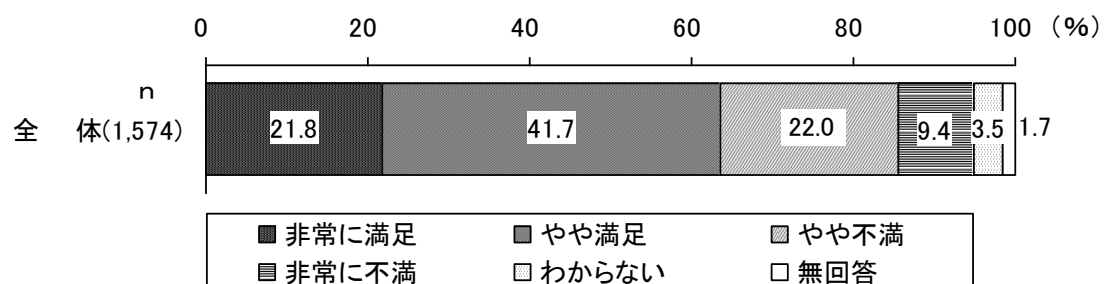
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（コ）電車の利便性

(n=1,574)

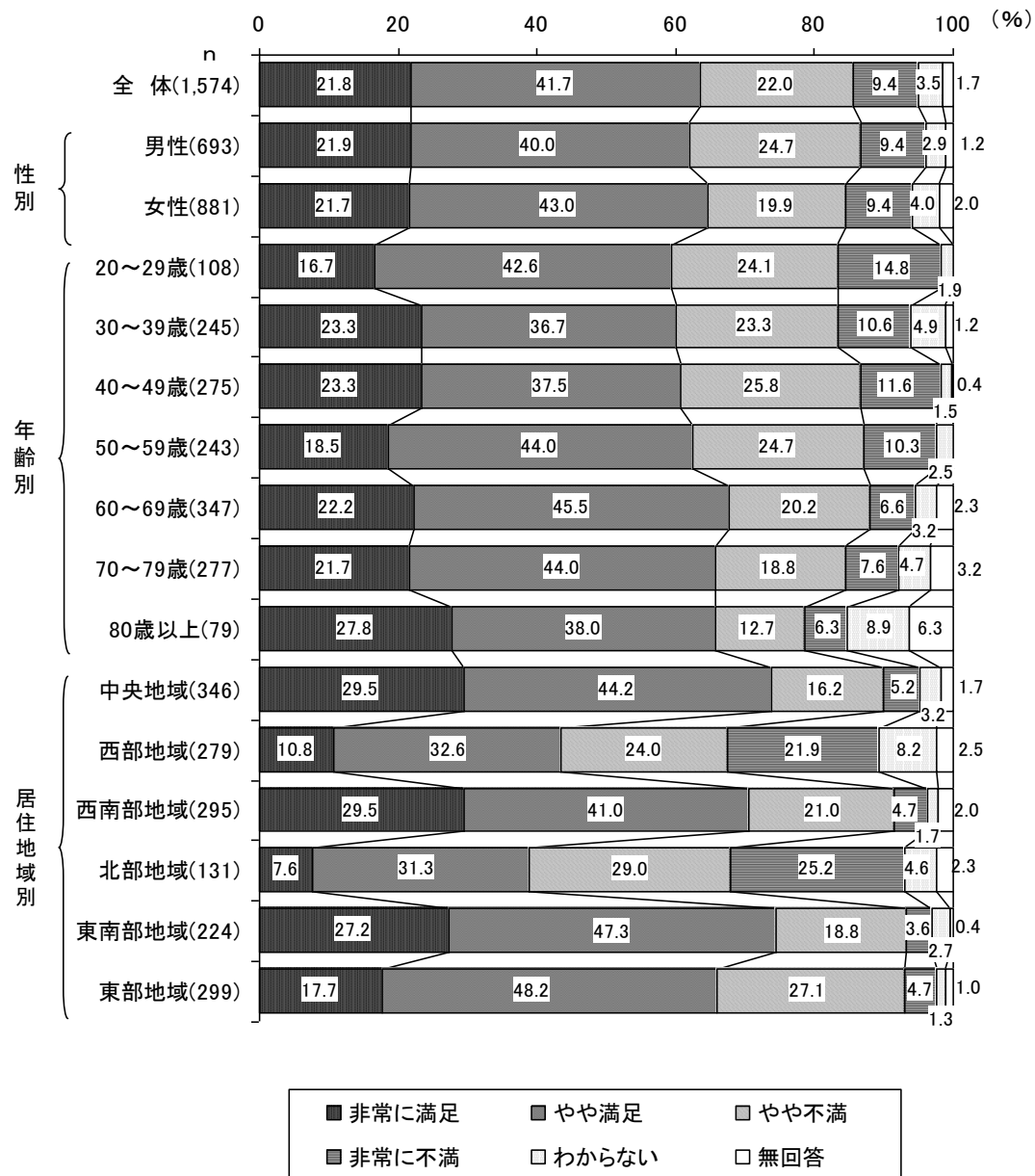
1	非常に満足	21.8%
2	やや満足	41.7%
3	やや不満	22.0%
4	非常に不満	9.4%
5	わからない	3.5%
	無回答	1.7%

電車の利便性



電車の利便性について、「やや満足」(41.7%)と「非常に満足」(21.8%)をあわせた《満足》(63.5%)が、「やや不満」(22.0%)と「非常に不満」(9.4%)をあわせた《不満》(31.4%)よりも多くなっている。

電車の利便性
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、すべての年齢層で《満足》が《不満》を上回るが、《20~59歳》では《不満》が3割を超えている。

居住地域別にみると、《満足》は東南部地域（74.5%）、中央地域（73.7%）で多く、《不満》は北部地域（54.2%）、西部地域（45.9%）で他の地域に比べて多くなっている。

⑪車を利用する上での道路事情

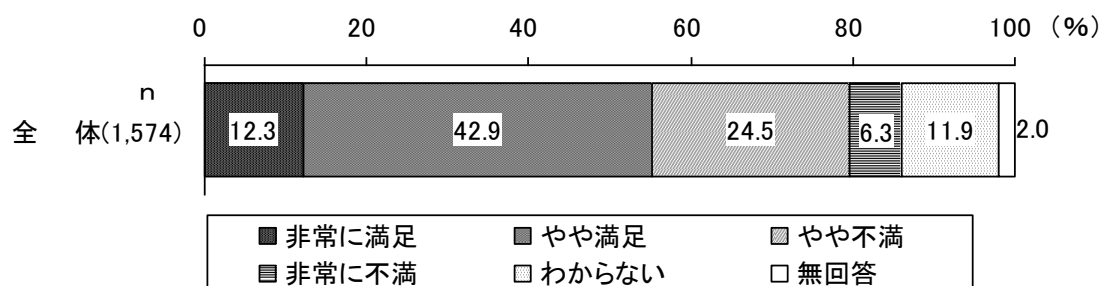
問 12 現在お住まいの地域について、次の（ア）～（サ）のそれぞれについて、どのように思われますか。1～5の中から、もっとも近い番号をひとつずつ選んでください。
【ひとつだけ○】

（サ）車を利用する上での道路事情

(n=1,574)

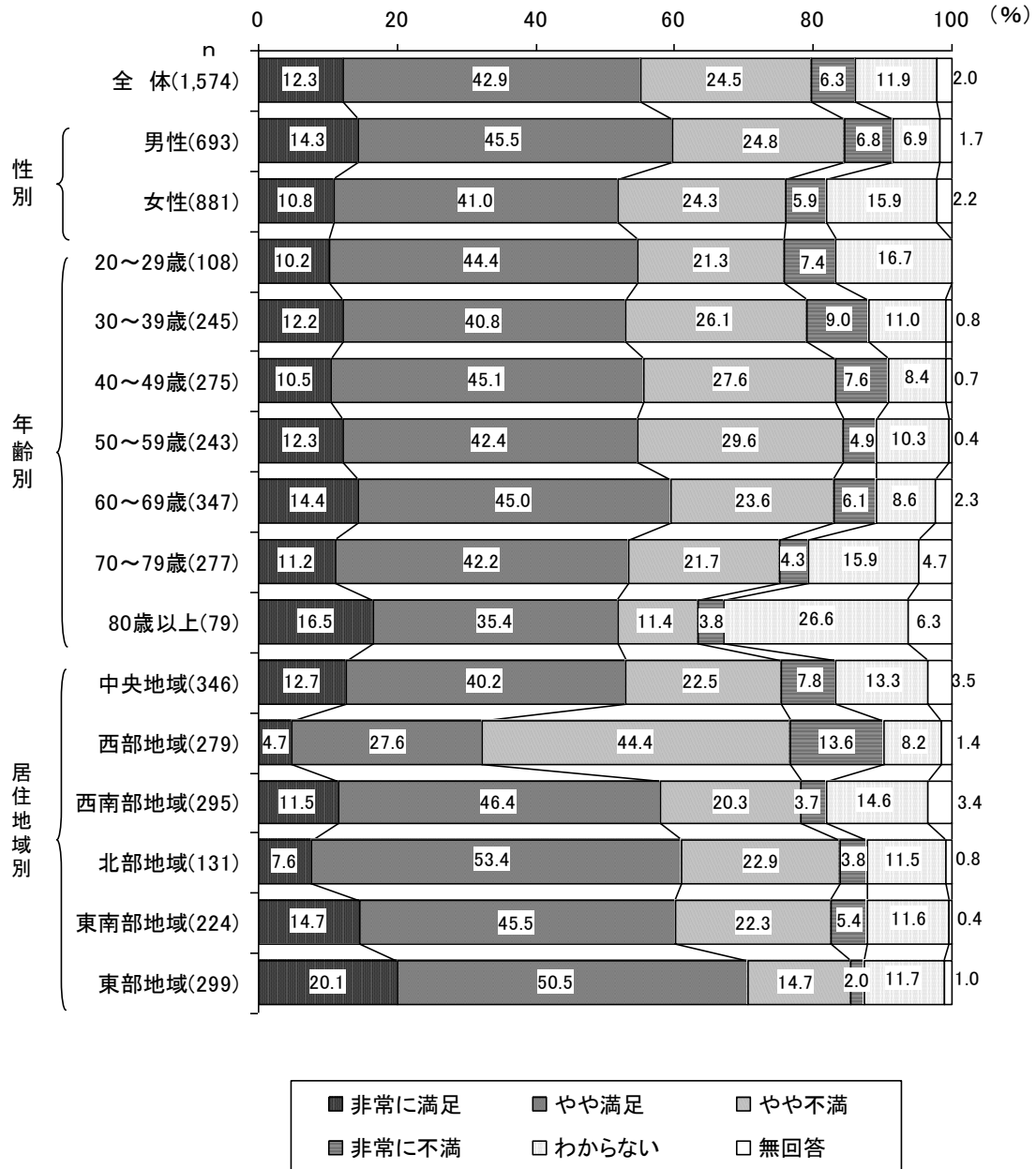
1	非常に満足	12.3%
2	やや満足	42.9%
3	やや不満	24.5%
4	非常に不満	6.3%
5	わからない	11.9%
	無回答	2.0%

車を利用する上での道路事情



車を利用する上での道路事情について、「やや満足」(42.9%)と「非常に満足」(12.3%)をあわせた《満足》(55.2%)が、「やや不満」(24.5%)と「非常に不満」(6.3%)をあわせた《不満》(30.8%)よりも多くなっている。

車を利用する上での道路事情
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では《満足》は男性（59.8%）が女性（51.8%）よりもやや多くなっている。

年齢別では、すべての年齢層で《満足》が《不満》を上回るが、《不満》は30～39歳（35.1%）、40～49歳（35.2%）で3割台半ばと他の年齢層に比べて多くなっている。

居住地域別にみると、西部地域では《不満》（58.0%）が《満足》（32.3%）を上回っている。

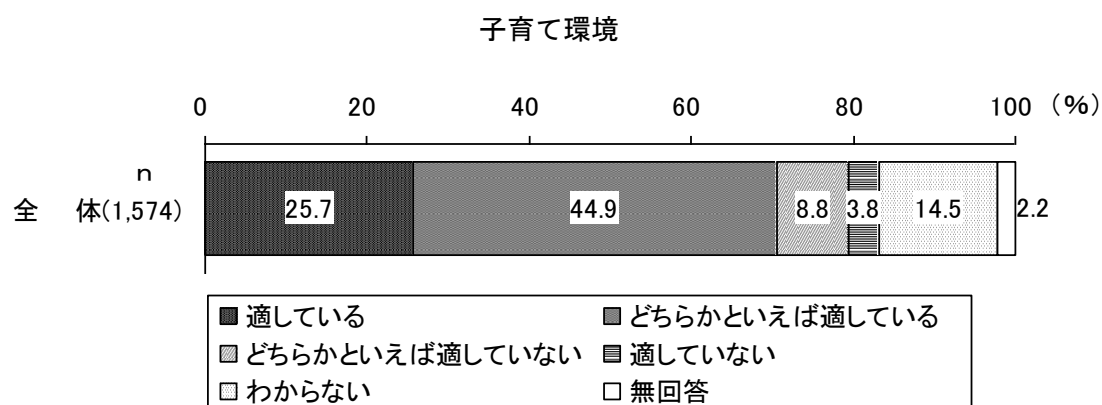
(2) 子育て環境

問 13 お住まいの地域は、子どもを育てることに適している環境だと思いますか。

【ひとつだけ○】

(n=1,574)

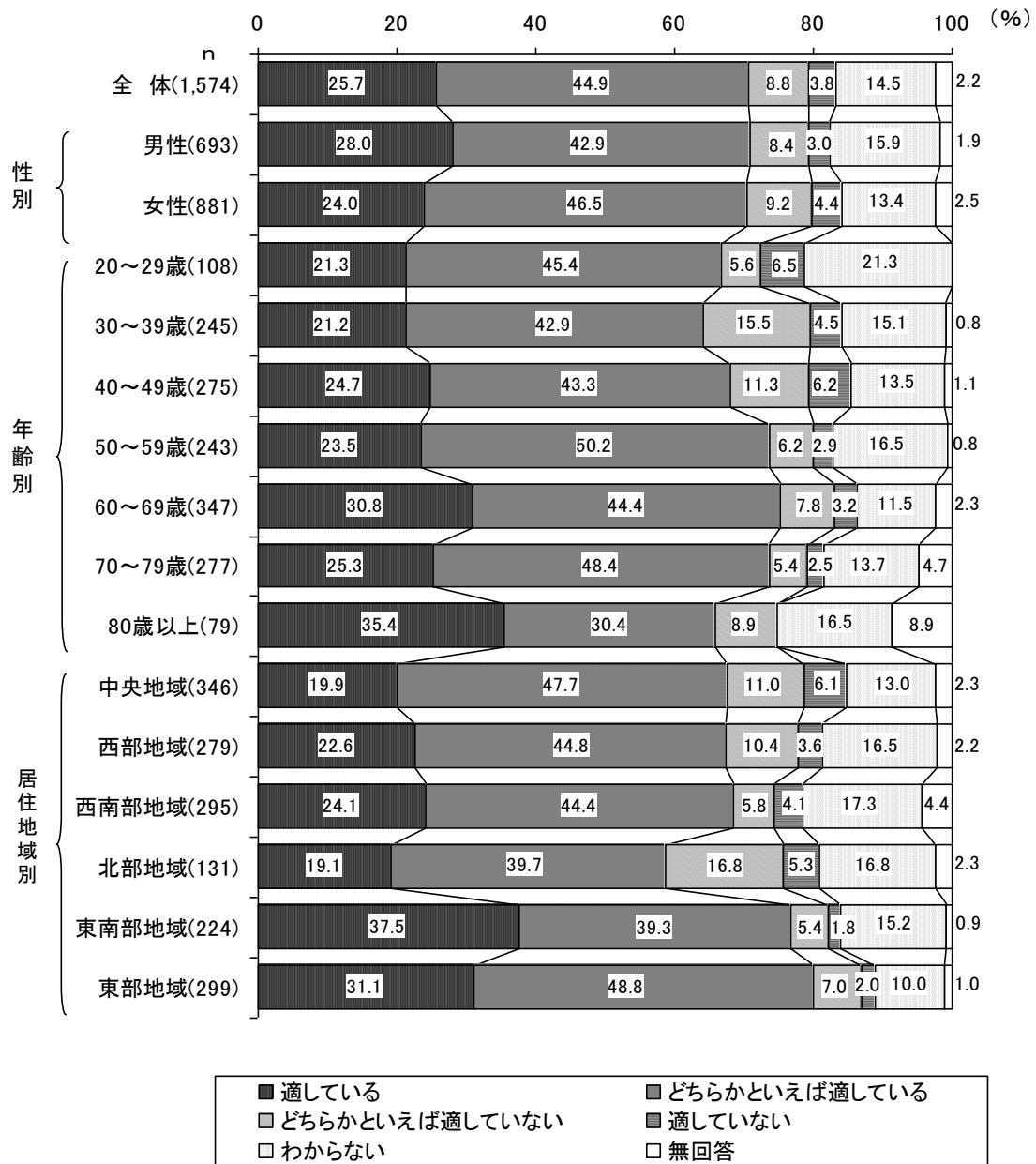
1 適している	25.7%
2 どちらかといえば適している	44.9%
3 どちらかといえば適していない	8.8%
4 適していない	3.8%
5 わからない	14.5%
無回答	2.2%



子育て環境については、「どちらかといえば適している」(44.9%)と「適している」(25.7%)をあわせた《適している》(70.6%)が約7割となっている。「どちらかといえば適していない」(8.8%)と「適していない」(3.8%)をあわせた《適していない》(12.6%)は1割強となっている。

なお、回答の理由を求めた自由記述回答については今後分析を進めていく予定である。

子育て環境
＜性別、年齢別、居住地域別＞



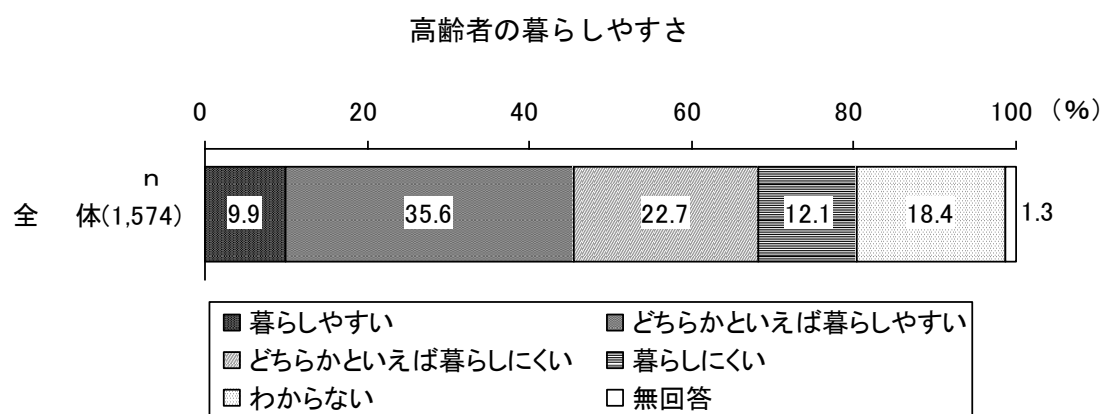
性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、《適していない》は 30～39 歳（20.0％）で 2 割みられ、他の年齢層と比べてやや多くなっている。

居住地域別にみると、《適している》は東部地域（79.9％）と東南部地域（76.8％）が多い一方、北部地域（58.8％）で他の地域に比べてやや少なくなっている。

(3) 高齢者の暮らしやすさ

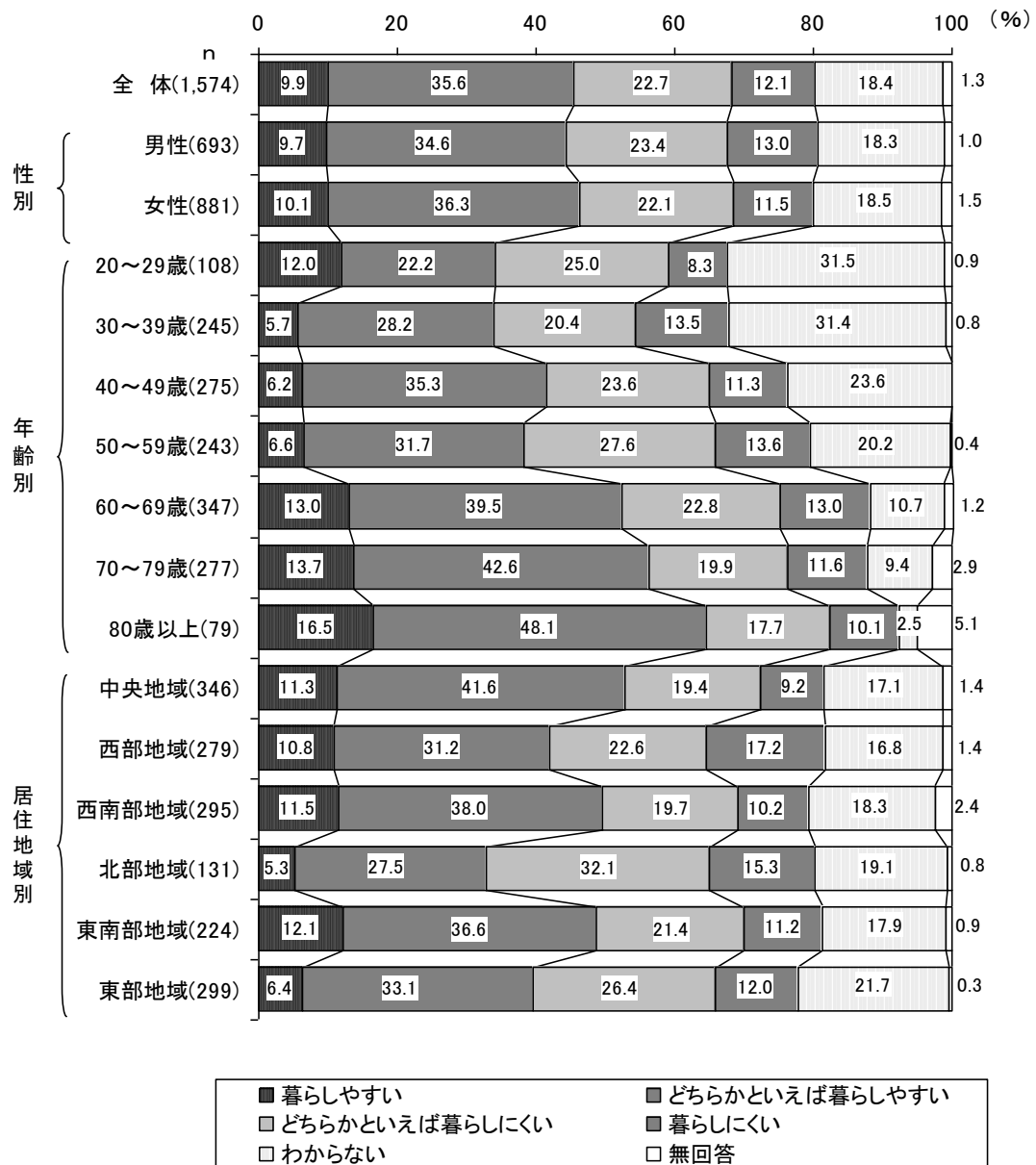
問 14 お住まいの地域は、高齢者が暮らしやすい環境だと思いますか。【ひとつだけ○】	
	(n=1,574)
1 暮らしやすい	9.9%
2 どちらかといえば暮らしやすい	35.6%
3 どちらかといえば暮らしにくい	22.7%
4 暮らしにくい	12.1%
5 わからない	18.4%
無回答	1.3%



高齢者の暮らしやすさについては、「どちらかといえば暮らしやすい」(35.6%)と「暮らしやすい」(9.9%)をあわせた《暮らしやすい》(45.5%)が、「どちらかといえば暮らしにくい」(22.7%)と「暮らしにくい」(12.1%)をあわせた《暮らしにくい》(34.8%)よりも多くなっている。

なお、回答の理由を求めた自由記述回答については今後分析を進めていく予定である。

高齢者の暮らしやすさ
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《暮らしやすい》は《60歳以上》で半数を超え、80歳以上（64.6%）では6割台半ば近くを占めている。

居住地域別では、《暮らしやすい》は中央地域（52.9%）で5割強ともっとも多くなっている。一方、北部地域は《暮らしにくい》（47.4%）が《暮らしやすい》（32.8%）よりも多くなっている。

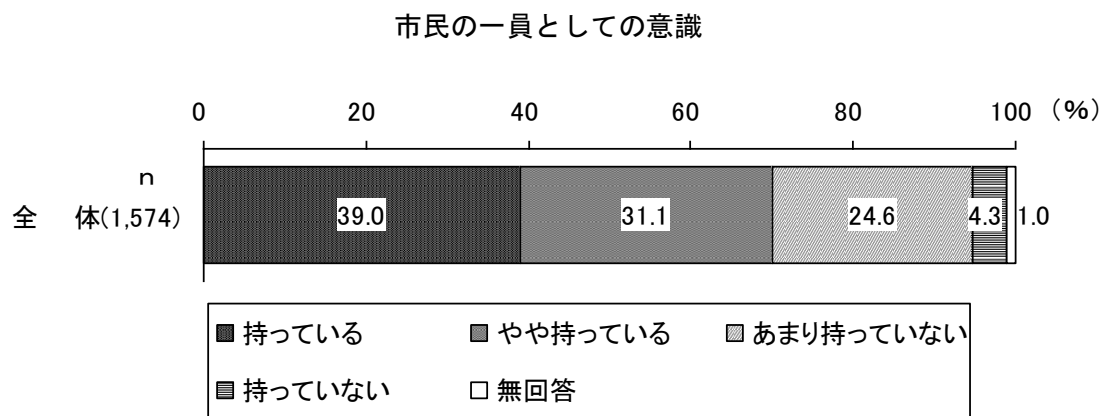
3. 地域生活に対する意識・地域との関わり

(1) 市民の一員としての意識

問 15 あなたは、八王子市の市民の一員としての意識をお持ちですか。【ひとつだけ○】

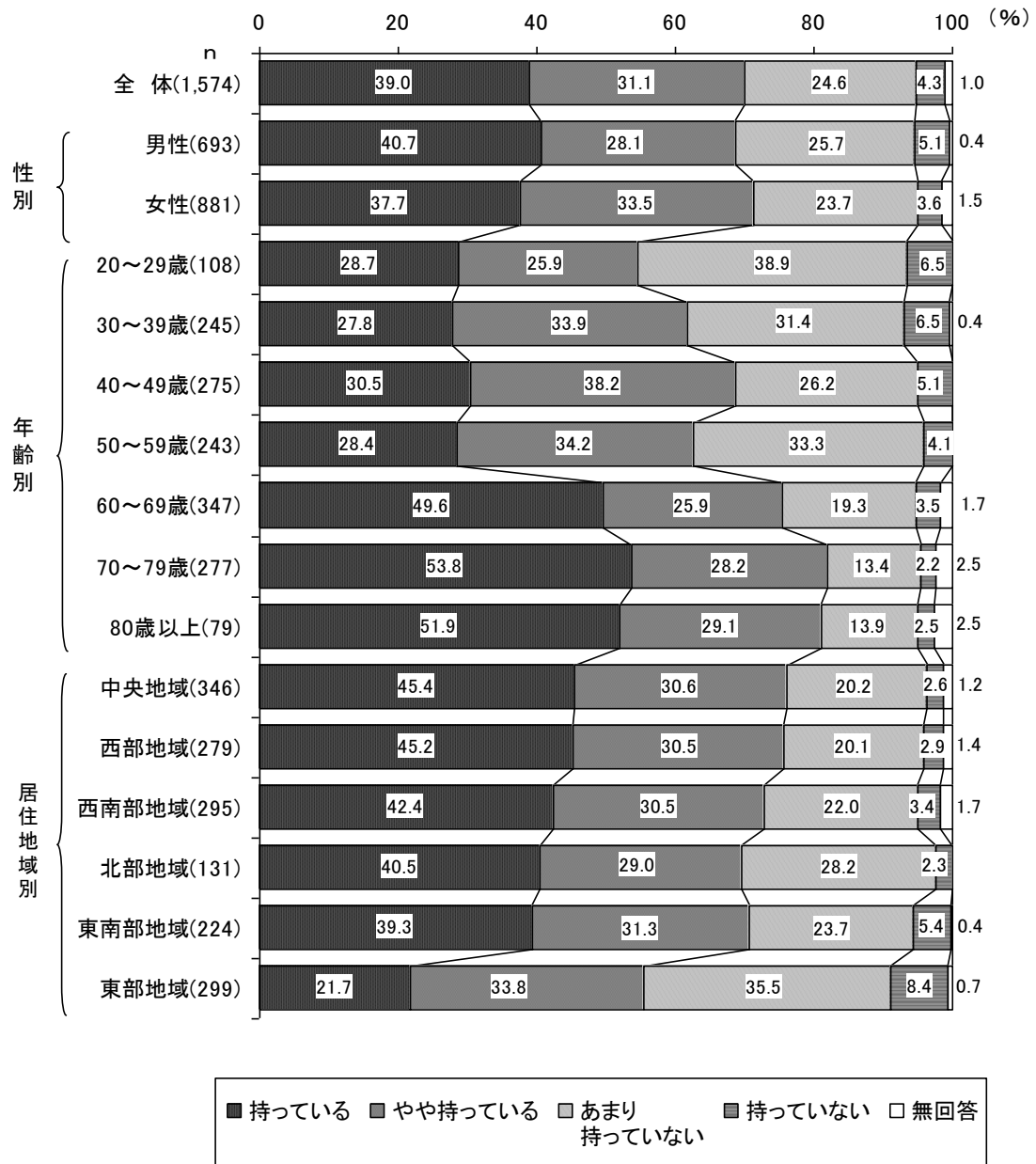
(n=1,574)

1 持っている	39.0%
2 やや持っている	31.1%
3 あまり持っていない	24.6%
4 持っていない	4.3%
無回答	1.0%



八王子市の市民の一員としての意識については、「やや持っている」(31.1%)と「持っている」(39.0%)をあわせた《持っている》(70.1%)が約7割を占めている。「あまり持っていない」(24.6%)と「持っていない」(4.3%)をあわせた《持っていない》(28.9%)は3割近くとなっている。

市民の一員としての意識
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、《持っている》は《60歳以上》で多くなっている。

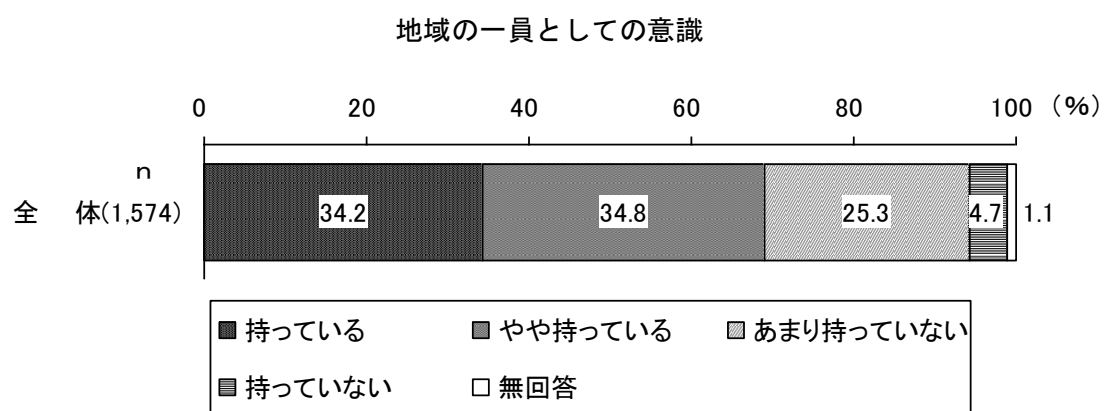
居住地域別にみると、《持っている》は東部地域（55.5%）で他の地域に比べて少なくなっている。

(2) 地域の一員としての意識

問 16 あなたは、お住まいの地域の一員としての意識をお持ちですか。【ひとつだけ○】

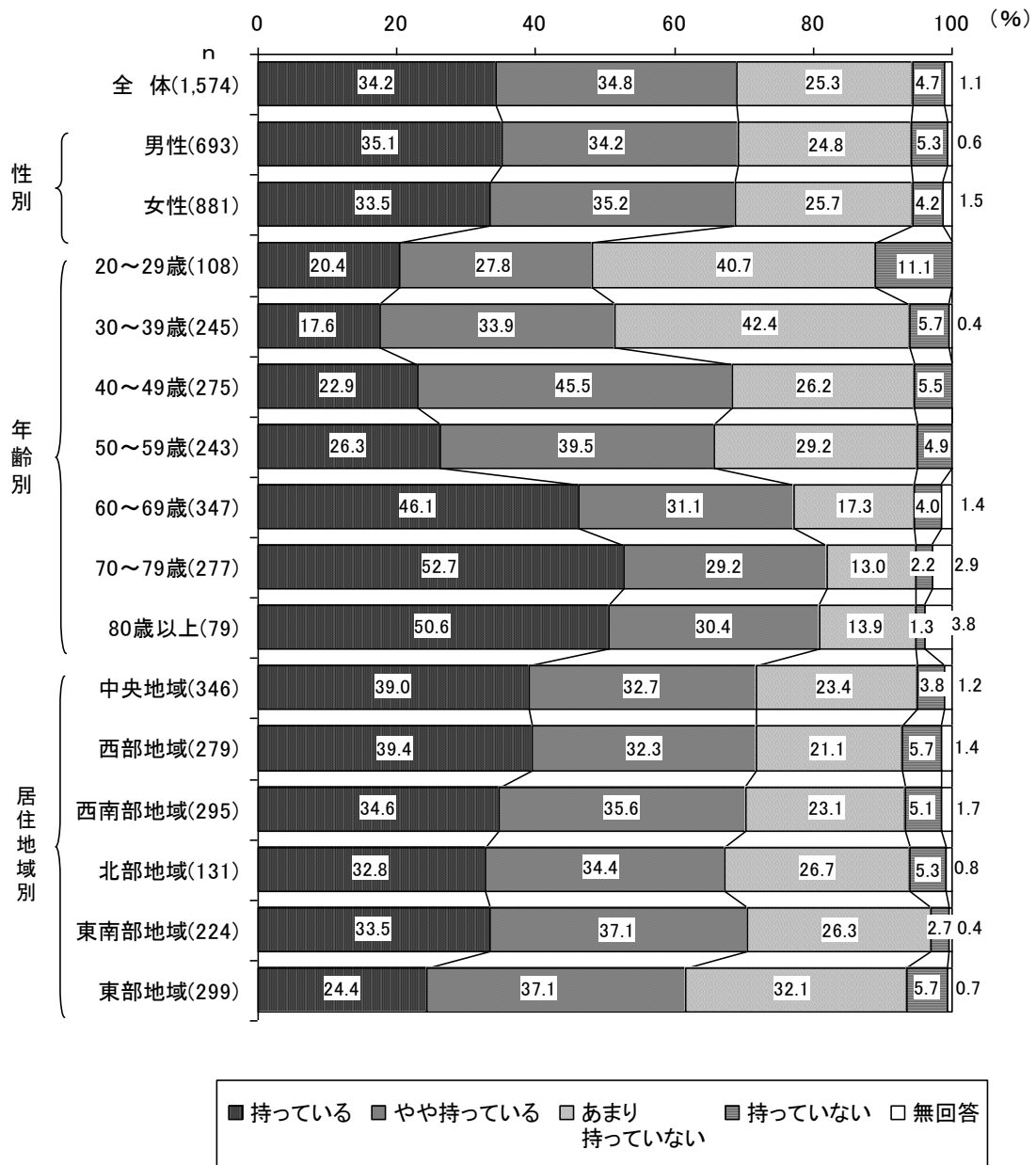
(n=1,574)

1 持っている	34.2%
2 やや持っている	34.8%
3 あまり持っていない	25.3%
4 持っていない	4.7%
無回答	1.1%



住んでいる地域（注4）の一員としての意識については、「やや持っている」（34.8%）と「持っている」（34.2%）をあわせた《持っている》（69.0%）が7割弱を占める。「あまり持っていない」（25.3%）と「持っていない」（4.7%）をあわせた《持っていない》（30.0%）は3割となっている。

地域の一員としての意識
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、《持っている》の割合は《60歳以上》で多くなっている。

居住地域別にみると、《持っている》は東部地域（61.5%）で他の地域と比べて少なくなっている。

(3) 八王子の文化・歴史・伝統に対する誇りや愛着

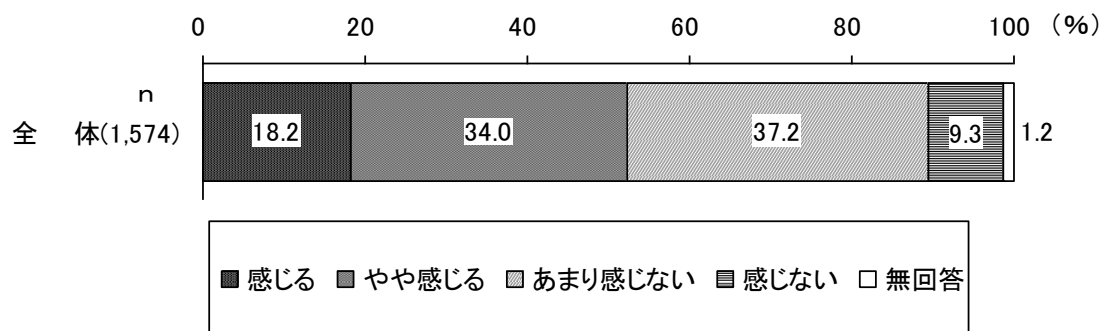
問 17 あなたは、八王子の文化・歴史・伝統に対して、誇りや愛着を感じますか。

【ひとつだけ○】

(n=1,574)

1	感じる	18.2%
2	やや感じる	34.0%
3	あまり感じない	37.2%
4	感じない	9.3%
	無回答	1.2%

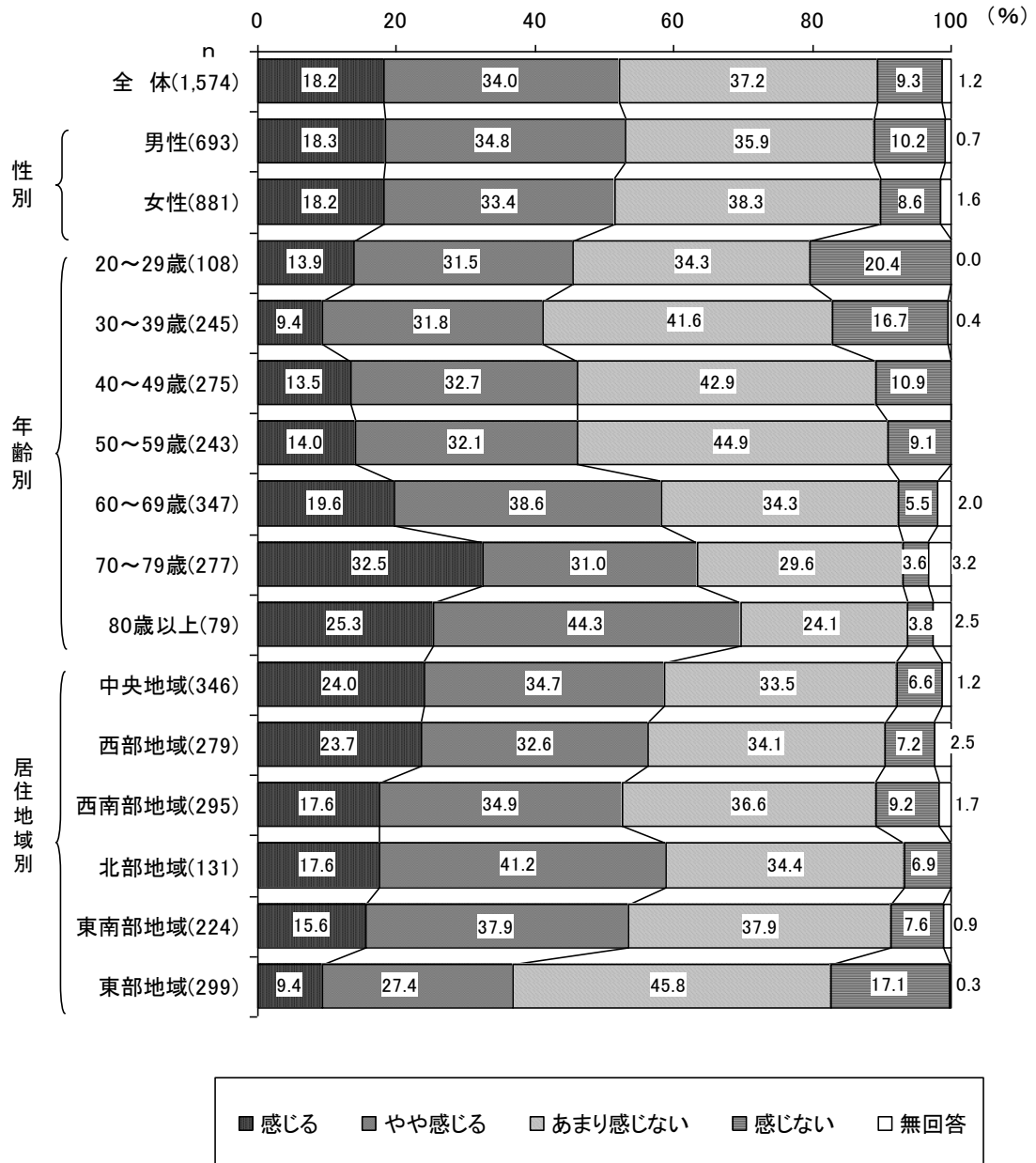
八王子の文化・歴史・伝統に対する誇りや愛着



八王子市の文化・歴史・伝統に対する誇りや愛着については、「やや感じる」(34.0%)と「感じる」(18.2%)をあわせた《感じる》(52.2%)が、「あまり感じない」(37.2%)と「感じない」(9.3%)をあわせた《感じない》(46.5%)よりもやや多くなっている。

八王子の文化・歴史・伝統に対する誇りや愛着

<性別、年齢別、居住地域別>



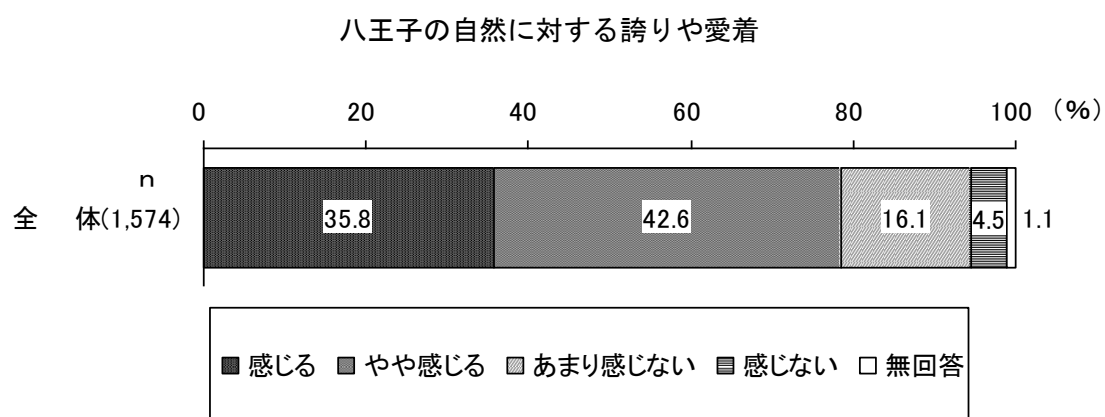
性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《60歳以上》は《感じる》が《感じない》よりも多くなっている。

居住地域別にみると、《感じない》は東部地域（62.9%）で他の地域と比べて多くなっている。

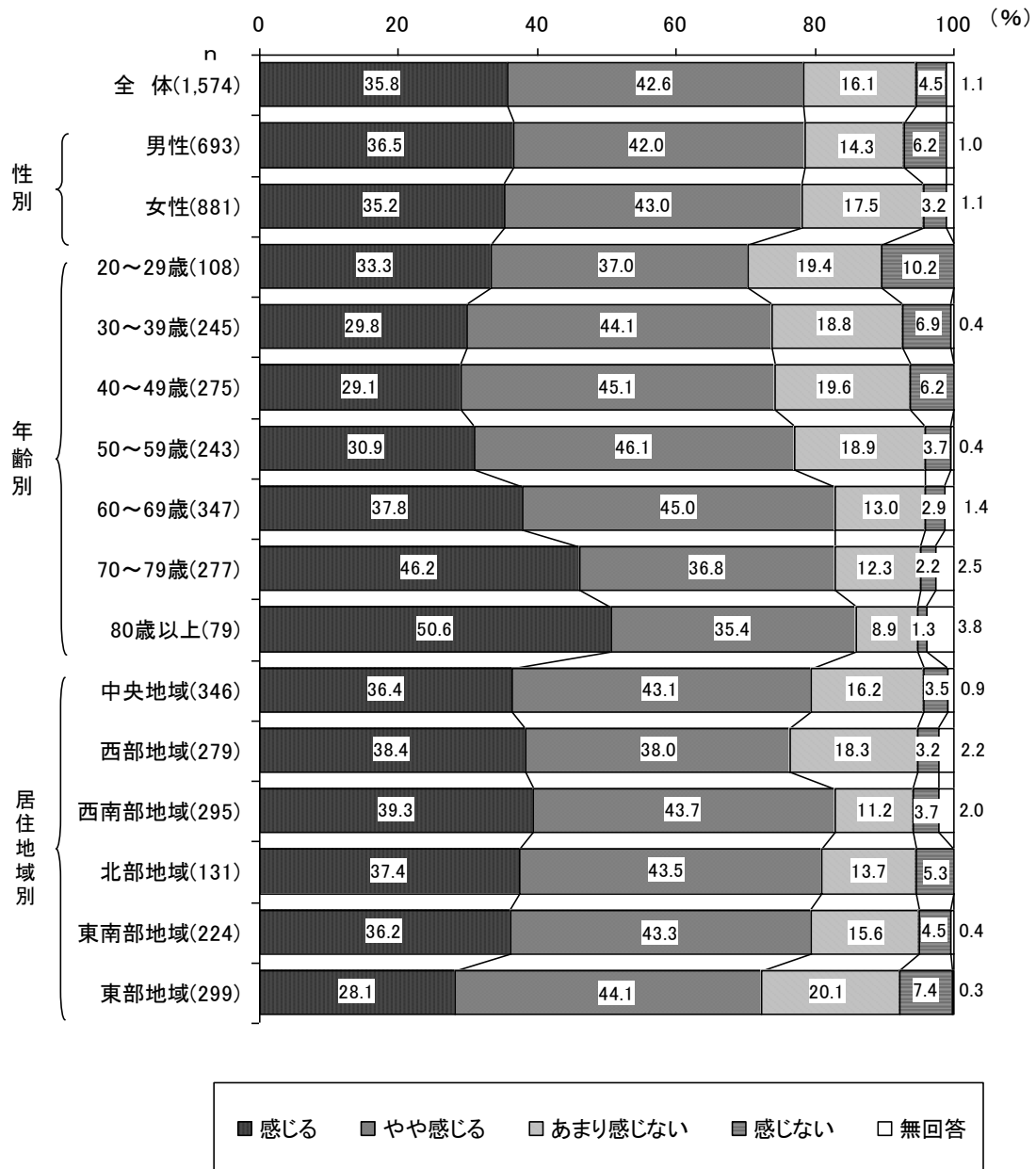
(4) 八王子の自然に対する誇りや愛着

問 18 あなたは、八王子の自然に対して、誇りや愛着を感じますか。【ひとつだけ○】	
	(n=1,574)
1 感じる	35.8%
2 やや感じる	42.6%
3 あまり感じない	16.1%
4 感じない	4.5%
無回答	1.1%



八王子の自然に対する誇りや愛着については、「やや感じる」(42.6%)と「感じる」(35.8%)をあわせた《感じる》(78.4%)が8割近くを占めている。「あまり感じない」(16.1%)と「感じない」(4.5%)をあわせた《感じない》(20.6%)は約2割となっている。

八王子の自然に対する誇りや愛着
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別では、年齢が高い層になるほど《感じる》の割合が多くなる。

居住地域別にみると、《感じる》は東部地域（72.2%）で他の地域と比べて少なくなっている。

（５）団体やグループへの参加・地域との関わり

①町会・自治会等の活動や行事（祭りや一斉清掃、防災訓練など）

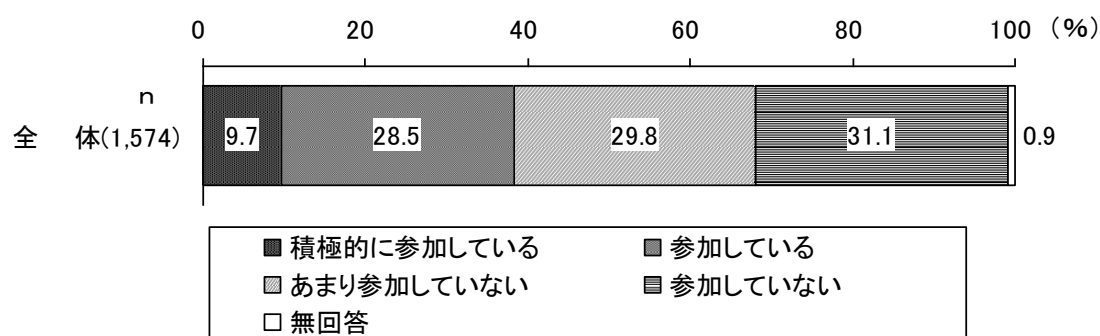
問 19 あなたは、次の（ア）～（オ）にあげるような地域の活動に参加していますか。
【ひとつだけ○】

（ア）町会・自治会等の活動や行事（祭りや一斉清掃、防災訓練など）

(n=1,574)

1 積極的に参加している	9.7%
2 参加している	28.5%
3 あまり参加していない	29.8%
4 参加していない	31.1%
無回答	0.9%

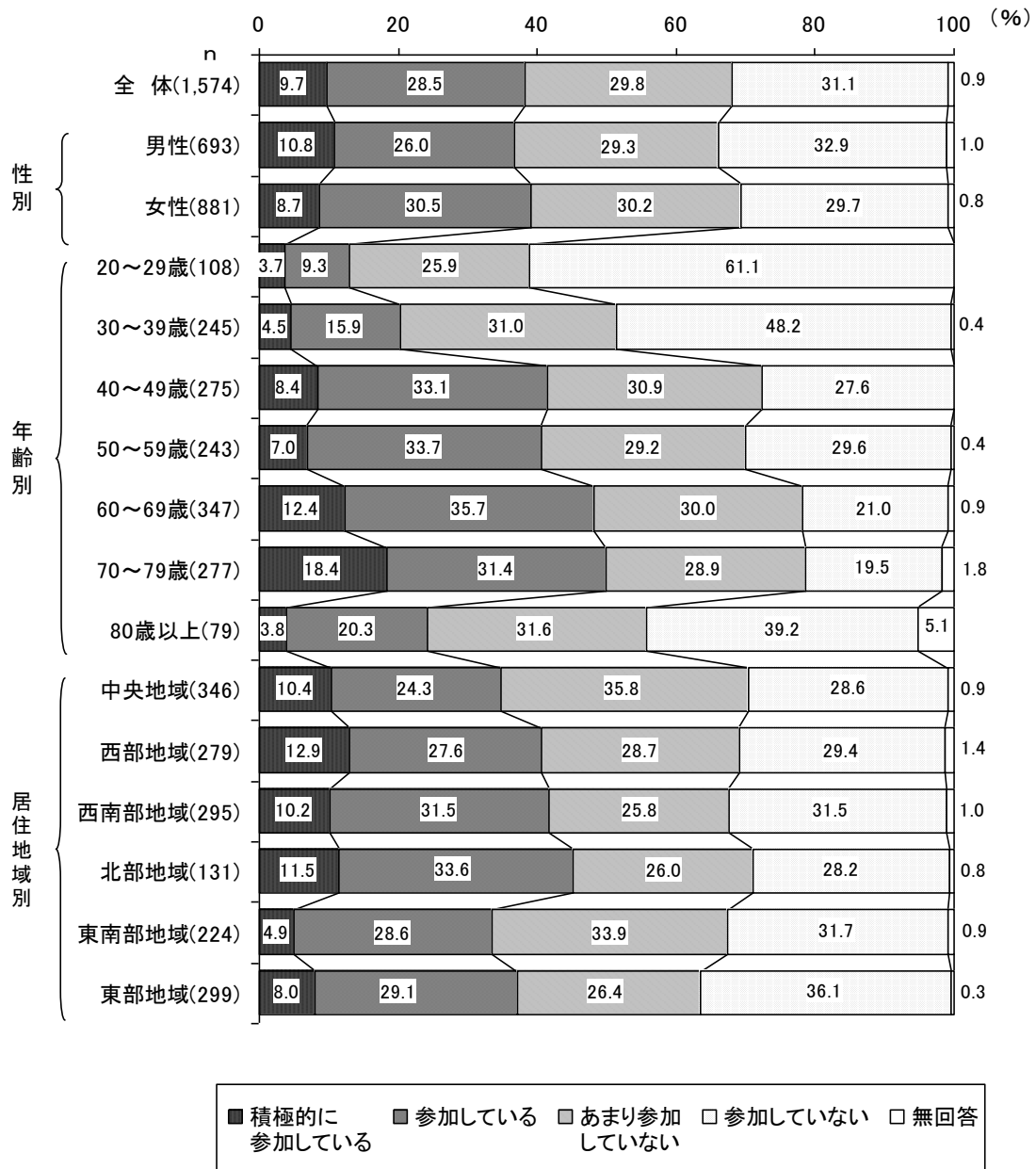
町会・自治会等の活動や行事（祭りや一斉清掃、防災訓練など）



町会・自治会等の活動や行事への参加について、「参加している」(28.5%)と「積極的に参加している」(9.7%)をあわせた《参加している》(38.2%)は4割近くであるのに対し、「あまり参加していない」(29.8%)と「参加していない」(31.1%)をあわせた《参加していない》(60.9%)は約6割を占めている。

町会・自治会等の活動や行事（祭りや一斉清掃、防災訓練など）

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《参加している》は 20～29 歳（13.0％）で 1 割台半ば近くともっとも少なく、年齢が高い層になるほど上昇し、70～79 歳（49.8％）で 5 割弱ともっとも多くなり、80 歳以上（24.1％）で 2 割台半ば近くに減少する。

居住地域別では、北部地域で《参加している》（45.1％）が 4 割台半ばとやや多くなっている。

②教育や子育てに関する団体やサークルの活動

問 19 あなたは、次の（ア）～（オ）にあげるような地域の活動に参加していますか。

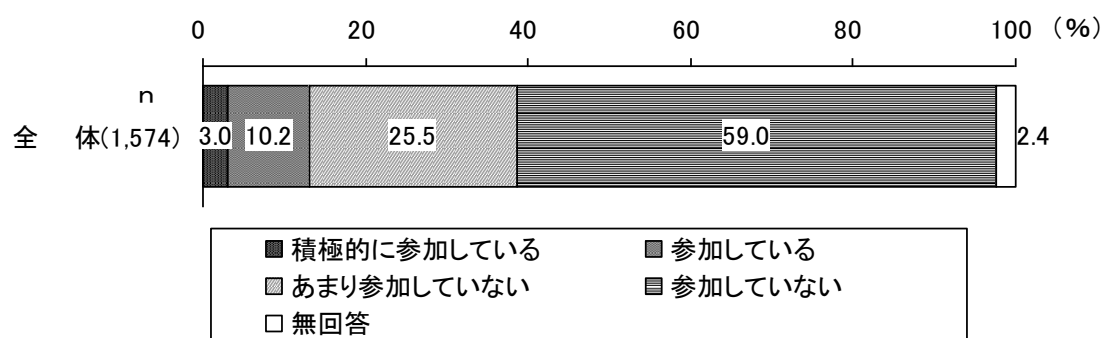
【ひとつだけ○】

（イ）教育や子育てに関する団体やサークルの活動

(n=1,574)

1	積極的に参加している	3.0%
2	参加している	10.2%
3	あまり参加していない	25.5%
4	参加していない	59.0%
	無回答	2.4%

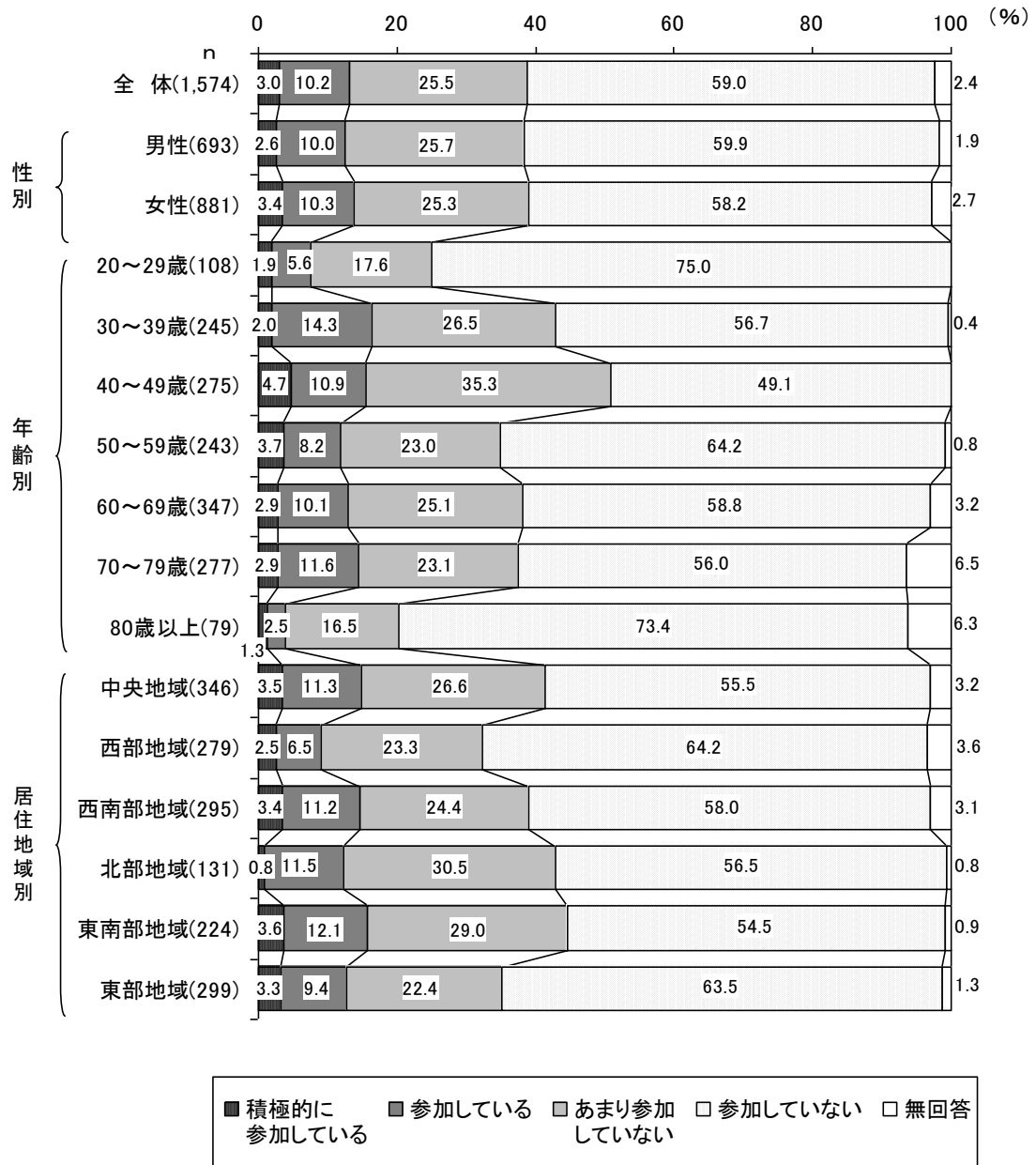
教育や子育てに関する団体やサークルの活動



教育や子育てに関する団体やサークルの活動への参加について、「あまり参加していない」(25.5%)と「参加していない」(59.0%)をあわせた《参加していない》(84.5%)が8割台半ば近くを占めている。「参加している」(10.2%)と「積極的に参加している」(3.0%)をあわせた《参加している》(13.2%)は1割台半ば近くとなっている。

教育や子育てに関する団体やサークルの活動

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《参加している》は 30～39 歳（16.3%）が 1 割台半ばを超えてもっとも多く、20～29 歳（7.5%）と 80 歳以上（3.8%）は少ない。

居住地域別では、東南部地域で《参加している》（15.7%）が 1 割台半ばと他の地域に比べてやや多くなっている。

③趣味や習い事の会、健康やスポーツの団体などやサークルの活動

問 19 あなたは、次の（ア）～（オ）にあげるような地域の活動に参加していますか。

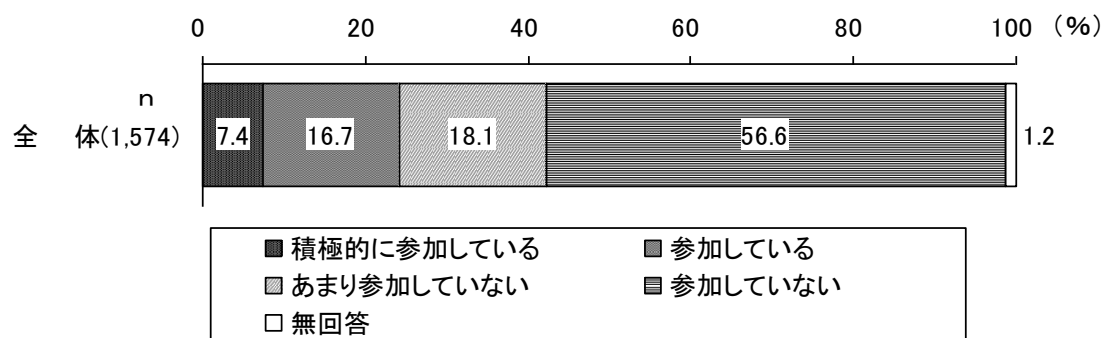
【ひとつだけ○】

（ウ）趣味や習い事の会、健康やスポーツの団体などやサークルの活動

(n=1,574)

1	積極的に参加している	7.4%
2	参加している	16.7%
3	あまり参加していない	18.1%
4	参加していない	56.6%
	無回答	1.2%

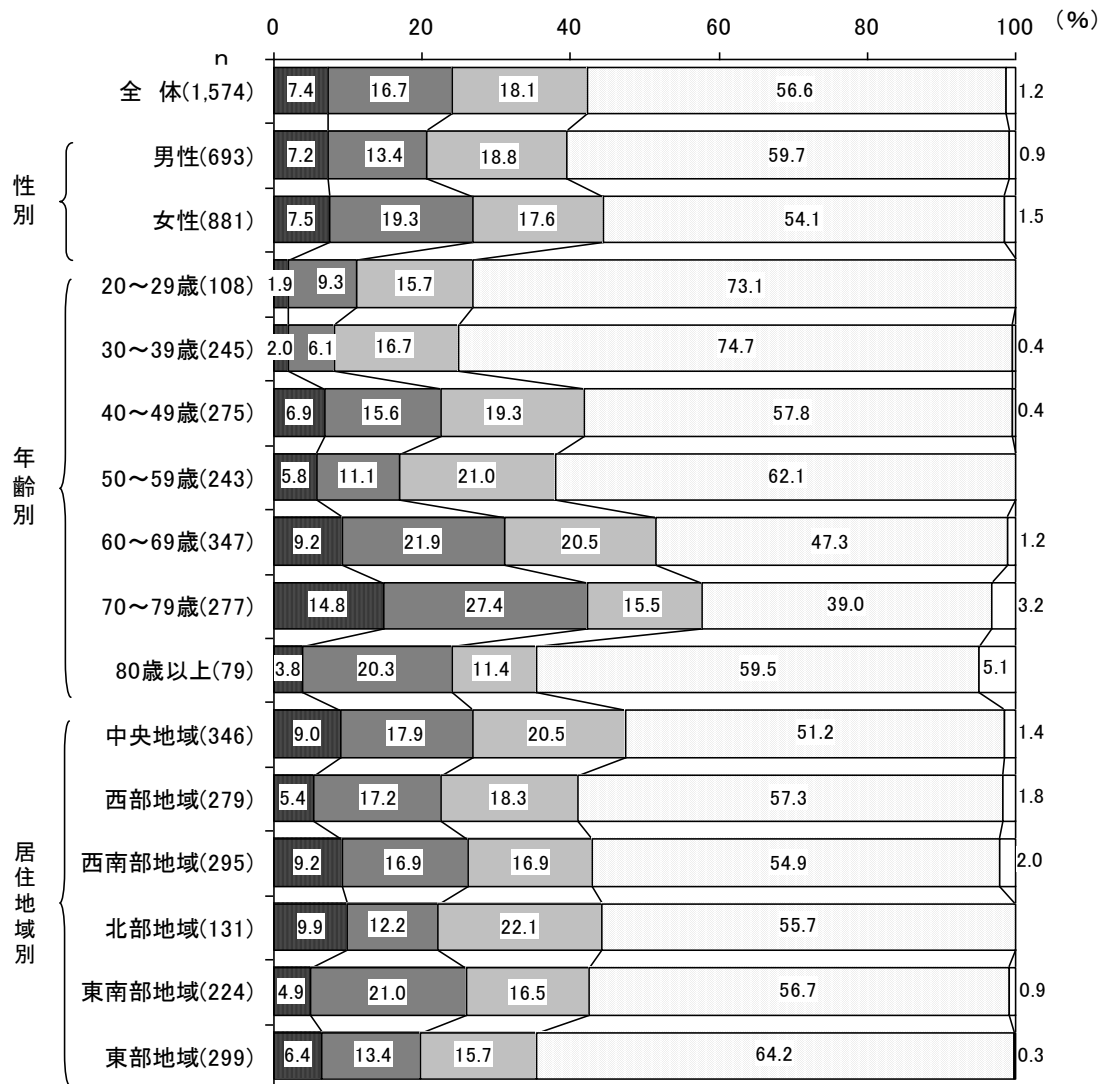
趣味や習い事の会、健康やスポーツの団体などやサークルの活動



趣味や習い事の会、健康やスポーツの団体などやサークルの活動への参加について、「あまり参加していない」（18.1%）と「参加していない」（56.6%）をあわせた《参加していない》（74.7%）は7割台半ば近くを占めている。「参加している」（16.7%）と「積極的に参加している」（7.4%）をあわせた《参加している》（24.1%）は2割台半ば近くとなっている。

趣味や習い事の会、健康やスポーツの団体などやサークルの活動

<性別、年齢別、居住地域別>



■ 積極的に参加している ■ 参加している □ あまり参加していない □ 参加していない □ 無回答

性別では、《参加している》は女性（26.8％）が男性（20.6％）よりやや多くなっている。

年齢別にみると、《参加している》は70～79歳（42.2％）で4割強、60～69歳（31.1％）で3割強と多くなっている。

居住地域別では、《参加している》が中央地域（26.9％）、西南部地域（26.1％）、東南部地域（25.9％）で他の地域に比べてやや多くなっている。

④(ア)～(ウ)以外のボランティア、NPO、市民活動などの団体やサークルの活動

問 19 あなたは、次の（ア）～（オ）にあげるような地域の活動に参加していますか。

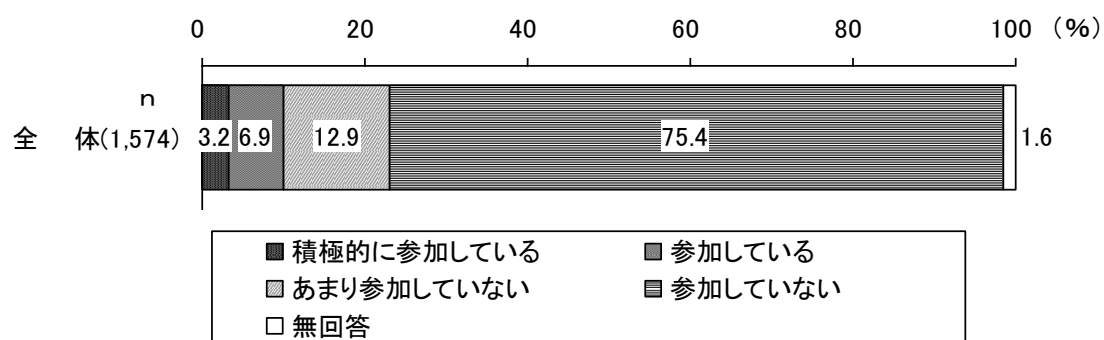
【ひとつだけ○】

（エ）（ア）～（ウ）以外のボランティア、NPO、市民活動などの団体やサークルの活動

(n=1,574)

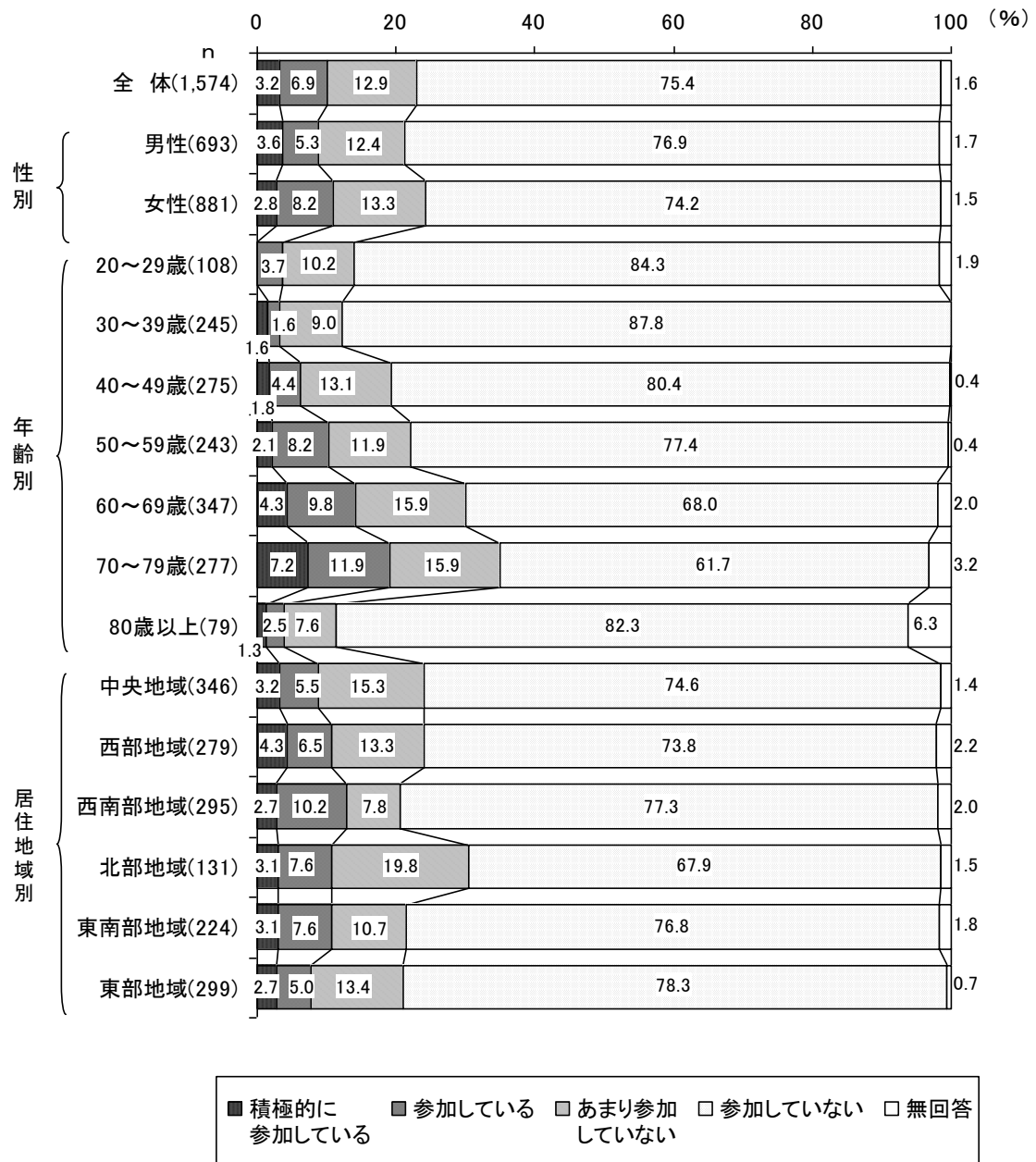
1	積極的に参加している	3.2%
2	参加している	6.9%
3	あまり参加していない	12.9%
4	参加していない	75.4%
	無回答	1.6%

（ア）～（ウ）以外のボランティア、NPO、市民活動などの団体やサークルの活動



前頁までにあげた（ア）～（ウ）以外のボランティア、NPO、市民活動などの団体やサークルの活動への参加について、「あまり参加していない」（12.9%）と「参加していない」（75.4%）をあわせた《参加していない》（88.3%）が9割近くを占めている。

(ア)～(ウ)以外のボランティア、NPO、市民活動などの団体やサークルの活動
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《参加している》は概ね年齢が高い層になるほど上昇し、60～69 歳（14.1%）で1割台半ば近く、70～79 歳（19.1%）で2割弱ともっとも多くなり、80 歳以上（3.8%）で減少する。

居住地域別にみると、《参加している》は東部地域（7.7%）、中央地域（8.7%）でやや少なくなっている。

⑤その他の種類の団体やサークルの活動（信仰、政治、業界団体、労組など）

問 19 あなたは、次の（ア）～（オ）にあげるような地域の活動に参加していますか。

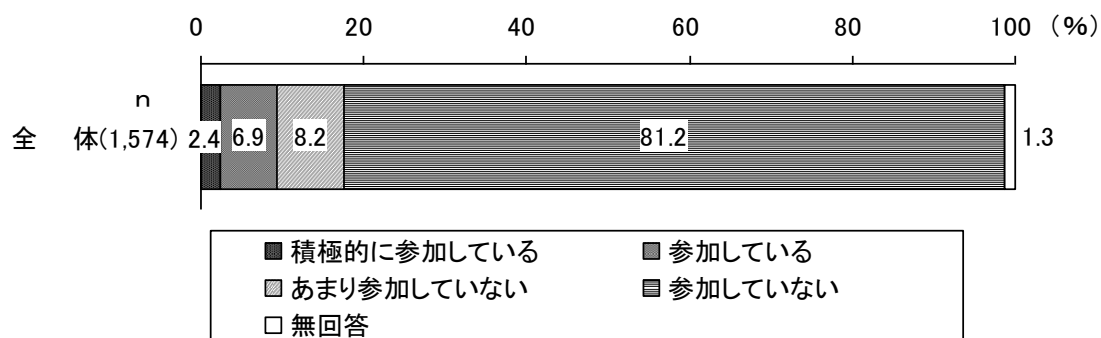
【ひとつだけ○】

（オ） その他の種類の団体やサークルの活動（信仰、政治、業界団体、労組など）

(n=1,574)

1 積極的に参加している	2.4%
2 参加している	6.9%
3 あまり参加していない	8.2%
4 参加していない	81.2%
無回答	1.3%

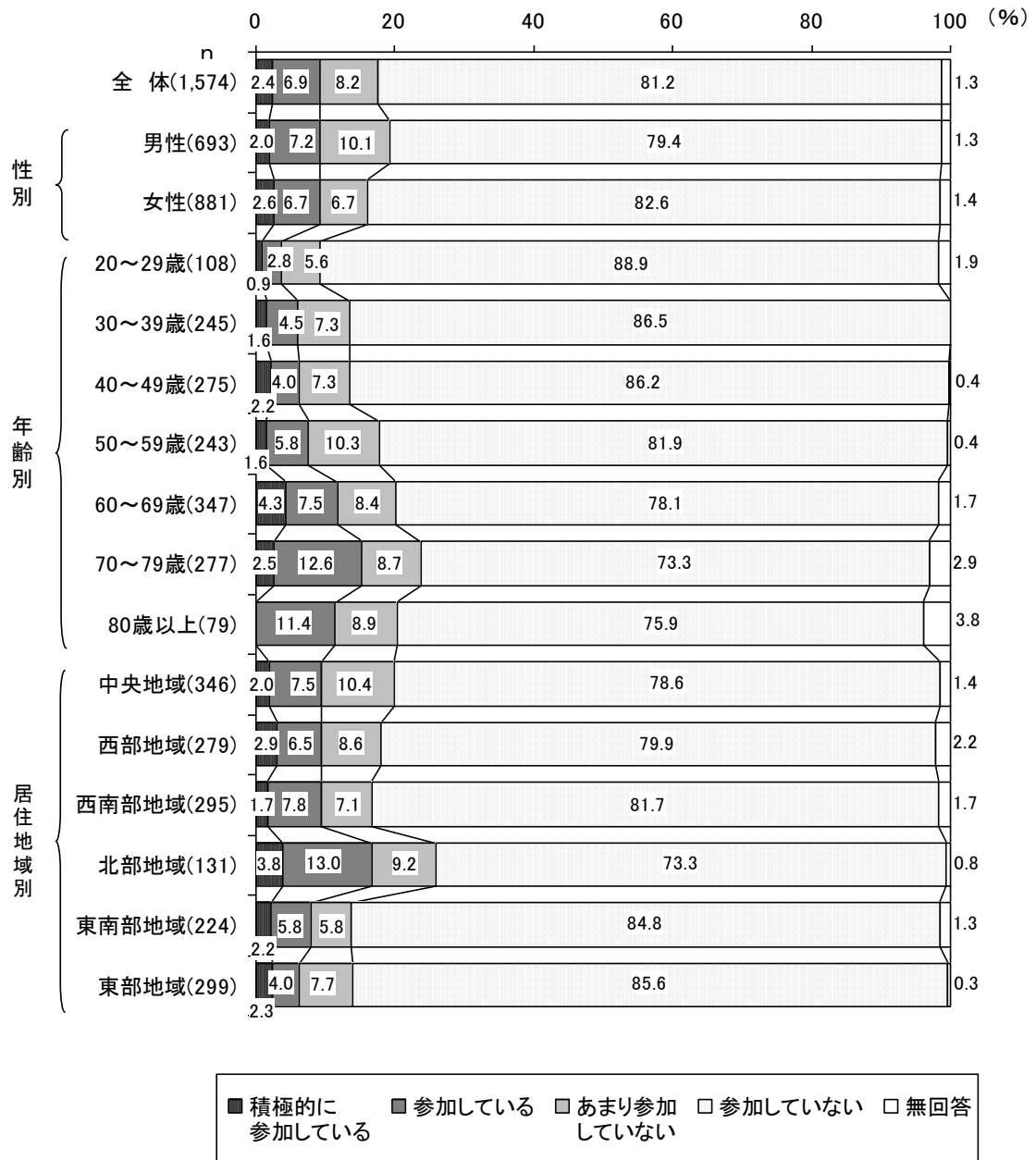
その他の種類の団体やサークルの活動（信仰、政治、業界団体、労組など）



前頁までの（ア）～（エ）以外の種類の団体やサークルの活動（信仰、政治、業界団体、労組など）への参加について、「参加していない」（81.2%）が8割強と最も多くなっており、「あまり参加していない」（8.2%）をあわせた《参加していない》（89.4%）が9割弱を占めている。

その他の種類の団体やサークルの活動（信仰、政治、業界団体、労組など）

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《参加している》は《60歳以上》では1割を超えている。

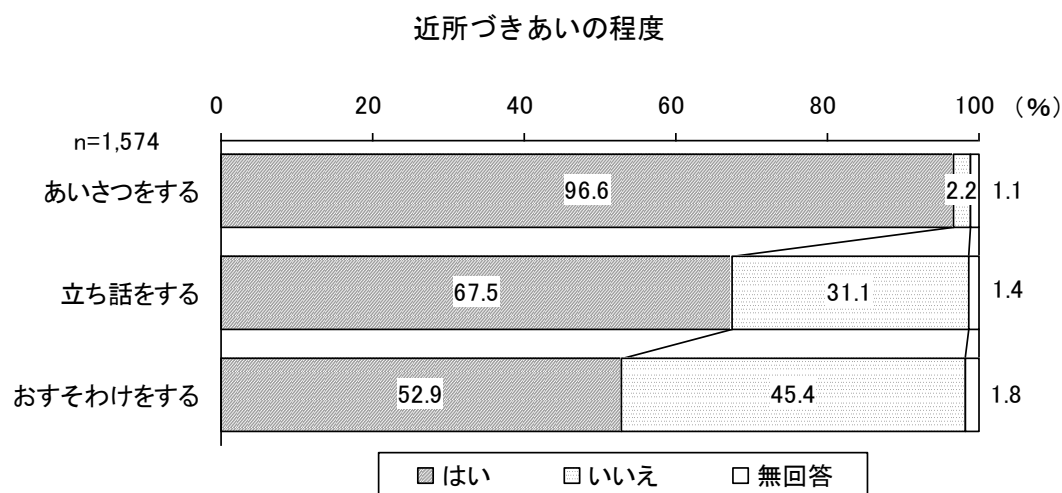
居住地域別では、《参加している》は北部地域（16.8%）で割台半ばを超えてやや多くなっている。

（６）近所づきあいの程度

問 20 あなたは、近所とどのようなおつきあいをしていますか。（ア）～（ウ）それぞれについて、ひとつずつ○をつけてください。

(n=1,574)

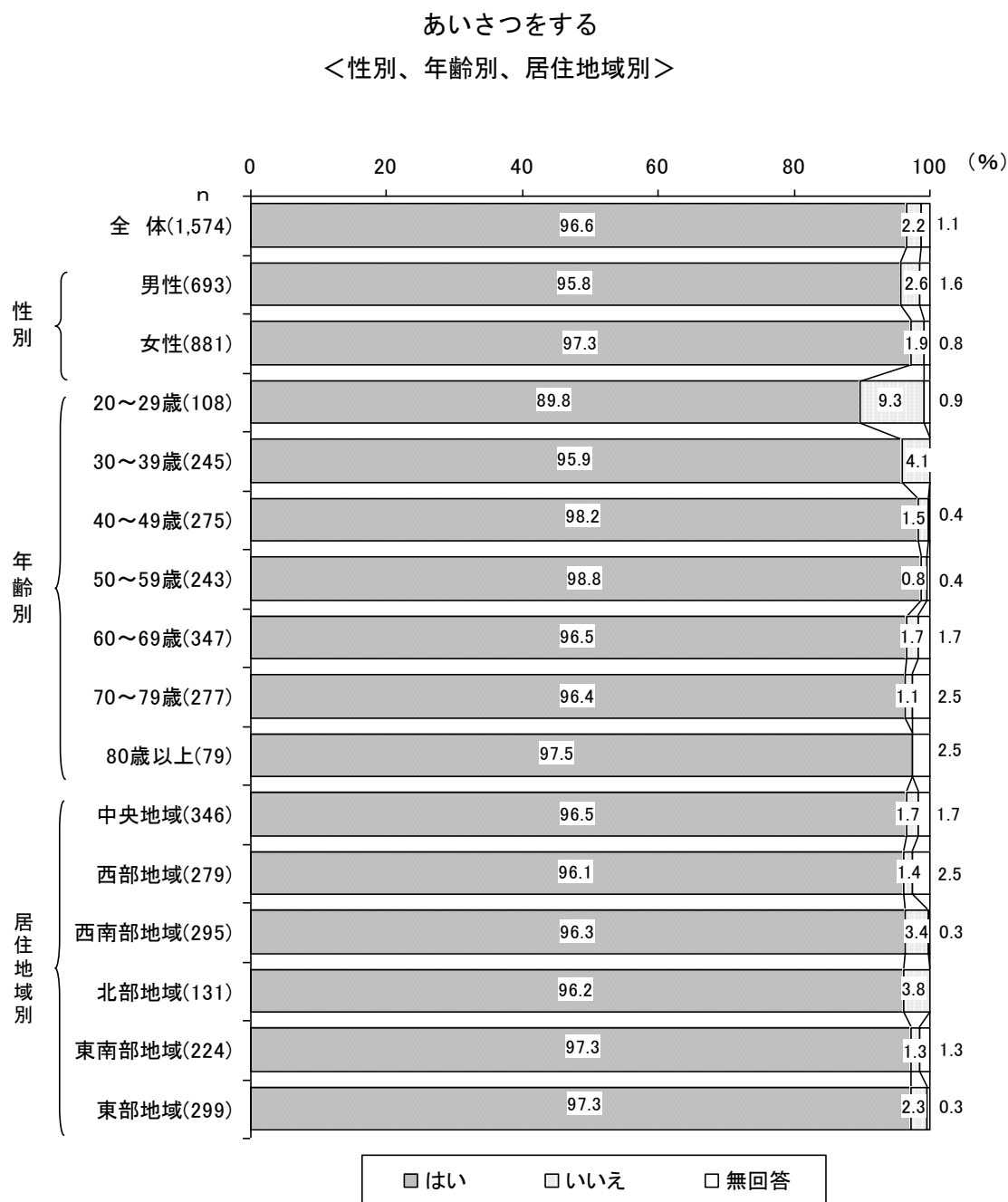
	はい	いいえ	無回答
（ア）あいさつをする	96.6%	2.2%	1.1%
（イ）立ち話をする	67.5%	31.1%	1.4%
（ウ）おすそわけをする	52.9%	45.4%	1.8%



近所づきあいの程度について、つきあいの内容別に、【あいさつをする】【立ち話をする】【おすそわけをする】の３項目でたずね、この順で親密度が高くなると仮定した。

全体的な傾向をみると、「はい」は【あいさつをする】(96.6%)が９割台半ばを超え、【立ち話をする】(67.5%)が６割台半ばを超え、【おすそわけをする】(52.9%)が５割強であり、親密度の高い近所づきあいになるほど「はい」の割合が少なくなる傾向がみられる。

①あいさつをする

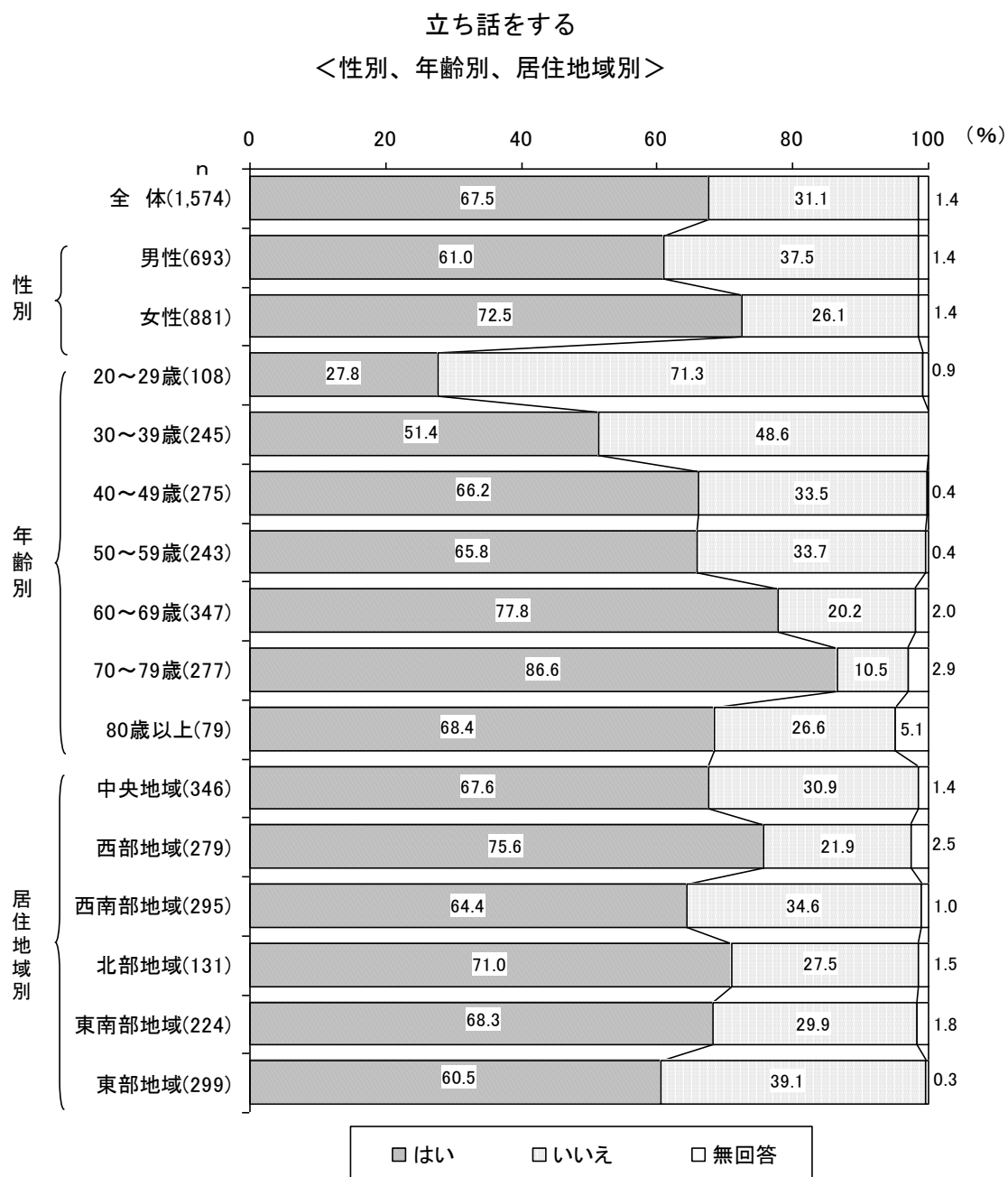


性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、「はい」は 20～29 歳（89.8%）で 9 割弱と他の年齢層と比べてやや低くなっている。

居住地域別では大きな違いはみられない。

②立ち話をする

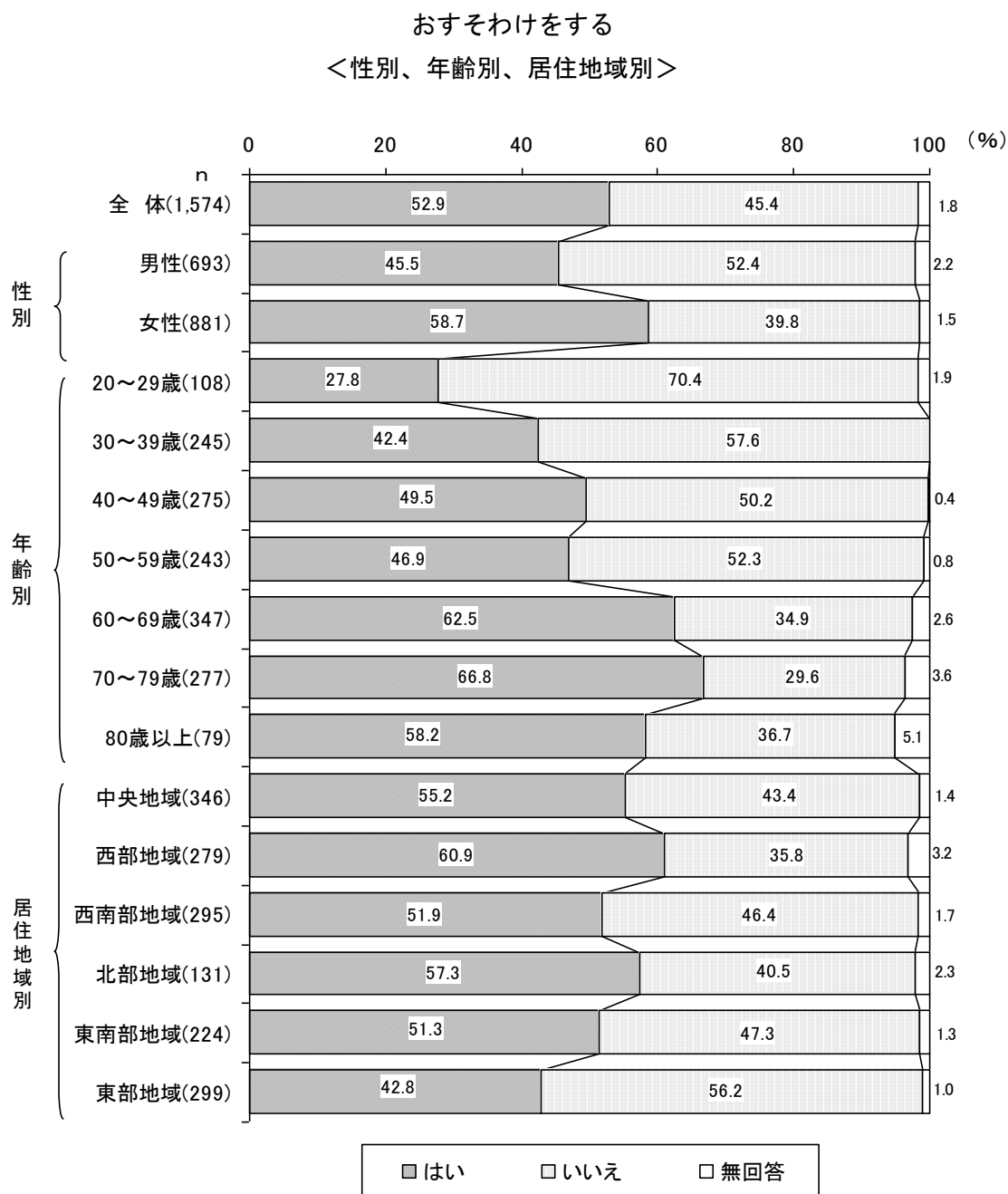


性別では、「はい」は女性（72.5%）が男性（61.0%）よりも多くなっている。

年齢別にみると、「はい」は概ね年齢が高い層になるほど増加し 70～79 歳（86.6%）でもっとも多くなり、80 歳以上（68.4%）で 7 割近くにやや減少する。

居住地域別では、「はい」は西部地域（75.6%）がもっとも多くなっている。

③おすそわけをする



性別では、「はい」は女性（58.7%）が男性（45.5%）よりも多くなっている。

年齢別にみると、「はい」は20～29歳（27.8%）で2割台半ばを超え、概ね年齢が高い層になるほど増加し70～79歳（66.8%）でもっとも多くなり、80歳以上（58.2%）で6割近くに減少する。なお、《60歳以上》は「はい」の割合が多いが、《20～59歳》は「いいえ」が多い。

居住地域別にみると、東部地域のみ「いいえ」（56.2%）が多くなっている。

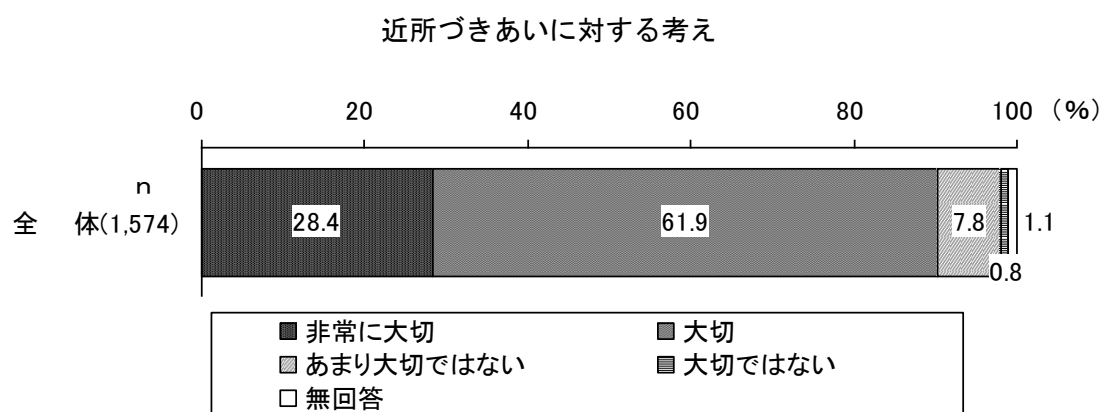
(7) 近所づきあいに対する考え

問 21 あなたは、お住まいの地域の近所づきあいをどのように考えていますか。

【ひとつだけ○】

(n=1,574)

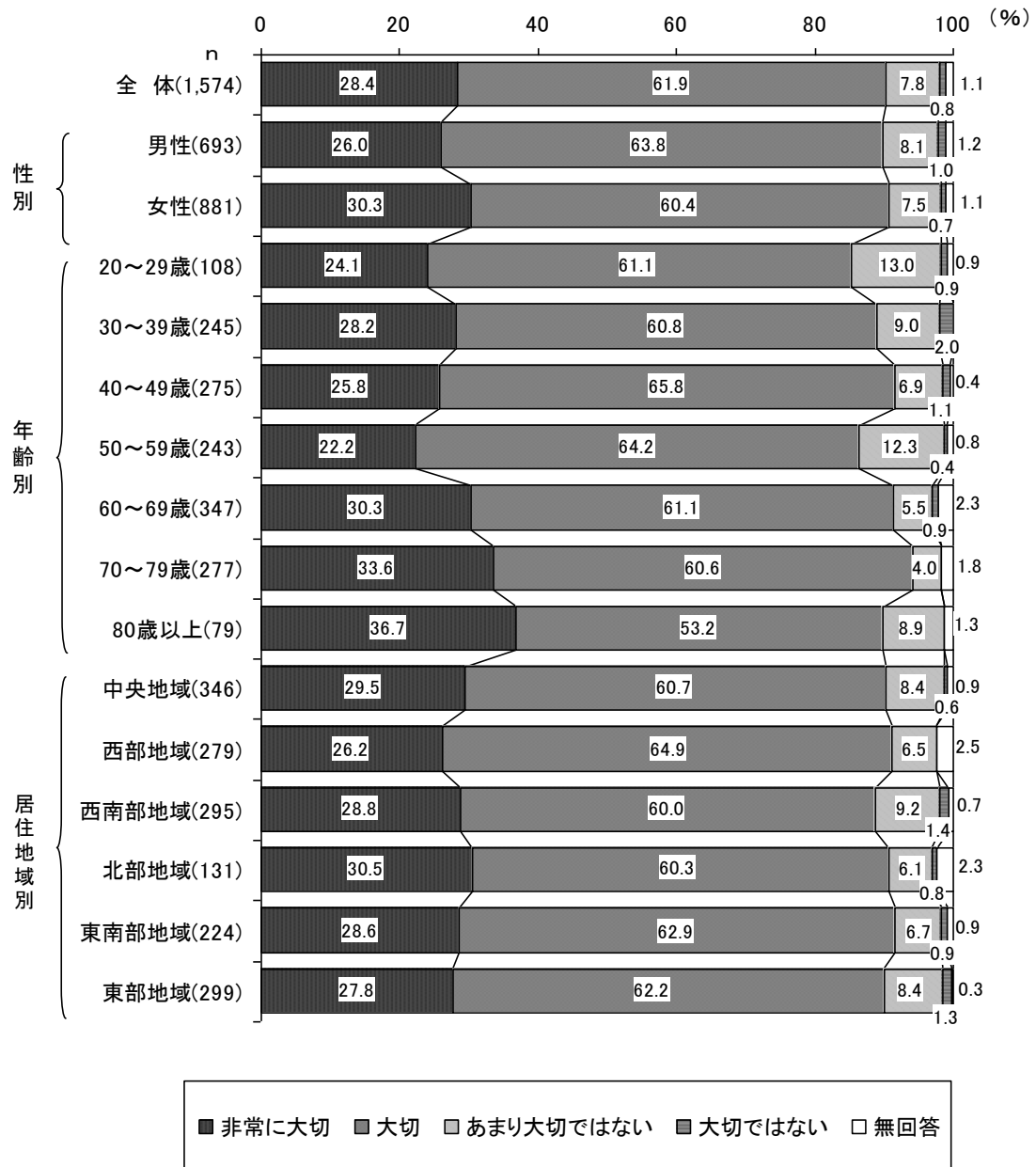
1	非常に大切	28.4%
2	大切	61.9%
3	あまり大切ではない	7.8%
4	大切ではない	0.8%
	無回答	1.1%



近所づきあいに対する考えについては、「大切」(61.9%)が6割強、「非常に大切」(28.4%)が3割近くであり、両者をあわせた《大切である》が約9割(90.3%)を占めている。

なお、回答の理由を求めた自由記述回答については今後分析を進めていく予定である。

近所づきあいに対する考え
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、《60歳以上》では「非常に大切」の割合が3割を超える。

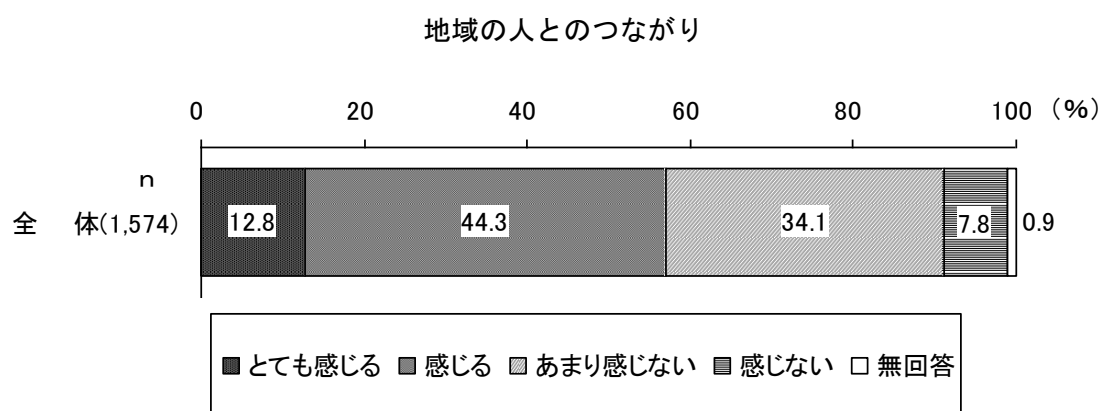
居住地域別では大きな違いはみられない。

（８）地域の人とのつながり

問 22 あなたは、現在お住まいの地域の人とのつながりを感じますか。【ひとつだけ○】

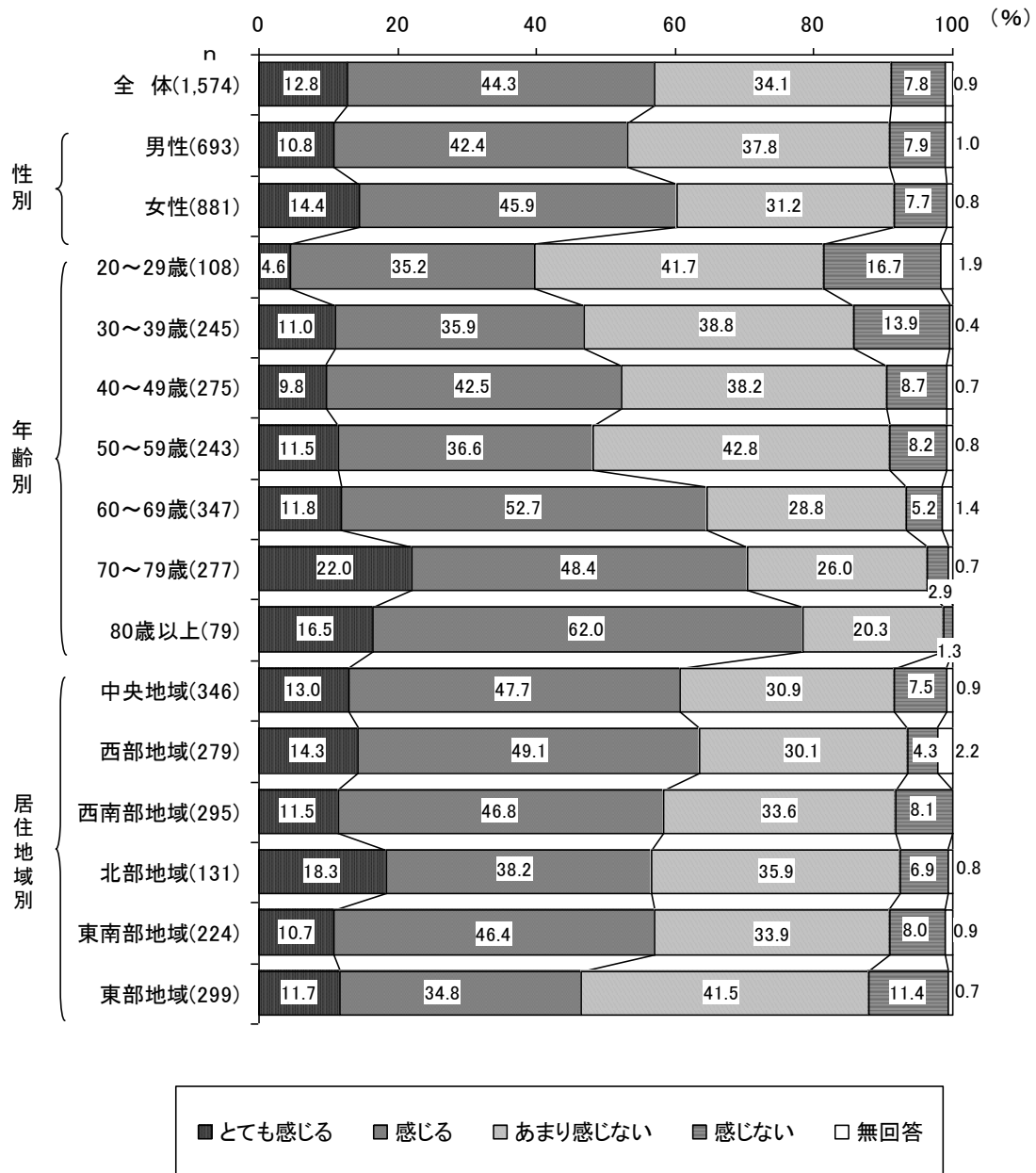
(n=1,574)

1	とても感じる	12.8%
2	感じる	44.3%
3	あまり感じない	34.1%
4	感じない	7.8%
	無回答	0.9%



地域の人とのつながりを感じるかについては、「感じる」（44.3％）と「とても感じる」（12.8％）をあわせた《感じる》（57.1％）が、「あまり感じない」（34.1％）と「感じない」（7.8％）をあわせた《感じない》（41.9％）よりも多くなっている。

地域の人とのつながり
 <性別、年齢別、居住地域別>



性別では、《感じる》は女性（60.3%）が男性（53.2%）よりもやや多い。
 年齢別にみると、概ね年齢が高い層になるほど《感じる》が多くなっている。
 居住地域別にみると、東部地域のみ《感じない》（52.9%）が多くなっている。

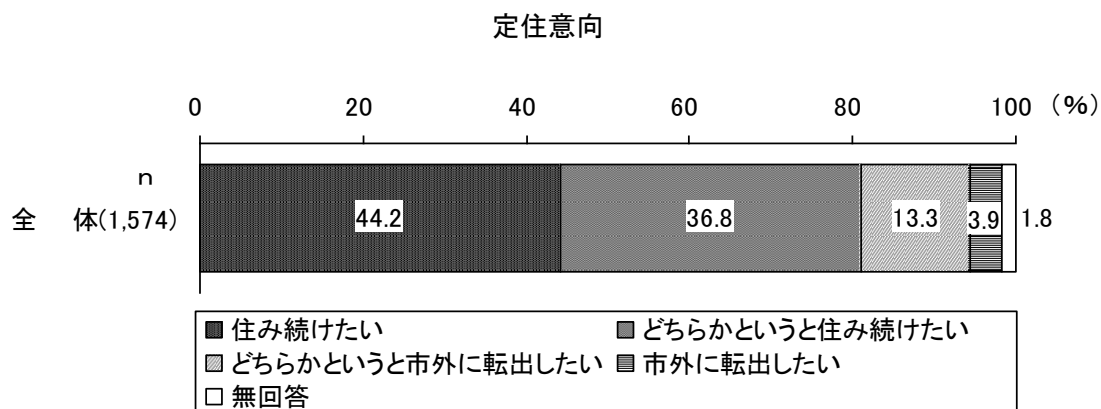
4. 定住意向

①定住意向

問 23 あなたは、これからも八王子市に住みたいと思いますか。これまでの質問に対する回答を踏まえて、お答えください。【ひとつだけ○】

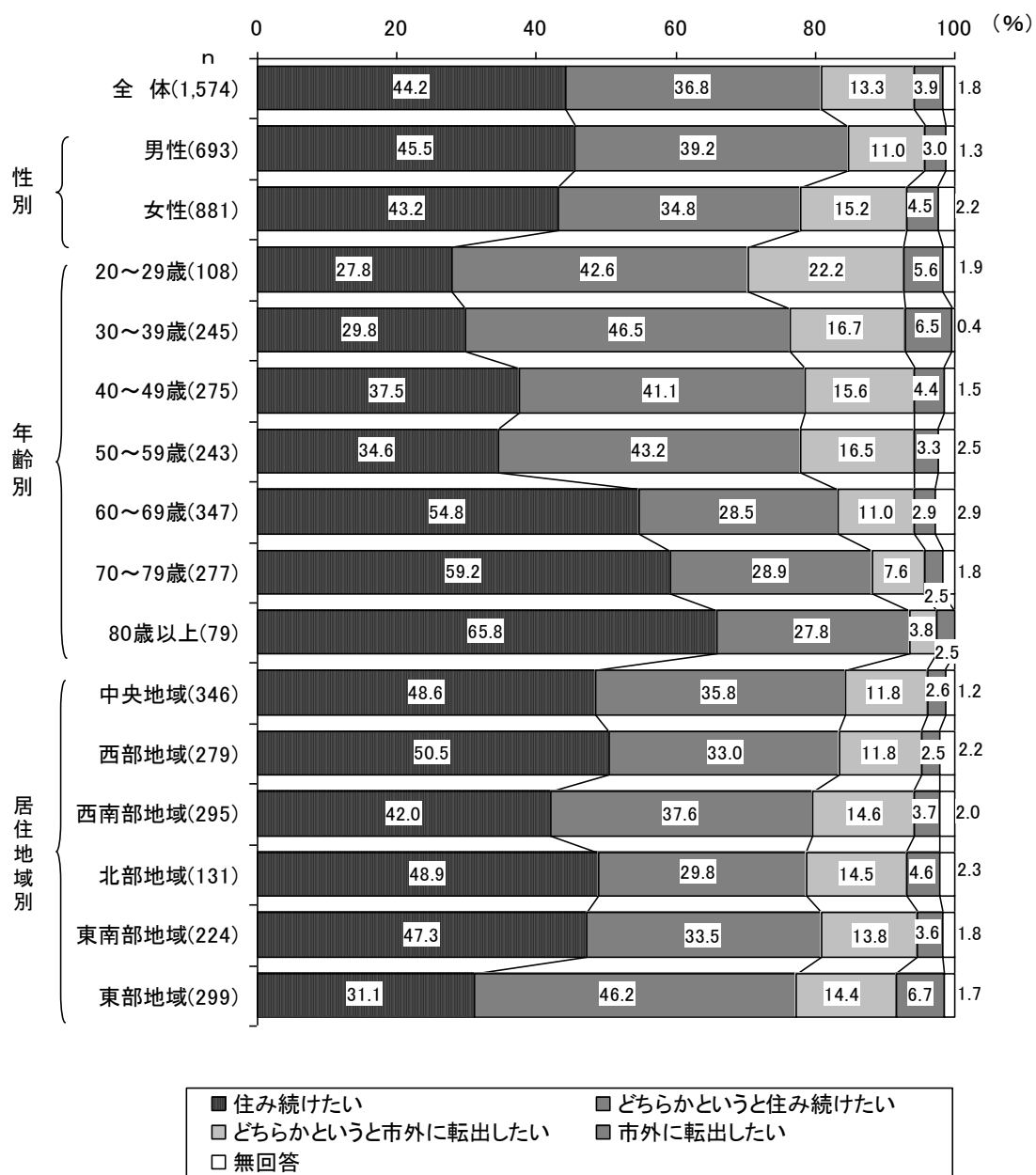
(n=1,574)

1	住みたい	44.2%
2	どちらかというと住みたい	36.8%
3	どちらかというと市外に転出したい	13.3%
4	市外に転出したい	3.9%
	無回答	1.8%



これからも八王子市に住みたいという定住意向については、「住みたい」(44.2%)が4割台半ば近く、「どちらかというと住みたい」(36.8%)が3割台半ばを超え、両者をあわせた《定住意向あり》は8割強(81.0%)を占めている。「どちらかというと市外に転出したい」(13.3%)と「市外に転出したい」(3.9%)をあわせた《定住意向なし》(17.2%)は1割台半ばを超える程度となっている。

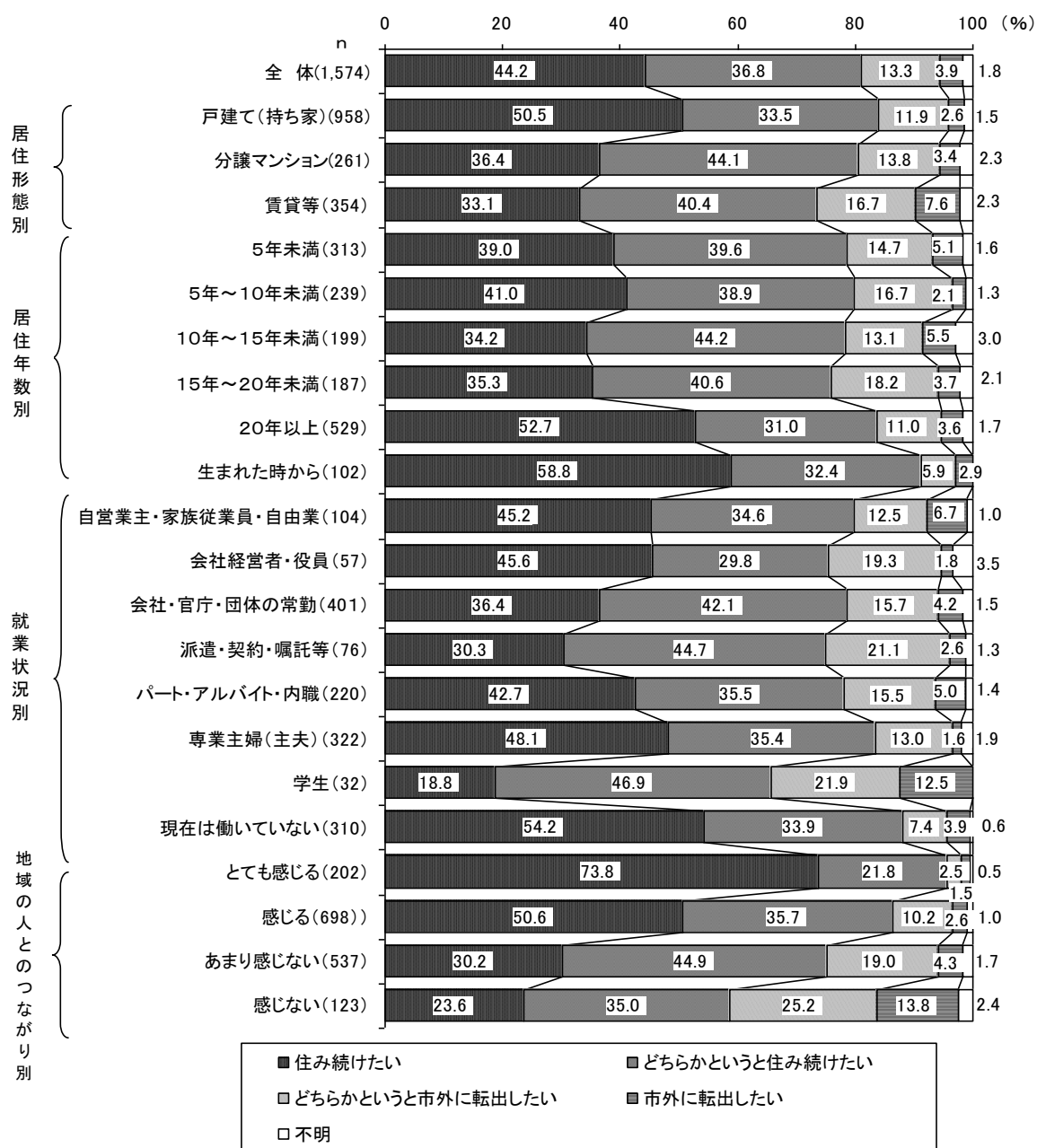
定住意向
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別では、《定住意向あり》は男性（84.7%）が女性（78.0%）よりもやや多い。
 年齢別にみると、《定住意向あり》は概ね年齢が高い層になるほど多くなっている。
 居住地域別にみると、《定住意向あり》は中央地域（84.4%）と西部地域（83.5%）でやや多くなっている。一方、東部地域は「住み続けたい」（31.1%）の割合が他の地域と比べて少なくなっている。

定住意向

＜居住形態別、居住年数別、就業状況別、地域の人とのつながり別＞



注：上記グラフのクロス軸において、居住形態別は問7、居住年数別は問8、就業状況別は問25、地域の人とのつながり別は問22を用いた。

なお、居住形態別における「賃貸等」は、選択肢4～8（「4. UR（旧公団）・公社の賃貸住宅または都民住宅」「5. 民間の賃貸マンション・賃貸アパート」「6. 公営賃貸住宅（都営・市営）」「7. 社宅・官舎・寮」「8. その他（間借りなど）」の合計。

さらに定住意向について、居住形態（問 7）、居住年数（問 8）、就業状況（問 25）、地域の人とのつながり（問 22）とクロス集計を行った。

居住形態別にみると、《定住意向あり》は「戸建て（持ち家）」（84.0%）、「分譲マンション」（80.5%）、「賃貸等」（73.5%）の順で多い。居住年数別では、「生まれた時から」（91.2%）と「20 年以上」（83.7%）が多くなっている。

就業状況別では、《定住意向あり》は「現在は働いていない」（88.1%）と「専業主婦（主夫）」（83.5%）で多く、「学生」（65.7%）で少なくなっている。

また、地域の人とのつながりを感じる人ほど《定住意向あり》が多くなっている。

②定住意向の根拠となる考え

問 24 上記の問 23 で 1 ～ 4 を回答するにあたり、根拠となったお考えを 3 つまでお書きください。【自由記述】

定住意向を回答するにあたり根拠となった考えについて 3 つまで自由記述回答で求めたところ、有効回収数 1, 574 通のうち 1, 358 通から何らかの記述回答を得て、回答率 (86. 3%) は 8 割台半ばを超えた。

八王子市への定住あるいは八王子市からの転出を左右する要因は何か、今後自由記述回答の分析を進めて明らかにしていく予定である。

5. 就労・職業・暮らし向き

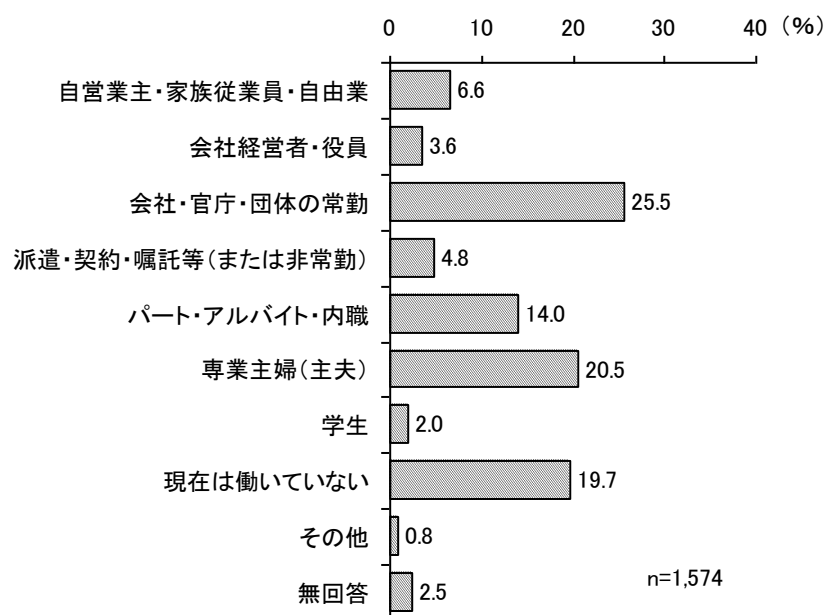
(1) 就業状況

問 25 あなたの現在のお仕事の状況についておうかがいします。どのような形で働いていらっしゃいますか。専業主婦（主夫）、学生、現在働いていない方は、ご回答の後に問 29 にお進みください。【ひとつだけ○】

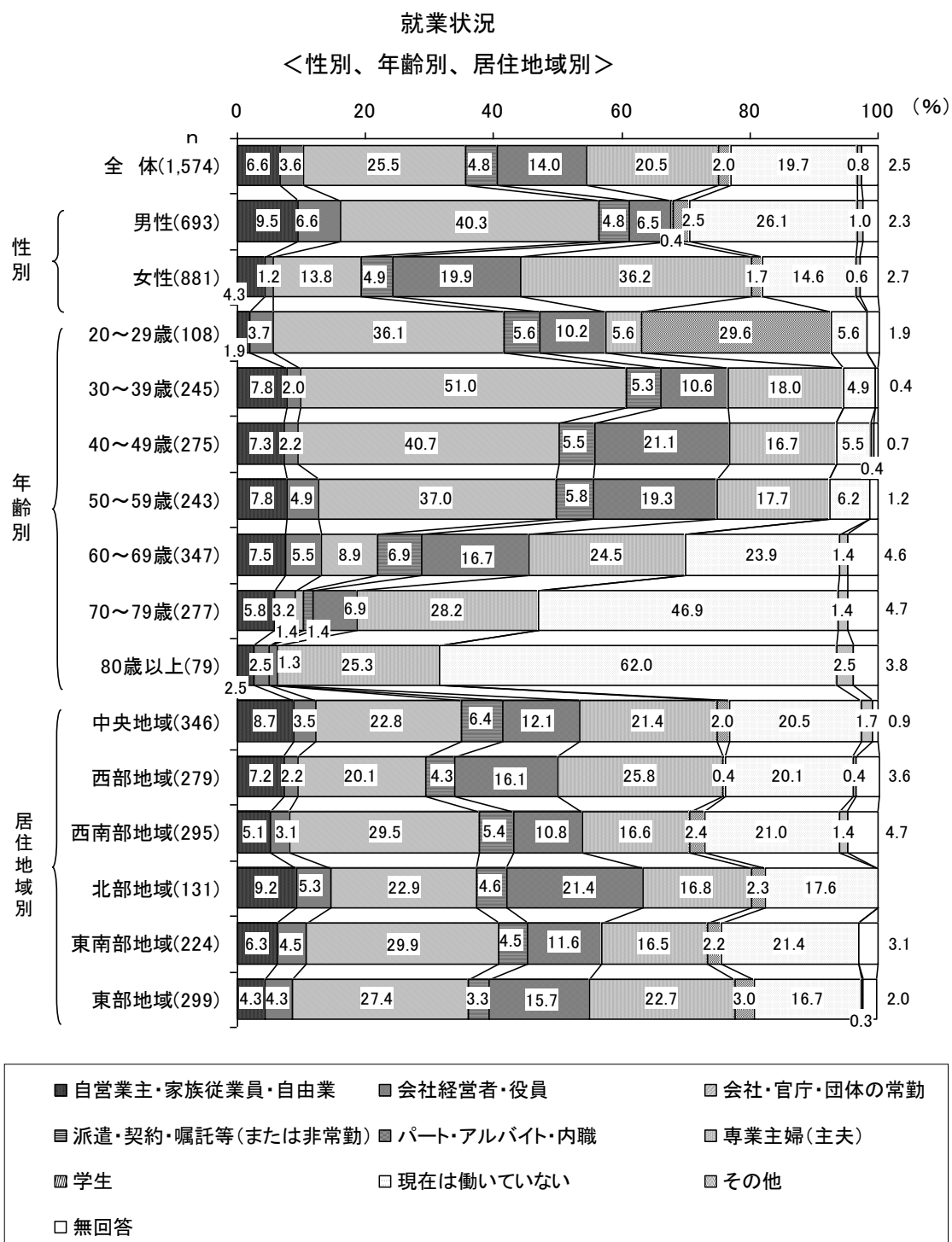
(n=1,574)

1	自営業主・家族従業員・自由業	6.6%
2	会社経営者・役員	3.6%
3	会社・官庁・団体の常勤	25.5%
4	派遣・契約・嘱託等（または非常勤）	4.8%
5	パート・アルバイト・内職	14.0%
6	専業主婦（主夫）	20.5%
7	学生	2.0%
8	現在は働いていない	19.7%
9	その他	0.8%
	無回答	2.5%

就業状況



現在の就業状況については、「会社・官庁・団体の常勤」(25.5%)が2割台半ばでもっとも多く、以下、「専業主婦(主夫)」(20.5%)、「現在は働いていない」(19.7%)、「パート・アルバイト・内職」(14.0%)、「自営業主・家族従業員・自由業」(6.6%)と続いている。



性別にみると、男性は「会社・官庁・団体の常勤」(40.3%)と「現在は働いていない」(26.1%)、女性は「専業主婦(主夫)」(36.2%)、「パート・アルバイト・内職」(19.9%)と「現在は働いていない」(14.6%)が多くなっている。

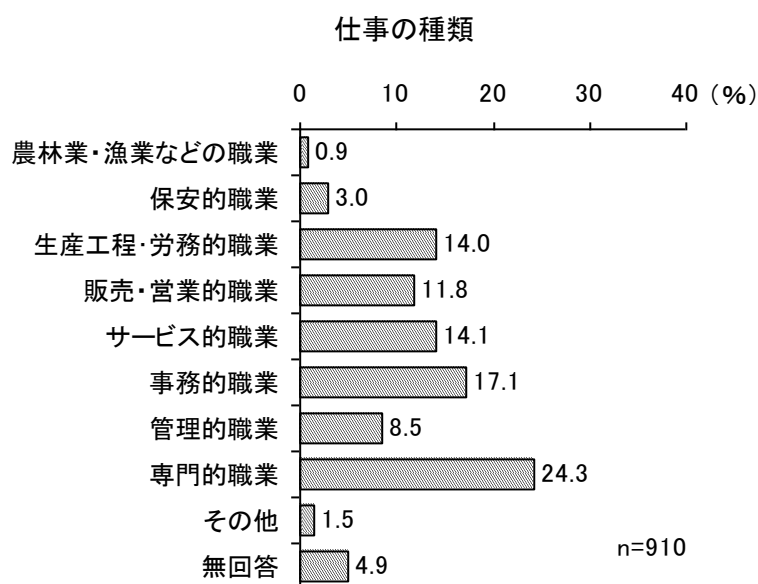
年齢別にみると、《20～59歳》は「会社・官庁・団体の常勤」、60～69歳は「専業主婦(主夫)」、《70歳以上》は「現在は働いていない」がもっとも多くなっている。

居住地域別にみると、東南部地域(29.9%)と西南部地域(29.5%)では「会社・官庁・団体の常勤」が3割弱、西部地域では「専業主婦(主夫)」(25.8%)が2割台半ば、北部地域では「パート・アルバイト・内職」(21.4%)が2割強と多くなっている。

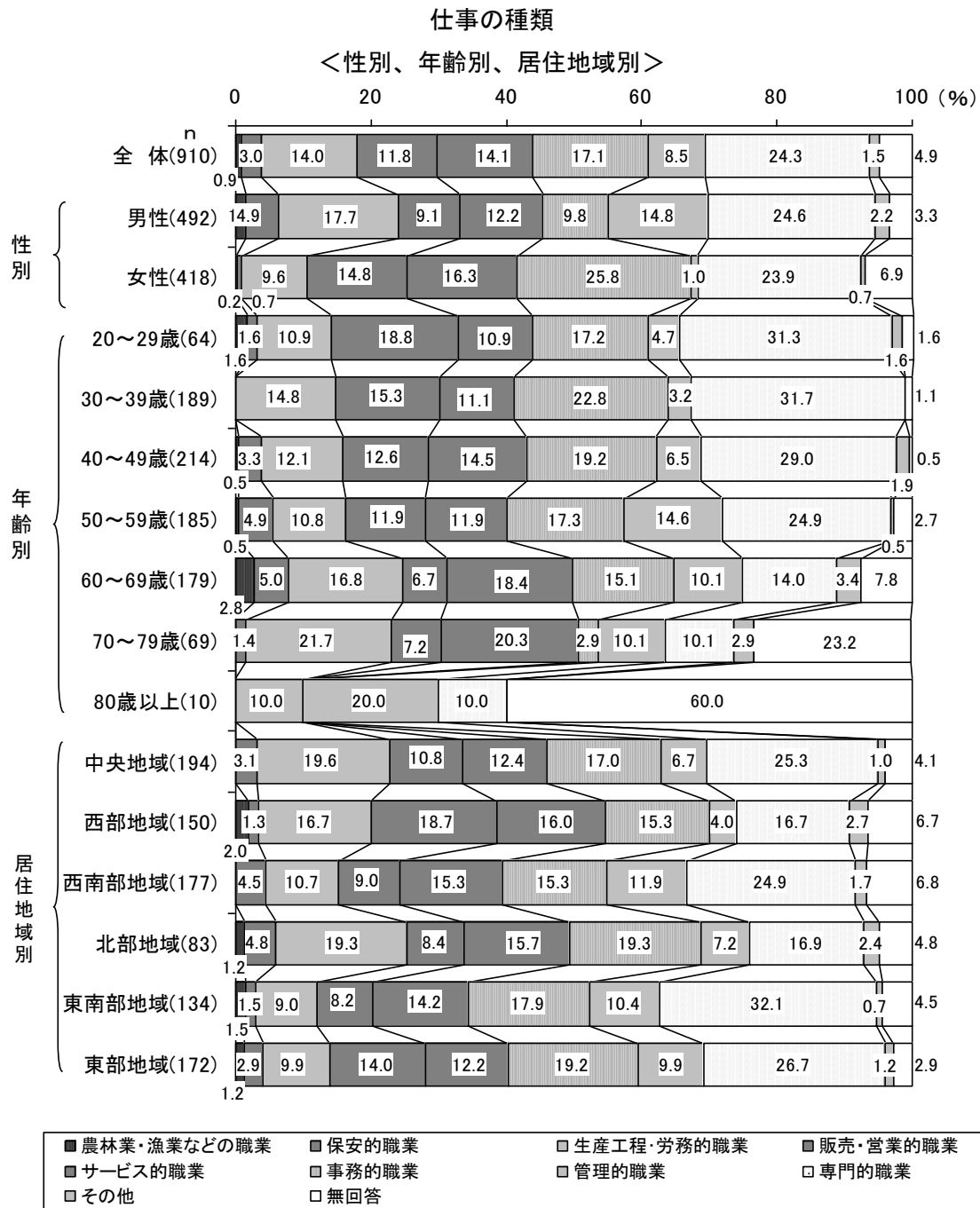
(2) 仕事の種類

問 26 あなたのお仕事の種類は、次のうちどれにあたりますか。例示にしたがってあてはまる番号を選んでください。【ひとつだけ○】

		(n=910)
1	農林業・漁業などの職業（農業、漁業、養畜、林業、造園師、植木職など）	0.9%
2	保安的職業（警察官、自衛官、警備員、守衛など）	3.0%
3	生産工程・労務的職業（大工、工場作業員、パン・菓子製造者、建築作業員、清掃員、トラック運転手など）	14.0%
4	販売・営業的職業（小売店主、販売店員、外勤のセールス、外交員など）	11.8%
5	サービスの職業（料理人、美容師、ウエイトレス・ウエイター、クリーニング職、アパート管理人、タクシー運転手など）	14.1%
6	事務的職業（総務・企画事務、経理事務、オペレーター、校正など）	17.1%
7	管理的職業（課長以上の管理職、会社役員、議員、駅長、校長など）	8.5%
8	専門的職業（教員、看護師、医師、弁護士、編集者、芸術家、技術者など）	24.3%
9	その他	1.5%
	無回答	4.9%



問 25 で「専業主婦（主夫）」「学生」「現在は働いていない」と回答した以外の人に、仕事の種類を聞いたところ、「専門的職業」（24.3%）が2割台半ば近くでもっとも多く、以下、「事務的職業」（17.1%）、「サービスの職業」（14.1%）、「生産工程・労務的職業」（14.0%）、「販売・営業的職業」（11.8%）と続いている。



性別では、男性は、女性と比べて「生産工程・労務的職業」（男性 17.7%、女性 9.6%）、「管理的職業」（男性 14.8%、女性 1.0%）の占める割合が多くなっており、女性は、男性と比べて「事務的職業」（女性 25.8%、男性 9.8%）、「販売・営業的職業」（女性 14.8%、男性 9.1%）などが多くなっている。

年齢別にみると、《20～59 歳》では「専門的職業」、60～69 歳では「サービスの職業」、70～79 歳では「生産工程・労務的職業」がもっとも多くなっている。

居住地域別では、西部地域は「販売・営業的職業」(18.7%)、北部地域は「生産工程・労務的職業」(19.3%)と「事務的職業」(19.3%)、それ以外の地域は「専門的職業」がもっとも多くなっている。

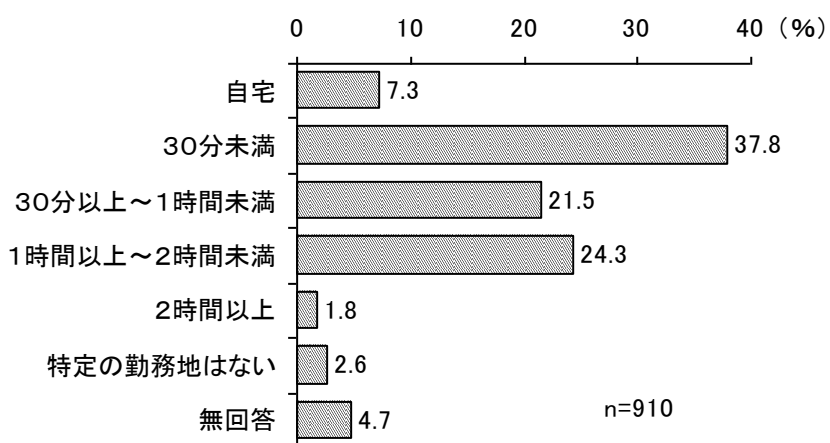
(3) 職場までの通勤時間

問 27 職場までの通勤時間をお聞かせください。【ひとつだけ○】

(n=910)

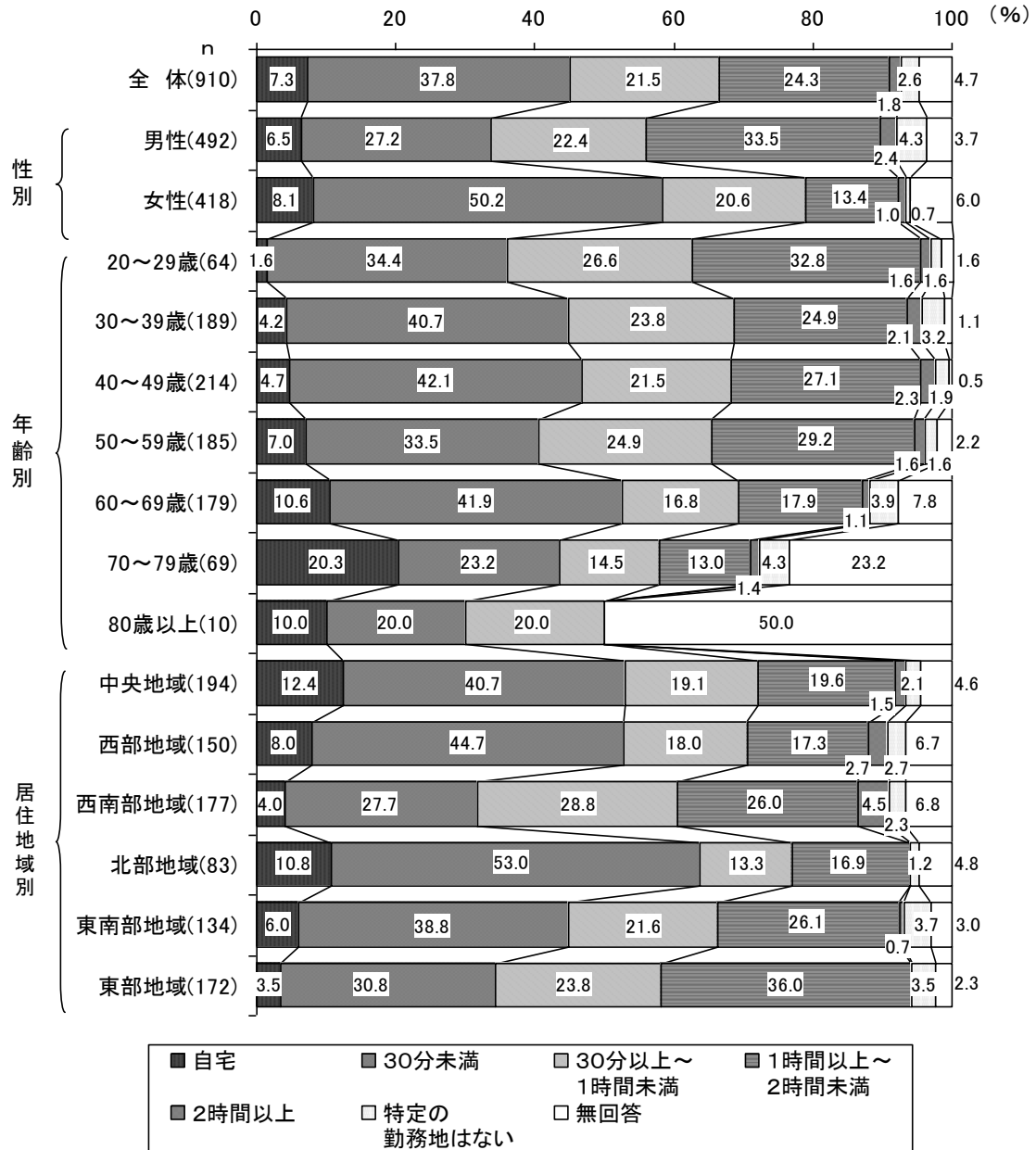
1	自宅	7.3%
2	30分未満	37.8%
3	30分以上～1時間未満	21.5%
4	1時間以上～2時間未満	24.3%
5	2時間以上	1.8%
6	特定の勤務地はない	2.6%
	無回答	4.7%

職場までの通勤時間



問 25 で「専業主婦（主夫）」「学生」「現在は働いていない」と回答した以外の人に、職場までの通勤時間を聞いたところ、「30 分未満」(37.8%) が3割台半ばを超えてもっとも多く、次いで「1 時間以上～2 時間未満」(24.3%)、「30 分以上～1 時間未満」(21.5%)が多くなっている。

職場までの通勤時間
＜性別、年齢別、居住地域別＞



性別でみると、女性は、男性に比べて「30 分未満」（女性 50.2%、男性 27.2%）が多くなっている。

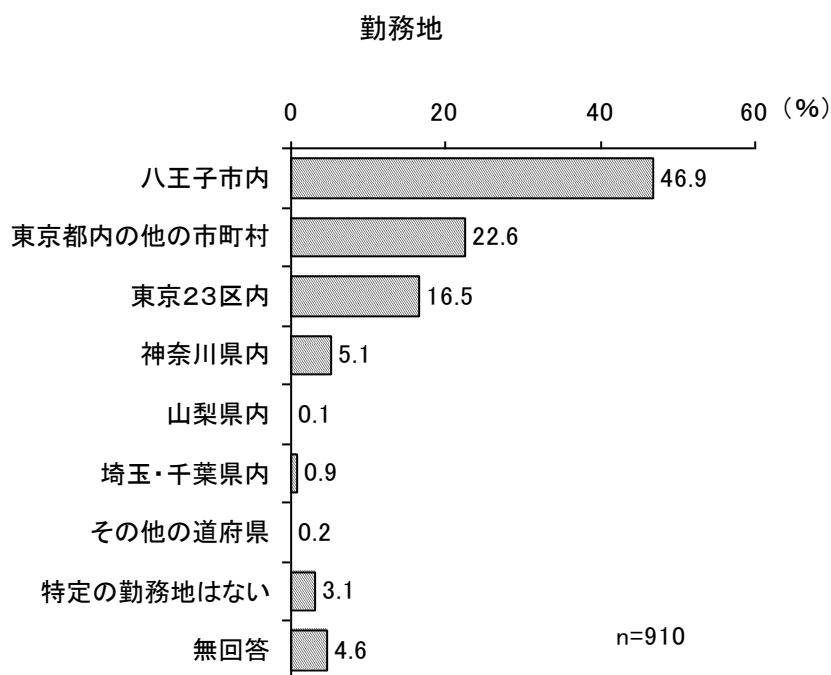
年齢別にみると、《20～69 歳》ではどの年齢層も「30 分未満」、「1 時間以上～2 時間未満」、「30 分以上～1 時間未満」の順で多い。

居住地域別では、北部地域は「30 分未満」（53.0%）が 5 割台半ば近く、東部地域は「1 時間以上～2 時間未満」（36.0%）が 3 割台半ばを超えてもっとも多くなっている。

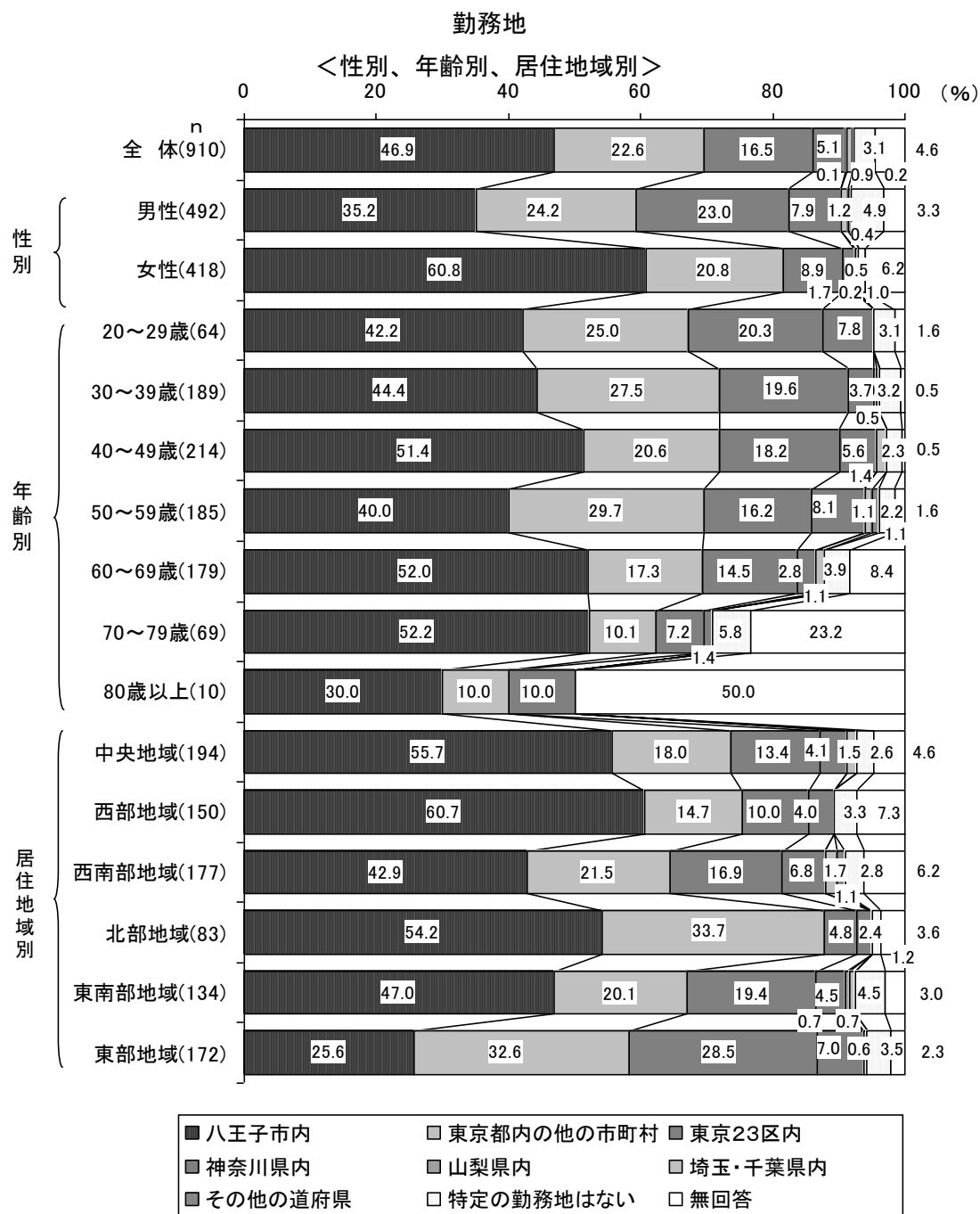
(4) 勤務地

問 28 勤務地はどちらでしょうか。【ひとつだけ○】

	(n=910)
1 八王子市内	46.9%
2 東京都内の他の市町村	22.6%
3 東京23区内	16.5%
4 神奈川県内	5.1%
5 山梨県内	0.1%
6 埼玉・千葉県内	0.9%
7 その他の道府県	0.2%
8 特定の勤務地はない	3.1%
無回答	4.6%



問 25 で「専業主婦（主夫）」「学生」「現在は働いていない」と回答した以外の人に、勤務地を聞いたところ、「八王子市内」（46.9%）が4割台半ばを超えてもっとも多く、以下、「東京都内の他の市町村」（22.6%）、「東京23区内」（16.5%）と続いている。



性別にみると、女性は、男性に比べて「八王子市内」（女性 60.8%、男性 35.2%）が多く、男性は、女性と比べて「東京 23 区内」（男性 23.0%、女性 8.9%）が多くなっている。

年齢別にみると、《20～39 歳》及び 50～59 歳で「八王子市内」以外が半数を超えている。

居住地域別では、中央地域、西部地域、北部地域は「八王子市内」が半数を超えている。東部地域は「八王子市内」（25.6%）が他の地域に比べて少ない一方、「東京 23 区内」（28.5%）が他より多くなっている。

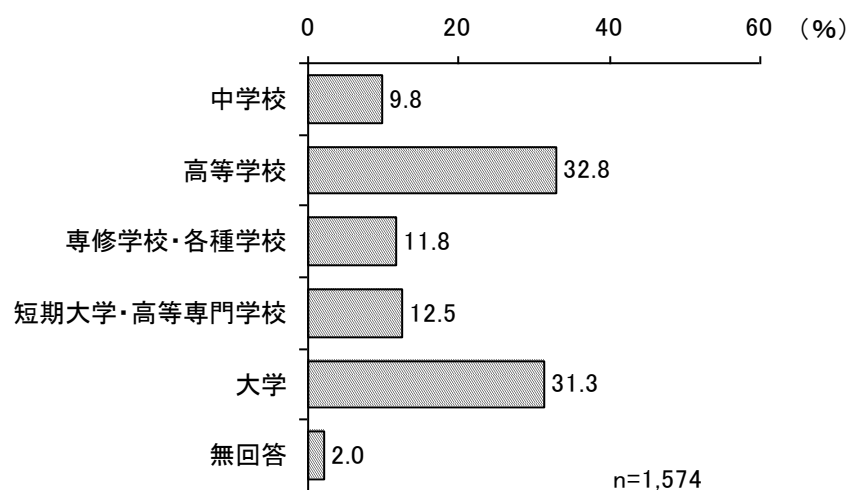
(5) 最後に出た学校

問 29 あなたが最後に出た学校は、次のうちどれにあたりますか（中退や在学中も含みます）。【ひとつだけ○】

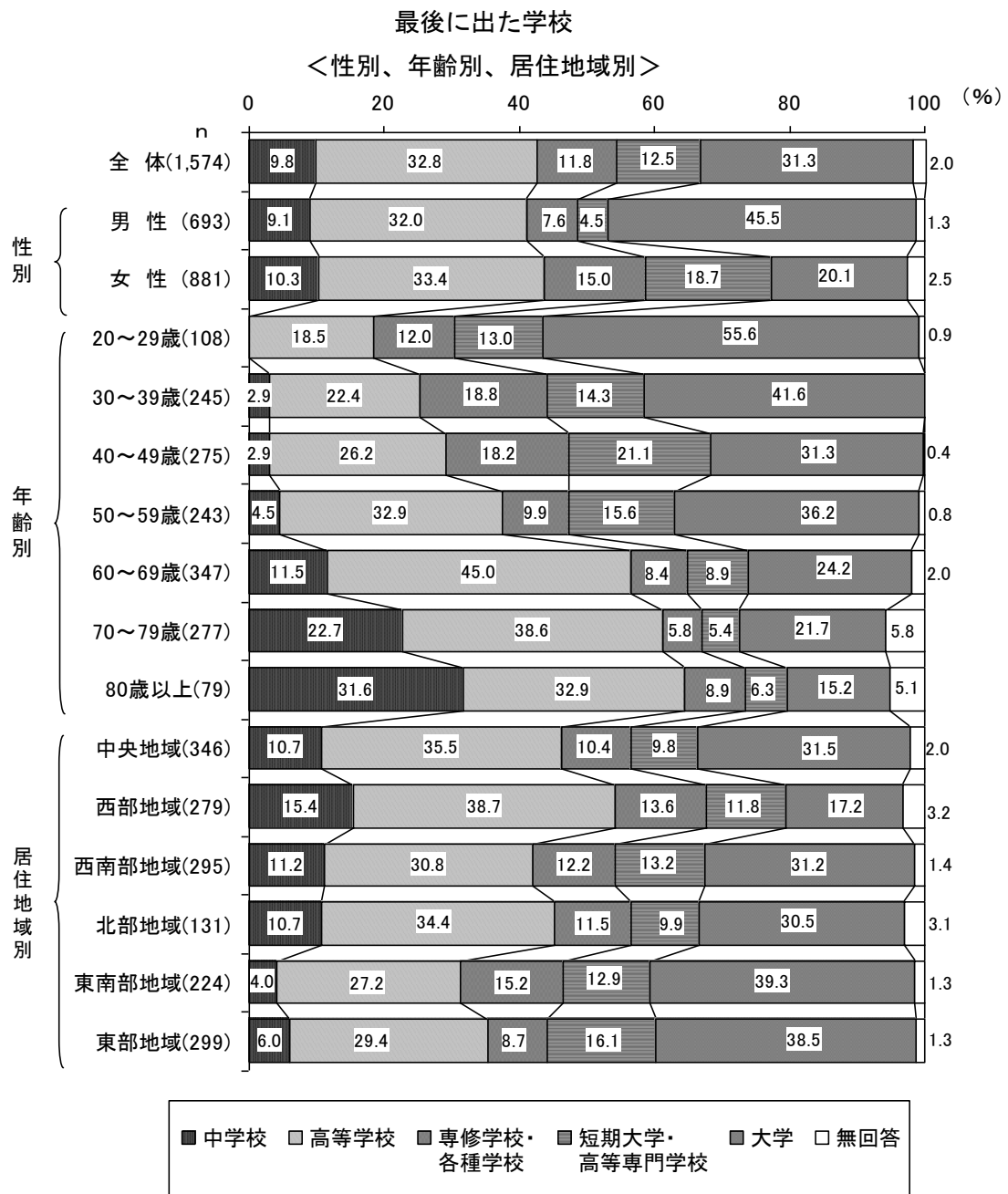
(n=1,574)

1	中学校（旧制尋常・高等小学校含む）	9.8%
2	高等学校（旧制中学校含む）	32.8%
3	専修学校・各種学校	11.8%
4	短期大学・高等専門学校	12.5%
5	大学（旧制高校・新制大学院含む）	31.3%
	無回答	2.0%

最後に出た学校



最後に出た学校は、「高等学校（旧制中学校含む）」（32.8%）と「大学（旧制高校・新制大学院含む）」（31.3%）が3割強で多く、以下、「短期大学・高等専門学校」（12.5%）、「専修学校・各種学校」（11.8%）、「中学校（旧制尋常・高等小学校含む）」（9.8%）と続いている。



性別にみると、男性は、女性に比べて「大学」（男性 45.5%、女性 20.1%）が多く、女性は、男性と比べて「短期大学・高等専門学校」（女性 18.7%、男性 4.5%）、「専修学校・各種学校」（女性 15.0%、男性 7.6%）が多くなっている。

年齢別にみると、年齢が高い層になるにつれて「中学校」の割合が多くなり、年齢が低い層ほど「大学」が多くなっている。

居住地域別では、中央地域、西部地域、北部地域は「高等学校」、西南部地域、東南部地域、東部地域では「大学」がもっとも多くなっている。

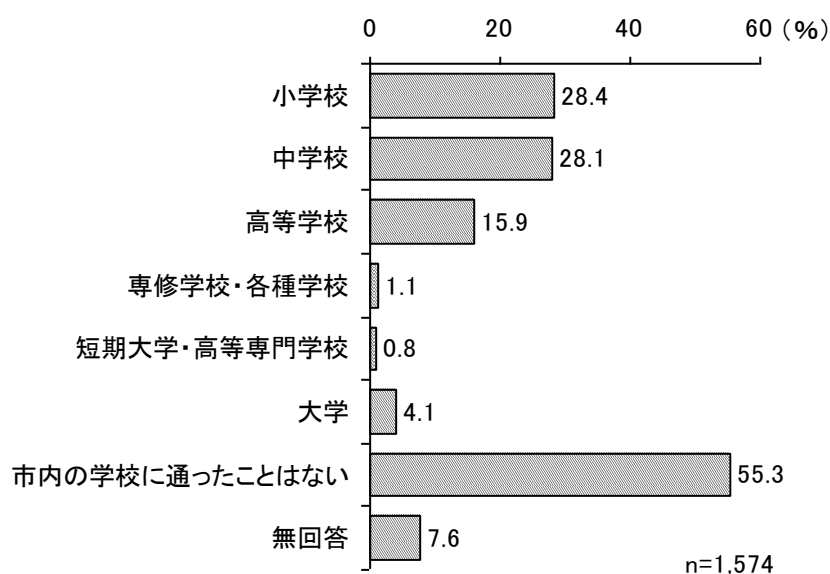
(6) 八王子市内の学校に通った経験

問 30 あなたは、八王子市内の学校に通われたことはありますか（中退や在学中も含みます）。【あてはまるものすべてに○】

(n=1,574)

1	小学校（旧制尋常小学校含む）	28.4%
2	中学校（旧制高等小学校含む）	28.1%
3	高等学校（旧制中学校含む）	15.9%
4	専修学校・各種学校	1.1%
5	短期大学・高等専門学校	0.8%
6	大学（旧制高校・新制大学院含む）	4.1%
7	市内の学校に通ったことはない	55.3%
	無回答	7.6%

八王子市内の学校に通った経験

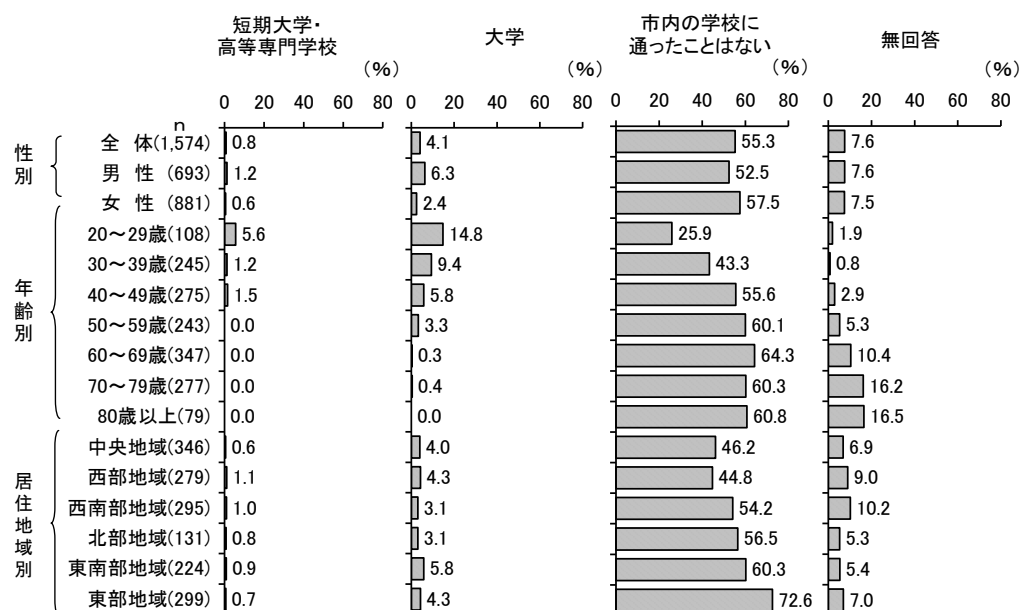
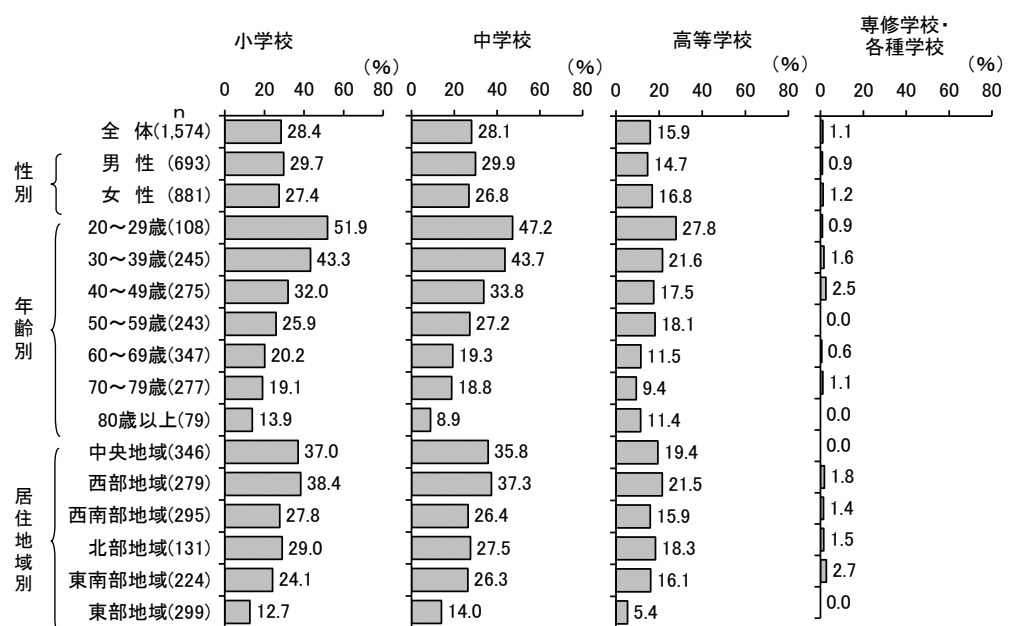


八王子市内の学校に通った経験については、「市内の学校に通ったことはない」（55.3%）が5割台半ばともっとも多くなっている。以下、「小学校（旧制尋常小学校含む）」（28.4%）、「中学校（旧制高等小学校含む）」（28.1%）、「高等学校（旧制中学校含む）」（15.9%）と続いている。

本市には多くの大学・高等専門学校などが立地するため、通学経験と定住意向との関連性を調べるため、当該の質問を行った。

八王子市内の学校に通った経験

<性別、年齢別、居住地域別>



性別では大きな違いはみられない。

年齢別にみると、概ね年齢が低い層ほど、市内の「小学校」「中学校」「高等学校」「大学」に通ったことがある人が多くなっている。

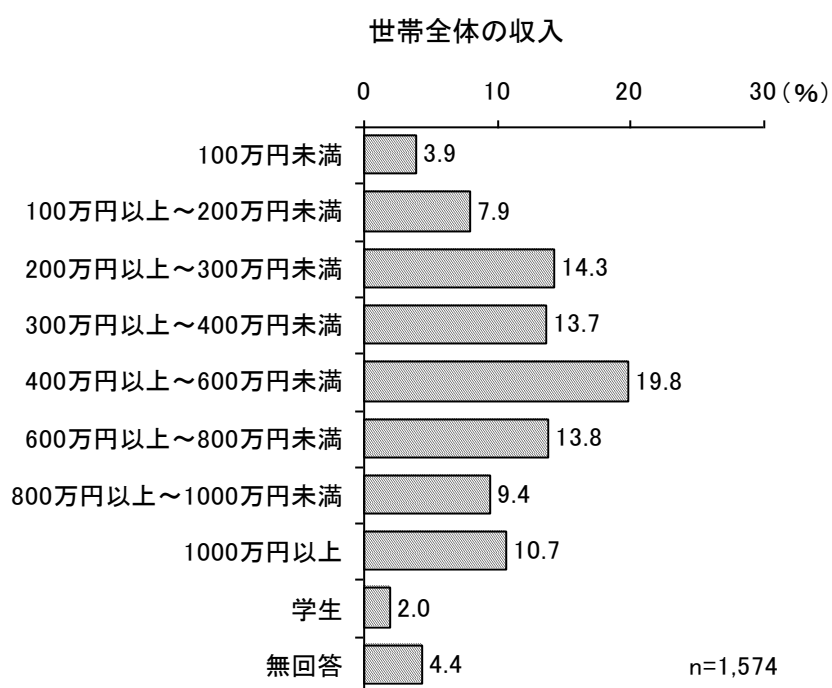
居住地域別では、「市内の学校に通ったことはない」は、西部地域 (44.8%)、中央地域 (46.2%)、で少なく、東南部地域 (60.3%)、東部地域 (72.6%) で多くなっている。

(7) 世帯全体の収入

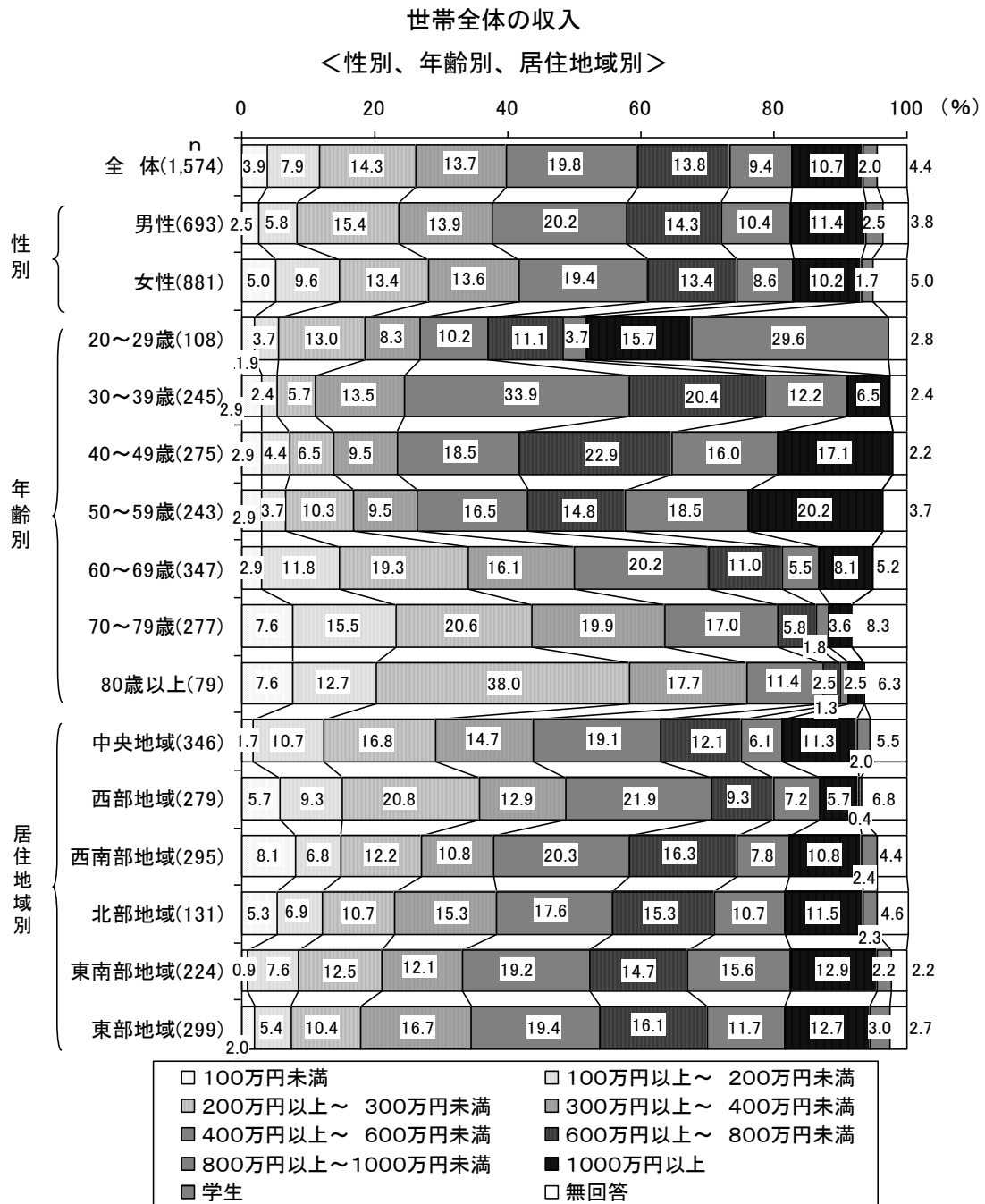
問 31 あなたの世帯全体では、昨年 1 年間に、どのくらいの収入（年金収入含む）がありましたか。大体の収入を税込みでお答えください。（学生の場合には、世帯の収入額に関わらず 9 を選んでください）【ひとつだけ○】

(n=1,574)

1	100万円未満	3.9%
2	100万円以上～200万円未満	7.9%
3	200万円以上～300万円未満	14.3%
4	300万円以上～400万円未満	13.7%
5	400万円以上～600万円未満	19.8%
6	600万円以上～800万円未満	13.8%
7	800万円以上～1000万円未満	9.4%
8	1000万円以上	10.7%
9	学生	2.0%
	無回答	4.4%



昨年 1 年間の世帯全体の収入（税込み）については、「400 万円以上～600 万円未満」（19.8%）が 2 割弱でもっとも多く、以下、「200 万円以上～300 万円未満」（14.3%）、「600 万円以上～800 万円未満」（13.8%）、「300 万円以上～400 万円未満」（13.7%）と続いている。



性別でみると、女性は、男性と比べて「100万円未満」（女性5.0%、男性2.5%）及び「100万円以上～200万円未満」（女性9.6%、男性5.8%）が多くなっている。

年収《800万円以上》の世帯に着目すると、年齢別でみた場合、50～59歳（38.7%）で4割近く、40～49歳（33.1%）で3割台半ば近くと多くなっている。